THE KEIJO NIPPO
第七千八百五十一號 （第三種郵便物認可） 昭和四年十月四日（金曜日）
京城日報 夕刊 十月三日(木)

濟州島 わかめ
各食料雜貨店にあり
朝博山口附近で即賣しております。
元賣 株式會社 三井物産 特約店 辻本商店

古物渡の御儀

引續いて午後二時三條西大宮司以下神宮奉仕の下に古物渡の儀が行はれ、古殿に奉納してある幣帛、神寶の類を總べ東の西寶殿に移した まつたかくて夕刻には新宮內玉垣御門前に組立てられた御樂舍において御神樂および神秘極まる秘曲奉奏の儀が宮內省樂師によつて奉仕され、勅使、祭主以下參列してこれにて內宮遷御の儀は全く終了をつげさせられるのである

京城神社の遙拜式

京城神社の伊勢神宮內宮遷御式遙拜式は二日夜八時から兒玉政務總監、松本府尹代理、鈴木隆次郎氏等はじめ百余名參列の上執行、修祓遙拜の後玉串を捧げ嚴かに同八時半式を終つた

內宮遷御の御儀御終了
昨夜十時半を以て

【宇治山田電報】式年遷宮祭中最も重要なる遷御の御儀は二日午後四時から清めの雨とも見られる時雨中にいとも嚴かに執り行はせられ午後十時半無事終了をつげた

聖上陛下御遙拜

【東京電報】皇大神宮遷御の二日夜聖上陛下は畏くも御神嘉殿南庭に降り立たせられ神宮御遙拜を遊ばされた、午後七時二十分陛下は御祭服を召され鈴木侍從長を從へさせられて設けの御假殿に出御、御先導の各皇族殿下と共に午後七時十分御遙拜の上入御あらせられた、同刻皇太后陛下はじめ各皇族妃殿下も內殿內で御遙拜遊ばされた

遷御翌日の御儀
內宮遷御の儀これで全く終らる

【宇治山田電報】二日夜いと嚴かに行はせたまふた內宮遷御の御儀式の翌三日には內宮遷御の翌日の御儀として午前六時今や大御神鎮り坐す新宮正殿の前に大御饌の儀があり續いて午前十時遷御の儀と共に重要なる祭儀とされて居る奉幣の儀が行はれた朝冷えがくしき神域の砂に映り渡る鉦一鼓を合圖に前日と同じく東寶に御衣を奉げ木綿鬘又は木綿襷をかけた久邇祭主宮、三條西大宮司、福谷小宮司、禰宜以下の神宮職員勅使九條祭典長以下は神宮齋館殿に參集、第二鼓にて參進の列をとゝのへ第三鼓にて九條祭典長は御納の幣帛を捧じて參進、祭主宮以下神官はこれに續き第二鳥居外にて清めの儀あり進んで玉串行事所において幣帛を御櫃より高案に移し勅使以下大玉串四枚を執つて進み幣帛の案は禰宜がこれをかついで內玉垣御門前の正中に安じ禰宜中重の版に留けば勅使は御門前に進んで御祭文を奏し大玉串を瑞垣御門下に納めて後禰宜は再び案をかついで東方殿の御階下に安じ祭主以下內院に參入して同じく東方殿の前に候すれば禰宜東方殿に參昇して御扉を開き幣帛を內に奉納して御扉を閉ち、大宮司御鑰に封を附けて庭櫃に納めこれにて奉幣の儀を畢つて職員は再び中重の版に復して、再拜八度拍手兩端の後退出、この時、杉垣御門前の衛士兵は警蹕、喇叭を奏し職員は更に荒祭宮を遙拜して退下したが、勅使以下並に祭主大宮司、小宮司、禰宜二人、宮掌二人は五丈殿において古式の饗膳の儀があり十二時一同退下した

謹んで祝し奉る
濱口首相談

【宇治山田電報】遷御の御儀は午後十時三十分無事終了した、右につき濱口首相は語る
茲に式年遷宮祭大儀を滞りなく終了せられましたことは誠に恐祝の至りと存じます、これ偏へに皇祖皇宗の御加護と皇室の御稜威に依るのでありまして千萬國民と共に感激おく能はざる處であります、謹んで大儀の終了を祝すると共にいよいよ皇祖の御神德を讃え奉る次第であります

總督遙拜
昨夜神宮で

二日の伊勢神宮式年遷宮祭當日齋藤總督は朝鮮民衆を代表して午後八時朝鮮神宮の遙拜式に臨み遙拜するところがあつた

例祭
朝鮮神宮
總督勅使參向

三日宮內省から發表

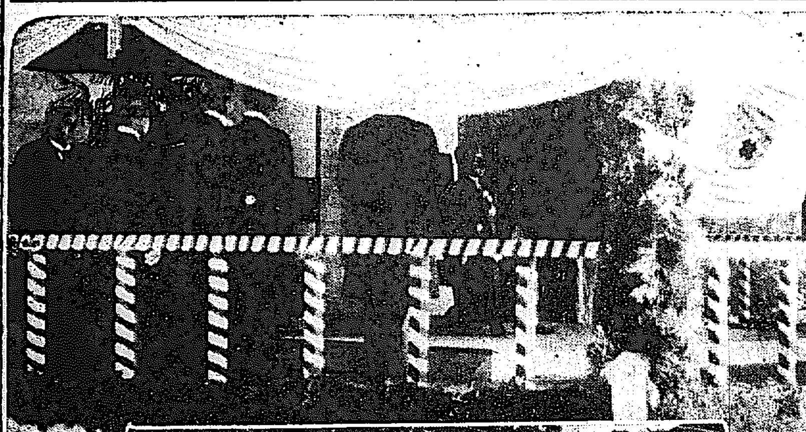
【東京電報】畏きあたりでは十月十七日朝鮮神宮例祭を行はせらるるにつき朝鮮總督齋藤實子は勅使として參向仰付らるゝ旨三日宮內省から發表さる

總裁宮殿下より優渥なる御諭旨を賜ふ
赤十字社と愛國婦人會總會
秋晴れのけふ共に開催

赤十字社總會

秋色濃やかなる昌德宮の外苑、澄みわたる碧空に總裁閑院宮殿下を迎へ奉る雅かなる式場の御殿が新に設けられてある。常盤の松葉で御殿根を飾り、金泥の屛風をめぐらし、中央には一段と高く殿下の御席が設けられてある。三日の朝、この日は日本赤十字社朝鮮本部第四回總會および愛國婦人會朝鮮本部第五回總會の開催せらるゝのである。松浦、李汝鐘、尹德榮子の來賓をはじめ、渡邊京畿、韓忠北、申忠南、林全北、今村慶北、須藤慶南、李黄海、徐平北、馬野咸南、安達咸北各支部長、支部顧問、支部副長、幹事、委員長、委員、分區長等八百名、全鮮の社員七千余名紋附袴で席に著しき愛國婦人會員三千名など

一萬三千 に上る列席の社員は午前八時頃より昌德宮昌慶苑の通化門よりぞくぞくと入場し、合與なる秘苑に參入す、昌慶苑はこの大會のために當日午後一時まで一般の入場を差し止め、準備も揷し、紅白の幔幕をはつて大會の準備美々しく成る。形勢近くなるや、さしもに廣き秘苑の緑の芝生は人をもつて埋まり、緑樹、山高帽の波のゆるぎにも往き日の喜びを躍らして居る。式殿を中央として左側を赤十字社員、東側を愛國婦人會社員席として居並び新授有功章者、新授特別社員、來賓、佩有功章者、支部長、特別社員の順に整列し靜かに時のいたるをまつて居る。



赤十字總會 ＝總裁宮殿下台臨＝出席會員席の壯觀

閑院宮殿下

この日殿下には午前九時龍山總督官邸御出發、御附和田武官、澤田宮家事務官、稻垣御用係、本社理事大久保侯、副總裁齋藤鈴木氏御陪乘申上げ子、自動車にて鍾路昌德宮に向はせらる。午前十時總裁宮殿下昌德宮御着、先着されたる李堈公殿下の御出迎へ遊ばされ、齋藤總督、兒玉政務總監、生田內務局長以下本府各局部長、各道知事を御接見相成り御休憩所で御少憩遊ばさる。兒玉總監は本部總長として この時赤十字社職員名簿、社業狀況書を獻にて御說明申上げ、殿下には終始

午前十時

還御がなつた、一同謹粛して殿下を御迎へ申しあぐれば、閑院總裁宮殿下には兒玉朝鮮本部長の御先導にて式場に台臨、御着席遊ばす。次いで李堈公殿下御着席、御席のうしろに起立し次いで大久保侯、稻垣御用係、愛國婦人會長本野子爵夫人、議員尹、石野參事、朝鮮本部長兒玉總監夫人、副長横田朝鮮院長夫人式殿に入り、東側に整列す。式殿の下に並ぶ李王職雅樂隊はこの時、國家君ケ代を吹奏すれば粛々靜謐として聲なく、たゞ秋陽のみさんさんと耀つてゐる。奏樂終れば、兒玉本部總長、赤十字社朝鮮本部第四回總會の開會を宣し、朝鮮本部副長が開會の辭をなす、これを終れば、閑院宮殿下は御諭旨を賜ふこととなり、一同最敬禮す、殿下は立たせられて御諭旨にて

御諭旨を賜ふ

御諭のある美しき御聲音は洞暢に徹して一同その光榮に大なる感激をおぼゆ。兒玉本部總長は御前に進み、謹みて奉答し、次いで大久保侯、德川日本赤十字社副社長の祝辭を代讀、これにて式を終り、兒玉本部總長閉會を宣し、閑院宮殿下を御先導申上げ殿下には一旦式殿を御退下遊ばさる

御諭旨

日本赤十字社朝鮮本部第四回社員總會ニ臨ミ茲ニ諸氏ト親シク相見ルヲ得タルハ欣喜ニ堪ヘス
當本部ハ創立以來逐年隆昌ニ趣キ病院ノ經營、少年赤十字ノ事業等其ノ計畫宜シキヲ得殊ニ社員著シク增加シ本日ノ盛況ヲ呈セルハ諸氏盡力ノ效ス所ニシテ洵ニ嘉スヘシ
諸氏更ニ一層協力シテ本社事業ノ進展ヲ圖リ益人道ニ貢獻セムコトヲ望ム

奉答詞

茲に日本赤十字社朝鮮本部第四回社員總會を擧行せらるに方り辱くも總裁宮殿下台臨あらせられ懇篤なる御諭旨を賜ふ社員一同恐懼感激の至りに堪へず自今一層奮勵協力して社業の發展を圖り以て台旨に副はむことを期す謹みて奉答す
昭和四年十月三日
日本赤十字社朝鮮本部長 正三位勳一等伯爵 兒玉秀雄

祝詞

日本赤十字社朝鮮本部第四回社員總會を擧行せらるるに當り總裁宮殿下台臨を辱うしたるは本社の最も光榮とする所にして茲に會各位と俱に欣悦に堪へず抑も本社の創設以來社業年を逐ふて伸張し大正十一年第三回總會を開催せらるるや社員著しく增加し爾來病院の經營、少年赤十字團の創設等に進境を示し今回の總會を開くに際し更に多數の加盟者を得て本日の盛況を呈せるは畢竟社員並當局各位の贊助と盡力とに出るものにして深く感謝する所なり今や本社の基礎益々鞏固を加へつゝあるは喜ぶべし而して輓近時勢の進運に伴ひ本社の平時事業を擴張して健康の增進、疾病の豫防、苦痛の輕減を圖るの諸般の施設を爲すに至りて本社の活動を要するもの愈々多く益々からむとするの趨勢に在るを顧みれば斷じて安如たるを得ず一層各位の盡力に賴らざるべからざるものあり冀くば各位同心協力以て社運の隆昌を圖り人道に貢獻せられむことを之を祝詞と爲す
昭和四年十月三日
日本赤十字社副社長 侯爵 德川圀順

愛國婦人會總會

閑院宮殿下一旦御退下遊ばされて十分

午前十一時 愛國婦人會朝鮮本部第五回社員總會は開かる。特に閑院宮殿下が御台臨遊ばされ、兒玉總監の御先導にて御設けの御席につかせたまひ、御臨席に李堈公殿下つかせられ、本部長として兒玉總監夫人が殿下御席のうしろに起立して控へる。本部長として兒玉總監夫人愛國婦人會總裁故東伏見宮妃殿下の御諭旨を賜はる旨つぐ、本野子爵夫人奉答ところに立ちて御諭旨を拜讀し、閑院宮、李堈公兩殿下も起立さる。兒玉本部長謹みて奉答し横田副本部長の祝辭をなす、本野會長の祝辭ありてのち兒玉本部長閉會を宣すこれにて兩總會は全く終了し

宮殿下御退場

閑院宮殿下には兒玉總監の御先導にて御退場遊ばす。李堈公殿下これにつがせられ、齋藤總督以下御

御諭旨

愛國婦人會朝鮮本部ハ職員並ニ會員諸氏ノ一致協力ニ依リ會運年ヲ逐フテ發展シ茲ニ第五回總會ヲ開クニ至リタルヲ喜ブ
惟フニ朝鮮ニ於ケル本會ノ使命ヲ完フスルニ必要ナルノミナラズ又國運ノ進捗ニ貢獻スル所一層偉大ナルモノアルベシ
諸氏克ク時勢ノ趨向ニ鑑ミ益々忠愛ノ至誠ヲ盡シ以テ國家社會ニ貢獻センコトヲ期セヨ
昭和四年十月三日
愛國婦人會總裁故依仁親王妃周子

奉答詞

本日愛國婦人會朝鮮本部第五回會員總會を開くに方り辱くも閑院宮殿下台臨あらせられ本會總裁殿下より懇篤なる御諭旨を賜ふ會員一同恐懼感激の至りに堪へず自今一層協力奮勵以て台旨に副はむことを誓ふ茲に謹みて奉答す
昭和四年十月三日
愛國婦人會朝鮮本部長 兒玉澤子

祝辭

愛國婦人會朝鮮本部は夙に會務の發展に力め今や會員の數四萬三千餘人に達し茲に第五回總會を開かれ此盛況を見るは洵に欣賀に堪へず殊に本部長以下職員並會員各位の熱誠努力は深く感謝する所なり惟ふに世態の變遷は本會の使命をして一層重且大ならしめ事業の施設を要するもの亦頗る多し冀くは各位益々協力一致して一層會務の刷新擴張に努められんことを一言以て祝詞とす
昭和四年十月三日
愛國婦人會長 本野久子

在鄉軍人大會に台臨
午後二時から

閑院宮殿下には總會御終了後秘苑內における茶話會に臨ませられ、正午秘苑內で御晝餐遊ばされ、午後二時秘苑御發、歩兵七十八聯隊に臨ませられ、全鮮在鄉軍人大會に台臨遊ばさる

時事小言
黨葬

殘生を政治生活に捧げた田中男が、一黨の總裁となり、總理大臣となり、死して黨葬を以て葬らるゝは蓋し男の本懷とする處急死悲しむべしと雖も自ら慰むるに足るものあらんか、黨葬の日、秋雨くも老いんとして風物蕭條男の死を悲しむが如く又、その靈を慰むるに似たり。

◇

田中男の逝去によつて政友會といふ乘合船は突然その船長を失つて政海の眞只中で立往生をして居る、計を傳へて數日、今猶ほ男がその愛嬌ある眼尻を下げて笑ひ興じつゝあるが如く感ぜらるゝほど、それほど、生氣潑溂たりし男の急死は意外、驚愕、同情等々の甚だ錯綜せる衝動を世間に與へたが此乘合船の中では種々雜多の哀愁、感慨、猜疑が各人の頭の中を旋風機の如く廻轉して居る、一足飛びに總裁更迭問題といふ難關を飛び越えて仕舞つたとはいふもの、さて此あとの船の始末が大變で、船長の撰擇も難しくするわけには行かない、政友會に取りては正に噂り目に祟り目の甚だ辛い場合、死せる田中男も氣の毒だが、政友會も亦甚だ氣の毒。

◇

一體、政友會を暗黒に押し上げたのは何處の誰だなど、詮索するのは野暮の骨頂で總裁としての田中男は失敗もして居るが又成功もして居る、政友會を百四五十名の少數から二百四十名の絕對多數にまで漕ぎ付けたのは何と言つても故總裁のお手柄で男にあらずんば、危險にして難澁なる隘路を茲まで切り拔け得なかつたかも知れない、非凡なる才略と非凡なる押しの強さは正に當代の第一人者で、政友會の總裁としては決して役負けはして居なかつた。始めは、政治家らしき軍人であり、後には軍人らしき政治家であつた點においては故桂公と酷似して居るがとは、つまり、政治家らしからざる政治家たりし所以で、男の政治家としての缺點の大部分は蓋し茲に在るであらう。同時に二足の草鞋を穿きこなした處に非凡なる才能が認められる、此點においても故桂公とよく似て居る。」

◇

田中男は毀譽褒貶の紛々雜々たる雰圍氣に包まれながら、常に自己の存在を確立して行く不思議の人物男だ、機に臨じてよく變ずる機略の働きは實に冴えたものである、男の眼はよく表を見、裏を見た。同時に男の心には裏もあり表もあつた、若し史上に同型の人物を求むれば、それ或は松平伊豆守か。男今や亡し、男に代りて政友會を率ゆるものは果して誰ぞ。

露支兩軍の白兵戰
交戰實に八時間
攻勢に出た露軍
支那軍の死傷多數を出す

【滿洲里二日發電】二日ロシア軍三百は扎賚諾爾にある支那軍の左翼を衝き白兵戰を演じ、支那兵二百を潰走せしめ、兩軍の交戰は午後一時三十分にやんだがロシア軍は多數の武器彈藥を鹵獲して引揚げた、本日の兩軍の交戰は實に八時間にわたりこの激戰により支那軍の死傷者多數に上り、負傷者は戰線より續々滿洲里に後送されてゐる、終々滿洲里上空を飛翔しつゝあるロシア飛行機は長驅して海拉爾方面に飛來し支那軍の行動を偵察しつゝあるが、二日夜を期して露軍は總攻擊の擧に出づる模樣で支那軍は恐慌を來してゐる

支那軍の砲擊に端を發す

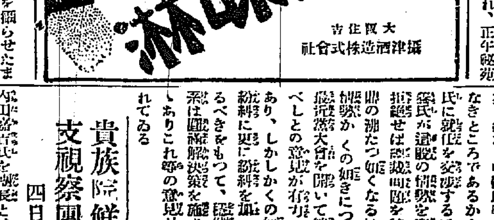
【滿洲里二日發電】支那軍がロシア軍陣地を砲擊したことに端を發し、今朝五時露支兩軍又々衝突し、兩軍の交戰十時後に至り益々猛烈となり露軍の榴散彈は市中より僅か數町の地點にある墓地に雨の如く飛來したので市民は非常な恐慌を來し、商店は又々門扉を閉し住民は不安にかられてゐる、兩軍の損害多大の模樣である

政友會後任總裁
各派足並揃はず
策動愈よ露骨で
形勢混沌として豫斷を許さず

【東京電報】政友會の後任總裁問題は內田氏の露骨なる犬養氏擁立運動に刺戟されこれに對する反感から各勢力の抗爭が漸く具體的に芽ばへて來り、三日山中總裁の葬儀終了を待つていよいよ火蓋を切らんとして混沌たる抗爭狀態に陷らんとする形勢にある、即ち犬養氏擁立運動の裏面には鈴木派が策謀して自己の勢力を延ばさんとしてゐる形跡明瞭となり、これに對する反鈴木派の反對が猛烈となつて來てゐるが、又一方には反鈴木派でない若尾系も從來犬養氏に含む處あり昨夜築地に若尾璋八氏外十八名が會合し犬養反對の決議をなし、更に犬養氏擁立運動をなす鈴木派の前動隊は二日夜晩翠軒にて大體の打合せをなし犬養氏反對の露骨な策謀を行つてゐる、これ全く鈴木氏擁立策動の現れであるが、これに對し床次系も中立各派の支援を得て策動する模樣あり、二日夜鈴木系と結んだ一派山本條太郎氏一派は各派抗爭のどさくさ紛れに今朝來各派抗爭の間に漁夫の利を得んと活躍を開始した模樣あり、更に中橋德五郎氏、吉植庄一郎、田邊七六氏等に擁立され三土氏の支援を得て虎視耽々たるあり、黨內は各派錯綜し何れに歸趨すべきか豫斷を許されぬ狀態である

犬養氏擁立運動
かねて仕組まれたる筋書
―もし犬養氏が辭退したら
會內は鼎の沸き立つ騷ぎ

【東京電報】犬養氏を政友會總裁に擁立せんとの運動はその裏面に不純の動機ありとして黨內には反對の空氣濃厚なるものあり、本日故田中總裁の黨葬終了をまつて反對氣勢の導火が揚がる模樣である 即ち犬養氏擁立運動は田中總裁存命中から小泉策太郎氏によつて仕組まれた筋書であり、小泉氏はまづ鈴木系と結んでこの芝居を打たんとした矢先、故田中男の急死に遭ひ運動は急轉直下するに至つたものと傳へられてゐる、しかし犬養氏擁立について黨內は久原系、鈴木、中橋氏等いづれも異存なきところであるから一應は犬養氏に就任を交渉するであらうが犬養氏が辭退の情勢を察してこれを拒絕せば總裁問題を繞つて黨內は鼎の沸たつ如くなるは明かである、しかしかくの如き形勢につき黨內には最近黨大會を開いて總裁を公選すべしとの意見が有力に擡頭しつゝあり、しかしかくの如きは目下の紛糾に更に紛糾を加へる結果となるべきをもつて、穩健な硬派有志は調停解決策を施さんと努めつゝありこれ等の意見が最も注目されてゐる



貴族院鮮滿支視察團
四日朝入城

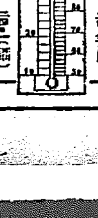
內田嘉吉氏を團長とする貴族院議員片岡直史、綾小路(以上子爵)、西尾忠方、大田黒重五郎、三須精一、藏本脩太郎(以上男爵)八馬兼介、堀啓次郎の貴族院視察團一行は三日朝釜山上陸、慶州を視察して四日午前七時入城することになつてゐる京城では朝鮮總督府を視察し五日午前九時五分京城發同日午後三時六分平壤着、六日午後六時二十四分新義州着、同日午前十一時四十分新義州着、七日午前七時五分新義州發奉天へ向ふことになつてゐる なほ赤池氏は以前總督府警務局長たりしことあり、朝鮮とは密接な關係にある

釜山着直に慶州へ

【釜山特電】貴族院議員の鮮滿支視察團一行十二名は內田嘉吉氏を團長として三日朝釜山上陸、竹內內務部長、山本財務部長、香椎商議頭その他各氏の出迎へを受け直に釜山市內を觀察の後西山より慶州へ向け出發した

あすの天氣(4)

豫報 曇一時晴
三日正午 [illegible]
二日最高 [illegible]



侠艶靈劍
（第四面に掲載）

エヂソンを讃へる 燦爛たる光りの祭

電氣發明五十年を記念して 來る二十一日に

エヂソン翁が白熱電球を發明して五十年、來る十月二十一日には世界各國がそれ〴〵これを記念するため盛大な電燈五十年祭が催されるが、エヂソン翁を生んだアメリカではフーヴァー大統領自ら會長となつて一千萬圓の豫算を組み去る五月から準備に着手した、內地では東京、大阪に分れてそれ〴〵電氣協會主催のもとに數萬圓の豫算ではじめての電燈祭を行ふ外に、祝賀會から映畫講演會郵便記念スタンプ、各電氣神燈展覽會、公演、自動車行列、商店裝飾競技、照明ダンスなど各種の趣向をこらして十月二十一日から約一週間にわたり華々しい光りの祭を行ひさんぜんたる電氣の世界を現出し、電燈の功德を禮讃することゝなつてゐるが、朝鮮でも電氣協會で滿ての結果來る十月二十一日を期して五十年祭記念として感謝祭を行ひエヂソン翁に祝電を打ち、當日は全鮮各學校にエヂソン翁立志傳のパンフレットを配布し、エヂソン翁についての講演並にラヂオ放送を行ふことになつた、この外京電では朝鮮服裝せ、照明ダンス、市中制餘、夜間ラグビーなどの計畫もあつたが、期日が迫り準備が困難なので取止めとなつた、然し京電ではこれを記念するため目下適當な趣向を考案中である。十月二十一日この日を期して全世界一齊に行はれる電燈五十年祭は花々しい光りの世界を現出するであらう（寫眞はエヂソン翁）

馴れない手續に民事部は大多忙

いよ〳〵けふから實施の改まつた民事訴訟

民事訴訟法の改正實施は昨年の議會で成立したものであるが今回新法施行と共に第二次の劃期的改正として四十餘のむくろを飛出し十月一日より實施になり世間の注目を惹いたが二日朝の祭日をあけた三日よりいよ〳〵全鮮における各裁判所において手をつけられ實施されるに至つた京城地方法院民事部は馴れない訴訟手續きに第一日目はてんてこ舞を見せ書記等なども一寸なれないのでまごつくといひ辯護士側も、數十年ならされてゐたためしばらくは改正法規と長く頭にこびりついてゐた習慣とこんがらがることもあるかも知れぬといつてゐるが、なれた結果は恐らく訴訟は簡便に行はれて來るものと見られてゐる

けふ最初の一件 京城法院で取扱ふ

民事令改正に伴ひ最初の一件を取扱つた京城地方法院民事部狀部長は語る

今日は一件だけ舊法によりて決定された事件に手をつけた相當に準備もされ同時に立會ふ第一線に立つ裁判官の負擔等もあり事件は圓滿に處理に便利に取扱はれてゆくものと思はれる要するに新訴訟當事者相互に改正の點に馴れる様に努力すべきである

勅使を御差遣

有難き御沙汰書 故田中男の葬儀に

【東京電報】三日故田中政友會總裁の葬儀に當り 天皇陛下には午前十一時山縣侍從を青山の私邸に御差遣、御幣帛の上有難き御沙汰書を賜はつた、同時に 皇后陛下 皇太后陛下にも事務官を御差遣、靈前に御代拜せしめられ更に午後零時四十分 天皇陛下には土屋侍從 皇后 皇太后兩陛下には事務官を青山齋場の告別式に御差遣遊ばされた

◇

【東京電報】天皇陛下は故田中男の靈前に左の如き優渥な御沙汰を賜はつた

卓ニ常リテ鞠躬盡瘁ヲ深慮ヲ帷幄ノ內ニ運ラシ國ニ臨ミ克ク斷シ殊動ヲ國ノ外ニ樹ツ祥リニ陸軍ノ重責ヲ負ヒカヲ國防ニ盡シ遂ニ內閣ノ首班ニ列シ心ヲ與理ニ致ス遽ニ溘亡ヲ聞ク曷ゾ軫悼ニ勝ヘン宜シク使ヲ遣シ賻ヲ賜ヒ以テ弔慰スヘシ

右御沙汰アラセラル

六名の暴漢

カフエーで暴行 更に派出所を襲ひ 悉く檢擧さる

小松本町署長の暴力團取締によつて擺近漸くこれらの類は影をひそめて來たが二日夜大暴行を働き案察を襲擊して拉致された一味のものを奪還し、更に暴行中を總檢擧官の力に一味六名こと〴〵く檢擧さるゝに至つた龍後一時頃近い大暴行事件があつた。二日午後十一時頃明治町カフエー丸ビルへ六人連の客が舞ひ込み三十余圓飲食をなした上一文も支拂はず中一人を殘し五名は少し離れたカフエートキワへ河岸を換へ殘つた一人は椅子を並べて晝臥し係女給がなだめすかして止むるのも聞かないので遂に臨席にたしなめるや右の一人は『客が何にならうがどうしやうが勝手じやないか』とて暴れ出し遂に明治町派出所に取押へられた然るにこれを聞きつけた五名は突如亂暴し遂に取押へた暴行犯人を奪還し更に丸ビルへ逆戻りして再び暴行中を本町署への急報により總出動暴漢をけつけ六名を悉く逮捕留置せしめた

右暴行犯人は香川縣生れ府內吉野町二丁目一三番地居住杉山發雄こと福井久太郎（三八）をはじめ曾我晴雄（三五）曾我義一（二二）長谷川俊一（二二）三井甚太郎（三七）田川正一（三六）の六名で

三十日夜龍山福井が丸ビルに來りテーブルに着くや先客が注意した態度の酒をついだのに端を發しその不勝法を主人岡田氏が出て陳謝したにも拘らず主人に小指を切れと責めつける始末に主人が憤慨し『因縁をつけるのもいゝ加減にしろ』といふや口論となり遂に右客は三日目の晩に氣をつけろと捨ぜりふを殘して行つたのが丁度二日夜で右の暴行は計畫的のものであつたらしくその暴行ぶりには係官も舌をまいてゐる

人形と愛人の寫眞を しかと抱いて轢死

死ねと……罵られた悲しみと 愛の途を絕たれた絕望から 死を選んだ若い女

朝鮮のにぎはひを遠く離れた府外西氷庫京元線晉光里踏切附近で思はれぬ嬉に驚きの女が飛込み自殺をとげた

女は府內明治町一丁目三十五番地刀劍研師立川右衞門長女英子（二一）といひ長崎縣島原の祖父に養はれて居るうち何時とはなしに附近に住む美野孫（三五）と戀を語る間となつたが殿近島野との間が面白からず去月二十日祖父と共に朝鮮見物に京城に旅立つにあたつて最後の願ひを打ちあけたが素氣なくも拒絕され『これから毎日新聞を見て居るから立派に玄海灘で投身してくれ』と惡口にされたので女心に堪へかねて自殺の決心をなしゝばしその機を伺つたが遂にはたす折なく悶々の日を送る裡心にもない縁談を持ちかけられたので

遂に覺悟を定め二日午前十時頃何氣ない風を裝つて叔父に連れられて朝鮮見物に出掛け午後一時頃變ぐの時過の混雜にまぎれて會社を逃れ漢江岸をさまよひながら西氷庫に到り死の道を線路に選び情人美野の寫眞と愛弄の十五匹博多人形を後生大事に胸にかゝへて折柄烏致院を目がけて警笛をあげて驀進し來つた午後五時十四分龍山發京城驛行列車を目がけて飛びこみ兩脚および胸部を切斷されてみるも無慘な自殺を遂げた

屆け出により鐵道局山驛から係員出張検視の上死體は遺族へ

やさしい妹だつた 兄勝雄君の話

馳けつけた父親の手で自宅に引とられた

轢死の女、立川英子（二一）は去る廿日朝鮮見物に祖父と共に來城したが、來やるせなき思ひに一日〳〵を送つてゐた、數日前愛人美野からの手紙をうけとるや無口な英子は更に憂鬱になり、二日朝兄勝雄君のすゝめるまゝに祖父と共に午前十時頃朝鮮見物に出かけたが途中祖父と別れて西氷庫附近の線路に飛込自殺を行つたもので明治町の立川家では英子の歸りがあまりおそいので各方面に手わけし搜査中でしたがけさ龍山署からの通知に驚き哀戶を鎖しめやかに香を焚いてゐるが英子の兄たる勝雄君は目をしばたゝきながら悲痛な面持で

『なんにもきいて下さいますな日頃元氣な父親はその報と共に奧で寢てゐます英子は無口な何事も語らぬおとなしい妹でした、美根の事など私にはわかりません、どうして死んだのか今お話しすることは苦痛です』と語つた

無名塚の發掘終る

先月初めから本府博物館の手で發掘中であつた慶州無名塚は殆と發掘工事を終り藤田館長は數日前すでに歸城し小泉、澤の兩囑託も數日中に歸城することになつてゐる今回の出土品は金冠、端爐、鏡如く金色まばゆき金冠、金具類は出なかつた。耳飾り、頸飾、腕輪、馬具類等が出土したに過ぎず人目には余り大したものでなかつたが考古學上には新羅時代の文化を研究するに非常に得る所があつたと

しめやかな通夜（故田中男の靈前、右側令息龍夫君、すて子夫人）

青年の身投げ

連絡船から

【釜山特電】三日朝釜山入港の關釜連絡船から前夜下關を發して對馬沖合を釜山に向け航海中、三日午前二時過ぎ一名の內地人三等船客が荒れ狂ふ海上にて波荒き海中へ投身自殺をしたことを受持ちボーイが發見し係に屆出したが、遂に見失ひ、三日朝釜山入港と同時に水上署にその旨屆出たが、船客名簿には岡山縣吉備郡庭瀨町信城寺白神星俊（二七）とあり、セルの單衣セル袴金鎖腕時計現金六圓余の他岡山より釜山までの切符と

人世をはかなみ、運命をあきらめてお題目を唱へながら死にます

と認めた母親あての遺書があり、家庭的に深い事情があつての覺悟の投身自殺らしい

二つの屍體遺棄

一つは胎兒、一つは嬰兒 犯人一名は檢擧

二日午後四時頃府內死體遺棄同便所に八ケ月位の胎兒が遺棄してあるのを京城府衞生人夫が發見して所轄東大門署に屆け出た、取調べの結果右は通州洞九十二番地飲食店經營業渡邊又丁照吉（三）が姙娠上遺棄したものと判明目下同署に引致して取調べ中

▲同日午後四時二十分頃府外高陽郡崇仁面敦岩里の岩間に生後一ケ月位の嬰兒が遺棄してあるのを通行人が發見して附近の東小門派出所に屆出でたので西小門町山中丸病院で解剖の結果窒息死させた形跡あり目下犯人搜索中

家畜市

昨二日開市 非常な成績

秋の大市として逐年異常の成績を收めて居る京城府主催の家畜市場は既報の通り十月二日午前九時から東大門の府市場において開場した、本年は朝鮮、期中のこととて遠くは全羅、咸興並に慶北の安東等よりの入場多く非常の盛況を呈めた、この日の入場頭數は千三百余頭で、取引數九百五十頭に達しこの總賣代金九萬五千八百圓、前年に比し頭數において二百余頭、賣買代金において一萬余圓の增加を示した

簡易保險

二日までに五萬餘圓

十月一日實施の簡易保險の京城府內申込は三日午後二時半までに三百口金額五萬五千圓に達した

浮水墨ガ本人ノ印章ヲ僞造行使シヤウトシマスカラ內外國人ハ見捉サレヌヨウニ御注意ヒシマス

京城府嘉會洞六番地 文鳳鎬 告白

出世の早い三人男

卅五歲で鐵道王、四十六歲で東京市長、二十二歲で將棋八段……出世の早い秘訣は何處にある？ 雜誌『現代』十月號を見よ！

學校崩壞で死傷四十名

【ボンベイ一日發電】グワレオル州ビルサ學校建物崩壞のため四十名の學童は即死し、二十三名は重輕傷者を出した

平山牛乳を獻納

閑院宮殿下御來城中は召される牛乳は均質牛乳の優良なるを認められ、數ある牧場のうち平山牧場に高松宮殿下の御用を承り、又復今回の光榮に感激してゐる

電車で重傷

二日午後六時十五分京城驛前を發した光熙門行電車一六五號（車掌一五三洪仁鉉、運轉手一七〇林潤漢）が黃金町通り二丁目のカーブにさしかゝつた際走る十五日賓海道から來城した府內新堂町一四八無職申東化（三〇）があやまつて車體にふれ頭部を打ち腦震盪出の重傷をおつたが直に赤十字病院に收容、聽鍼

帝展受付始まる

【東京電報】第十回帝國美術展覽會の出品受付は一日午前九時より各部一齊に開始されたさすがに大家の作品はまだ見えぬがルパシカ姿の美術家やパラソル片手の女流畫家連がそれ〴〵一年間の精根を籠めて搬入し九時過ぎ上野、秩父ケ原神嶋から地方作家の出品約三十點を數へ屆けた

矢野七段と辻六段の對局

池田六段も來城 棋譜は本紙上に

矢野七段の來城を機として、辻六段との對局は、當地の棋士連から熱望されてゐたが、二兩日にわたつて兩氏の對局を見た。第一日は西小門町の高麗善之助氏宅で、矢野氏香落で對戰、約四時間にわたり百廿手を以て辻氏勝ち昨二日は樓山町美術俱樂部で辻氏平手先番で對局、五時間余を要し百十手をもつて矢野氏勝ち一勝一敗の記錄とたつた。何しろ七段と六段の對局は京城としては稀に見られない高段者同志の手合せであるから、釜山からは、わざ〳〵池田六段が觀戰のため來城し、本間、高非、高橋、吉岡、嶋本等の有段者が觀戰した。なほ今三日は午後四時半から和泉町倶樂部で矢野氏對池田氏の對局、明四日夕からは辻池田六段、番外手合せを行ふことなつた、辻、池田兩六段は、今春本紙棋戰の第一回全鮮將棋大會で試み池田氏遂に不覺の敗に終つたとは、本紙棋譜の示すところであり、又觀く觀戰した愛好者の興味を呼んだ大棋戰であつた。今回は池田氏雪辱の一戰であり、辻氏また同じく自愛した棋戰が見られるであらうと豫想される。なほ矢野辻兩氏の對局は、將棋界の一般權威たる棋譜として本紙上を飾るはずであり、辻、池田兩六段の對局も本紙上に紹介することゝなら（寫眞は矢野七段（向つて左）辻六段（右）の對局、きのふ美術倶樂部で）

巨船借切で贅澤なお客様

太平洋沿岸觀光團 三百五十名來朝

【東京電報】世界で初めての試みである太平洋沿岸觀光團三百四十七名をのせたマトソン汽船會社マロロ號（一七二三二トン）は二日午後四時橫濱港に到着した豪勢なヤンキー式を存分に發揮し巨船一艘借切船內には食堂、圖書室、運動室、プール等の娛樂機關を設備しお客所は天下の珍味を滿載してさながらアメリカの田舍をこの船一艘に積んできる感だ、團長は親日家のサンフランシスコ商業會議所會頭ロバートリチ氏でアメリカきつての實業家揃ひ、一行の目的は四ケ月にわたり太平洋沿岸十數ケ國に寄港し貿易狀態を視察するための觀察旅行で日本には五日間の豫定である

人蔘湯

小川前鐵相の收容、田中男の急死を十日以前から豫知してゐたといふ不思議な透視家が現れた▲先祖代々透視の大家で、先代は赤池濃氏が警務局長時代に親かつたといふ佐賀縣の力久辰三郎氏であるが▲この父をもつて目下黃金町三ノ三〇八に本部を設てゐる力久辰齋氏が今回の豫言をしたその人である▲氏が朝鮮における最近の出來事を透視したものザツト左の通り▲官界の異動、十一月大臣三名、來年二月は原總督にわたる▲軍大事件、五名罪に觸れる▲某大官は結局逃れる模樣▲京城の突發事件十日以內に西南に當り火災あり同じく西方に大慘殺事件あり▲十月末東北の地に殺傷事件、十一月初め西北に暴徒、十一月二十日過ぎ西南に驚天動地の事件あり、犯人三名▲府營公金拐帶犯岩佐節生は明年八月寧太で逮捕さる。

六十年ぶりに出會つた姉妹

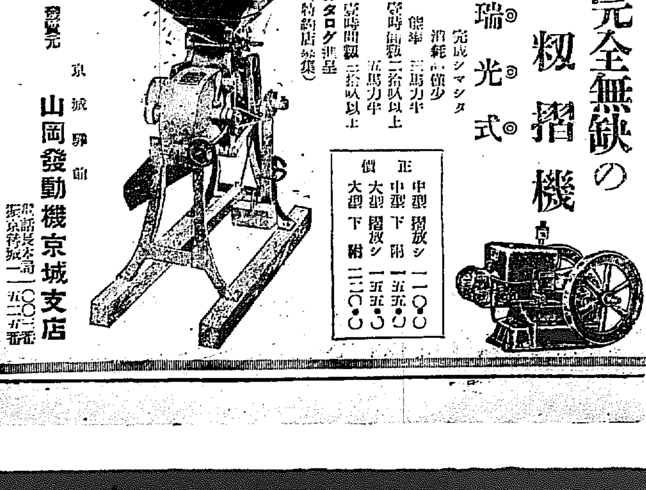
【ルイスヴイル（米國ケンタツキー州）發】テネツシー州ニユー、リザアーの婦人エム、ハスキンスと呼ぶ八十二歲のお婆さん、當地のカロリン、パーキンスと呼ぶ本年八十歲の婆さんは今度六十年目でヤツと思ひがけなく會ふことが出來た。何でもこの二人の姉妹は南北戰爭當時別れたきりで今日まで手紙だけは取交して來たが遂に會合の機がなく六十年後の今日に到してしまつたのであると。で姉妹はお互ひに爺十婆になつたのを驚いてゐたが六十年もへては誰だつてこうなるとあきらめたと

三中井の冬衣大賣出し
一日より五日間
各賣場競つて極度の大奉仕……
長崎 鼈甲と 台灣 珊瑚の 製作品大廉賣會 開催中

拾月四、五、六、三日間晝夜
書畫骨董展觀即賣
南山町二丁目（電本二三六〇）
株式會社 京城美術倶樂部

運命開拓
出張鑑定
骨相學と云ふのは、諸君の顏や頭を見て運命即ち經過狀態を知る學問であるから如何にも時代的であつて否劍止來である。決して迷信は說かない、あくまで理想的に先天後天の經過狀態を明示し闇黑より光明へ轉禍招福の道を講じ人間生活に於けるあらゆる惱みを解決せんとするのである。」
觀相 觀 煩悶解決
運命鑑定料一圓
失敗者は再び起て煩悶ある人は解決を急げ
京城府明治町一丁目（鹽井醫院隣）
觀相學會

朝博ヤンマー特設館出品
完全無缺の 籾摺機
瑞光式
ヤンマー發動機
完成シマシタ
消耗品僅少
能率 三馬力半 每時籾數二拾叺以上
五馬力半 每時間數三拾叺以上
カタログ進呈（特約店募集）
正價 中型 籾放シ 一一〇・〇 中型 下附 一五五・〇 大型 籾放シ 一五五・〇 大型 下附 二二〇・〇
發賣元 京城驛前 山岡發動機京城支店 電話長本局一〇〇二番 振替京城一一五二六番



ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

國際ソース
大量製産 安くて好くきく 美味！國際ソース 國際酢の素
國際酢の素
製造元 株式會社 笹原商店

梅毒淋病 島田医院 南山元町二ノ九 電五四一

鳩山春子女史
愛婦評議員として 一日夜から滯城

愛國婦人會評議員鳩山春子女史は朝鮮赤十字社總會へ出席の本野愛婦會長、天野評議員の就夫人とともに評議員の資格で元氣な姿を一日午後七時京城着列車で京城驛頭にあらはした

◇

さきの內閣書記官長鳩山一郎氏の母堂として選擧の際などは母堂自らの應援出馬でにぎやかな話題を提供した春子女史、亡き和夫氏のあとを切り廻して今日におよんだ人だけに女丈夫たる姿が躍如としてあらはれてゐる

◇

兒玉總監夫人、鶴見大臣夫人、外事部長夫人等に多數出迎への人々には紹介ぬきの挨拶できはめて慣れた所をみせた。

◇

『朝鮮は初めてですか』の記者の問に答へて『えゝさうです、船は大分ゆれましたが汽車の窓から眺めた半島の山河ですつかり氣分を回復しました』となか／＼の元氣

◇

記者團との會談しの自動車で朝鮮ホテルに入り、食事後直に總督官邸へあざやかな活動振であつた（寫眞は京城驛頭の春子女史）

新記錄續出で 女子競技終る
第一部は女子實業 二部は平壤優勝

體育デー【第二日續き】

昨夕刊既報＝本社新聞社主催全鮮女子オリンピック競技大會は二日午前九時から京城運動場に於て開催され、第一部では京城女子實業學校六六點にて優勝し第二部では、平壤女子高等普通學校八八點をもつて優勝した（昨夕刊續き成績左の如し）

第一部

▲一等 京城女子實業學校六六點
▲二等 京城公立第二高等女學校四四點
▲三等 京城公立第一高等女學校二五點
▲四等 仁川公立高等女學校、一〇點

第二部

▲一等 平壤女子高等普通學校八八點
▲二等 京城公立女子高等普通學校四七點
▲三等 京城同德女子高等普通學校四六點

フヰールド

▲走巾跳 一等 申畑俊子（一高女）四米〇九五、二等鈴木節惠（女實）三等千村英惠（女實）四等富田富子（女實）五等門間絹子（女實）六等仲本美代子（二高）
▲走巾跳（第二部）一等 朴貞信（平壤女高普）四米一〇、二等任理淑（同）三等金在淑（同）今先（京城女高普）四等金在淑（同）五等宇德景（京城女高普）
▲走高跳 一等 崎村よし（仁川高女）（新記錄）二等高井はるゑ（仁川）
▲走高跳（第二部）一等 朴貞信（平壤女高普）一米二〇（新記錄）二等金仁淑（同）三等任理淑（同）
▲ホスヂヤンプ 一等 深堀ますゑ（女實）九米三〇（新記錄）二等齋藤和子（一高女）三等仲本美代子（二高女）四等長原俊子（同）
▲ホスヂヤンプ（第二部）一等 任理淑（平壤）九米二七（新記錄）二等朴貞信（平壤）三等千福順（女高普）四等金今先（女高普）五等金花淑（平壤）

トラック

▲八百米リレー決勝 一着 第二高女二分三秒一（朝鮮新記錄）（齋藤大利、梠原、都田）二着第一高女
▲八百米リレー決勝（第二部）一着 平壤女高普二分十九秒（朴鶴松、黃碧瑞、文鳳南、田點利）二着同德女高普
▲百米リレー決勝 一着 女子實業廿八秒三（新記錄）（千村、水谷、林、深堀）二着第二高女、三着第一高女▲二百米リレー決勝（第二部）一着平壤女高普廿八秒（新記錄）（金明煥、金德賢、金賢淑、玄金女）二着京城女高普三着同德女高普
▲四百米リレー決勝 一着 女子實業六十六秒三（新記錄）（千村、深堀、林、小谷）二着第二高女、三着第一高女
▲四百米リレー決勝（二部）一着 平壤女高普一分十八秒（新記錄）（金明煥、玄金女、金賢淑、金德賢）二着京城女高普、三着同德女高普

▲籠球決勝

淑明16―10二高女

（註）淑明高女優勝▲排球決勝

元山3―0二高女

元山高女優勝

けふ準決、

既報＝大每主催全鮮硬式庭球選手權大會は二日午前九時から京城運動場に於て開催し左の戰績をもつて日沒の爲め休戰四日正午より更に準決勝戰を行ふことになつた

（第二ラウンド）
（三井）影山 六六―一一（實業）落合
（京師）朴 棄權（鮮銀）大郷
（商銀）金 棄權（鐵道）內藤
（鐵道）菅 六六―一一（師範）田中

（第三ラウンド）
（大邱）森 六六―二一（城大）沼田
（鐵道）矢野 六六―二一（京師）樋口
（遞信）裵 六六―二一（京師）三浦
（城大）李 六六―二〇（京師）有澤
（城大）林 十六―八四（京師）平松
（商銀）金 六六―二一（京師）朴
（鐵道）菅 六六―三一（三井）影山

（第四ラウンド）
（鐵道）矢野 六五六―二七二（城大）松山
（大邱）森 六六―〇二（商銀）金
（遞信）裵 六六―一一（城大）李

家庭料理講習會

講習種目 （イ）肉料理（ロ）魚料理（ハ）一般野菜料理（ニ）西洋菓子の作り方
期日 十月五日（土）午後一時より四時まで
會場 京城日報社 來青閣
講師 大連翠香主人 古川常次郎氏
會費 無料（料理帳、ノート、鉛筆御持參せられゝば便利です）
主催 大連油脂工業株式會社
後援 京城日報社

在鄉軍人武術大會

全鮮在鄉軍人武術大會は三日午前九時から、銃劍術は步兵第七十八聯隊營庭で、射擊は龍山射擊場で行はれ、出場選士は軍刀術廿五名、銃劍術廿五名で各分會の名譽をかけて選士の意氣鋭く千餘の應援の拍手と相俟つて如何にも在鄉軍人の大會らしい熱のあるものであつた。なほ南軍司令官、上原師團長も終始熱心に觀覽した、なほ劍術の成績は左の通り

軍刀術 一等平野茂一（京城支部京城第九分會）、二等寶松榮雄（羅南支部公州分會）、三等古城岳秀（羅南支部會寧分會）、四等高橋盛惠（羅南支部成興分會）五等大西照雄（大邱支部金泉分會）六等神宮俊輔（大邱支部居昌分會）同佐友信同江東分會）甲斐龍次郎（京城支部京城第九分會）同阿宮儀一（京城支部龍山分會）同限田覇十（羅南支部惠山鎭分會）

銃劍術 一等、中本一男、（湖南支部群山分會）二等、宮崎智（大邱支部大邱西北分會）三等、時任丈夫（京城支部京城第十分會）四等、宮原潔（湖南支部金堤分會）五等、上原政光（京城支部京城新義分會）六等、德山治二（平壤支部分會）同櫻井勘一（湖南支部忠州分會）同河本貫一（大邱支部統營分會）同高田武夫（湖南支部全州分會）同木北毅孝（羅南支部興南工場分會）

學童競技
（一日のつゞき）

京城府主催第六回體育デーは絕好のスポーツ日和に惠まれて一日午前九時から京城運動場に於て盛大に催されたが午後一時廿分から京城公私立初等學校聯合第六回體育デーを開催し左の成績によつて兒童競技は好記錄續出して盛會裡に午後五時四十分閉會した

▲四百米リレー（女子五年）一着元町五九秒十分の八、山路、高橋、有賀、満部、二着日の出三着櫻井小學校
▲四百米リレー（女子五年）一着鍾路一分〇秒三、松本、竹本、櫻井、下田、二着龍山、三着東大門
▲四百米リレー（普通學校男子）一着清雲五六秒、羅、李、林金、二着勝洞、三着加明
▲四百米リレー（小學校男子）一着鍾路五六秒十六分の一天井、清水、町田、熊澤、二着龍山、三着東大門
▲四百米リレー（小學校男子）一着南大門五八秒十分の四坂井、白井、池尻、梅田、二着櫻井、三着日の出
▲四百米リレー（普通學校男子）▲一着長淵五七秒十八分の一朴、李、李聖、宋二着李昌、三着齊洞
▲四百米リレー（普通學校男子）▲一着校洞安、崔、金、申二着仁峴、三着梅
▲四百米リレー（普通學校男子）一着露梁松普通學校五七秒十分の二、文、崔、尹、全、二着孝洞、三着協成
▲四百米リレー（普通學校男子）一着攻玉普通學校五七秒、金、李、裵、李、二着龍山、三着昌信
▲四百米リレー（普通學校六年女子）一着清雲普通學校三六秒七分の五、李、崔、徐、柳、二着加明、三着惠化
▲四百米リレー（普通學校女子）一着升格普通學校六三秒十分の四裵、梁、朱、吳、二着於義洞、三着東大門
▲四百米リレー（普通學校女子）一着女子公普學校六四秒十分の八、吉、林昭、金、二着孝昌、三着渼洞
▲四百米リレー（普通學校六年女子）一着啓星普通學校六四秒十分の七尹、金、吳、尹、二着壽松、三着龍山

日獨討抗競技
兩軍メンバー

【東京電報】日獨對抗陸上競技は五、六日神宮競技場で開かれるが兩軍メンバー左の如く決定した

▲百米（日）阿武、南部（補缺吉岡、大澤）（獨）エルドラツヘル、ウヰツヒマン
▲二百米（日）中島、西（補缺吉岡、大澤）（獨）エルドラツヘル、ウヰツヒマン
▲四百米（日）中島、濱田（補缺木內、岡田）エンゲルハルト、ストルツ（補缺ベルツア）
▲八百米（日）濱田、岡田（補缺矢架、久富）（獨）ベルツア、エンゲルハルト
▲千五百米（日）北本、津田（補缺藤本、久富）（獨）ボルツエ、ピエツヘル
▲五千米（日）北本、津田（補缺岸）（獨）ボルツエ、デイツクマン
▲高障碍（日）三木、黃（補缺島織田）（獨）トロスバツハ、ワイス
▲八百米リレー（日）吉岡、西、南部、中島（補缺大澤、阿武）（獨）エルドラツヘル、ウイツヒマン、ワイス、シユルツ
▲スエーデン式リレー（日）大澤、阿武、吉岡、濱田（補缺中島、西）（獨）シユトルツ、エンゲルハルト、ウイツヒマン、エルドラツヘル（補缺ベルツア）
▲走巾跳（日）南部、織田（補缺飯室、富山）（獨）キユツヘルマン、ラデウイツヒ
▲走高跳（日）木村、小野（補缺能勢、織田）（獨）ラデウイツヒ、ウエゲナー
▲棒高跳（日）西田、金森（補缺織田、望月）（獨）ウエゲナー、ケツヘルマン
▲砲丸投（日）高田、齋藤（補缺沖田）（獨）ヒルシエフエルト、ワイス
▲圓板投（日）板橋、齋藤（補缺沖田、久內）（獨）ヒルシエフエルト、ワイス
▲槍投（日）住吉、菅沼（補缺家永、伊藤）（獨）モレス、ラーデウイツヒ

3―2 早大辛勝
對帝大戰

【東京電報】早帝野球戰は二日午後二時神宮球場に新田、廣瀨審判帝大先攻で開始、大接戰を演じて九回に二對二となり補回戰に入り十二回裏早大漸く一點を得三アルファー對二で早大辛勝す閉戰四時二十分バツテリー帝大遠藤、小林、早大清水、伊丹

帝	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
早	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3

3―2

いろ／＼の會

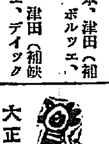
書畫器物展覽會
あすから美術俱樂部で

南山町美術俱樂部では四、五、六の三日間書畫骨董美術展覽即賣會を開くが、出品中の主なるものは相陰の五十幅をはじめ、伊藤公、東鄕大將、石川丈山、山陽等の書器物には三代銅共鑑君鐵、三代銅胴銹器、三代銅君鐵外五十余點である。

健康食料試食會

京城驛前丸仙食堂で健康食料として夙に知られて居るクエーカーオーツを各定食時に無料サービスすることになつて今三日朝食から開始した、多數の希望者あり頗る盛會を呈してゐる因みに當分この催しを續ける

えんげい



大正館（三、四兩日短期興行）▲『姑花嫁審判記』島田嘉七龍田靜枝主演▲『京洛秘帖』八卷林長二郎、千早晶子主演▲『大國の人』井上正夫、栗島すみ子、藤野秀夫、岩田祐吉共演

中央館（三、四兩日短期興行）▲『萬花地獄大會』片岡千惠藏主演

JODK プログラム
十月四日（金曜日）

午前九、三〇 龍山練兵場より閑院宮殿下御親閱式實況中繼放送引續き相場及氣象概況、各地天氣實況
同一一、〇〇 料理獻立『豚の味噌漬サンドウヰッチ』日用品値段
正午 時報、ニュース、官廳公示事項
午後〇、二〇 ラヂオ學校『國語讀本のおさらへ』 瀨山良光
同二、一〇 家庭講座『料理の話』同德女高普校 朱今旋
同三、四五 ニュース、官廳公示事項、氣象概況、各地天氣實況
同五、四五 ラヂオ體操 臨本茂雄
同六、〇〇 童話劇（名古屋より）仲木貞一作『日本武尊』名古屋胡蝶童話研究會 伴奏 胡蝶トリオ 指揮 稻垣信吉
同六、三〇 體育講座第二講 宮田保
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 講演『全北の道勢に就て』全羅北道內務部長 大島良士
同八、〇〇 音曲萬歲 鹿島金丸 鹿島角丸
同八、三〇 太棹夫（大阪より）『近頃河原達引』（堀川猿廻しの段）淨瑠璃 竹本錣太夫 三味線 豐澤新左衞門 ツレ彈 豐澤新三郎
ヴアイオリンとピアノ（東京より）リヒアルトシユトラウス作曲、奏鳴曲作品一八變ホ長調、第一樂章アレグロマノントロッポ、第二樂章アンダンテカンタービレ、第三樂章アンダンテアレグロ
ヴアイオリン ニコライシエフルブラート
ピアノ カテリナトドロウイツチ
同九、三〇 翌日プログラム發表氣象概況、各地天氣實況、時報ニュース（鮮語）
同九、五〇 西洋雜歌と大琴合奏 李錦玉 李俊熙

高級みやげ品 名物朝鮮風俗せんべい 三越・大和軒・明治屋・海市・名産商會・釜山棧橋食堂

朝鮮名物 山の雪

一度試せば必ず忘れ得ぬ滋養と風味に富む トマト清酢 夏季と雖も變味の憂なし 各地有名食料品店にあり

お化粧の順序 クラブ石鹸 クラブ洗粉 クラブつぼみ クラブクリーム クラブ白粉 クラブ頰紅 クラブ粉白粉 美人

眞の化粧美に目醒た悅び……此の徹底した化粧美を與る白粉よ

アレを止め ヤケを防ぐ 衞生的文化生活の必需品

クラブ白粉

模範的化粧法

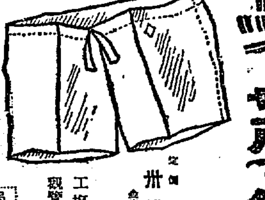
今日模範的化粧法として斯道のオーソリチーに公認されてゐますのは、先づ顏のアレぬカテイ石鹸又はクラブ石鹸で生地の美を增すクラブ洗粉で可成に顏を洗ひ、お化粧下として一番評判のよいクラブつぼみ、クラブ美の素又はアレ・ヤケ止用のクラブ美身クリームを顏から襟にかけて指先で擦込み、熱タオルで輕く拭取り、新時代の理想の白粉たるクラブ白粉を一寸に取り指先でよく練つてつけ（粉は前より少し濃くする事）刷毛で白粉を延ばし、水刷毛で均らし、ガーゼで押へて白粉を落付かせ、お顏なホンノリ櫻色の健康色を出すクラブ頰紅を目の下から頰にかけて薄く附け、クラブ粉白粉をセーム革につけて顏に薄く打ち、粉はポットにクラブ粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で輕く打つておきます、高尙な美しいお化粧が忽ち出來上ります。

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

水晶印 認印一個 實印一個 カタログ送呈 山梨縣西八代郡大河內村 山梨水晶株式會社

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黃金町入口 日本生命樓 診察 十二時半マデ及ビ夕刻

若人の誇り 實用經濟的の スポーツ サルマタ 一般用に 運動用に 定價卅錢より（大寸） 工場公開 觀覽御自由



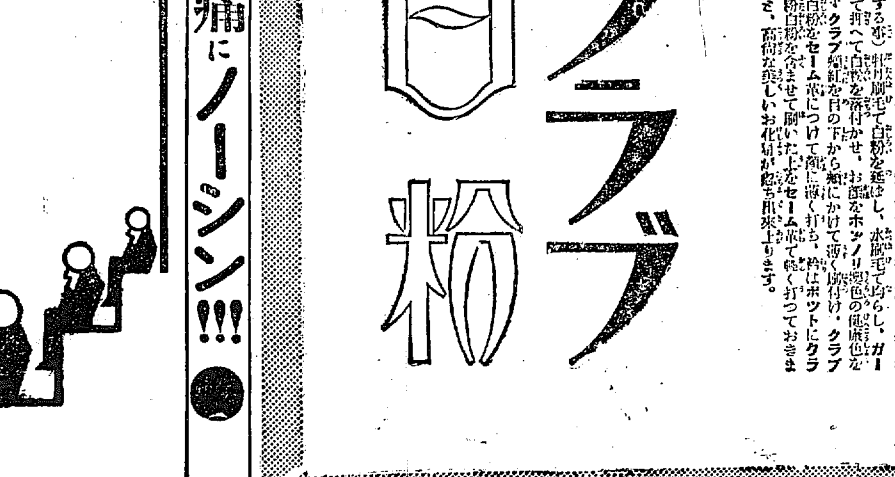
ミツノ印 TRADE MARK MIZUNO CO.LTD 美津濃 大阪淀屋橋 浪江工場 電話本局 1580 1581 1106 1107 2151 2676

日英米佛專賣特許 能勢式 抽籤器 司法省 文部省 遞信省 御採用 第五千號 激賞納入 百般抽籤用トシテ世界獨歩ノ機構 他品ノ追從ヲ不許 大阪市梅田町 東洋抽籤器製作所 電話北三八〇〇番 振替大阪一一七八番（呈說明書）

名物 栗萬壽 橋屋

服む！効く！治る！日東カゼ藥

滋强飲料 カルピス



カルピスと男性美の調和 何と云ふ爽快さ！一いき毎に氣力を快復する

徳用壜一本でサイダー壜一打できる

朝鮮蠶業政策論 （三十四）

奈宇鶴綸郎

かくて生産されたる生糸はすべてその格に應じて特殊會社に買取らしむ、又既設製糸の製品は特殊會社以外に自由販賣を許さず特殊會社はこれを直輸するかくて特殊會社は如何なる利益があるかといふに

イ、繭購入による人件費が現在より約三十萬餘を節約することが出來る

ロ、輸出による、關係上現在、問屋口錢か會社の利得となるこのありたり、生糸年額二千五百萬圓としてその百分の一、二十五萬圓

ハ、直營工場より生ずる利益等である

又既設工場の利益でするところは、

イ、特殊會社より繭を配給すときに工場内の實際生産費のほか固定資本を見込んで價格を立てるから絶對に損失はない

ロ、右の價格は生糸の標準價格を目標としたものであるから製糸工場經營が優秀な製品を出す場合その格上げだけが利益となる、それは製糸技術の向上奬勵にもなる

二、養蠶家との關係

次ぎに繭相場の決定は、次ぎの方法による

本府において、官廳と各道蠶業代表と、製糸會社の三つをもつて委員會を組織し、その年の糸況、繭の作柄によつて最も公正な價格を決定する

三、特殊會社の損益

特殊會社の損益處分は次の通りとする

その年の糸價の値下りにより若し缺損した場合は政府は八分の配當保證をしてゐるから補助金を交附する

利益を上げた場合は八分に制限されてゐるからそれ以上の利益は豫め決定した率によりその一部は蠶種の改良施設に殘餘はこれを農家に配當する

配當を受ける農家は次ぎの如し

特殊會社の直轄工場に繭を供給したる地域の農家にして、又賣上繭を選擇したものに限る。この場合、その賣取つた繭の數に應じて、翌年の蠶種資金を必要とする額を配當する。

昭和製鋼は結局 新義州に設置か

拓相の視察注目さる

昭和製鋼所の設置問題については松田拓相の鮮滿視察が運命の鍵を握るものとして、その成行きはひとしく注目されてゐるところであるが、數日前拓相が新義州を視察した際の如き地元有力者によつて熱心な陳情が行はれた、これに對して拓相は『政府は目下この問題について愼重研究中で、研究の結果合理的のものであることが判明すれば斷行することを躊躇せぬ』といふ意味の説明をした模樣である。現在、同製鋼所は行き惱みの狀態と見られてゐるとこれは

一、吉植庄氏一派の敷地買占の裏面に不純の動機ありと見られてゐること

二、新義州に置くことになほ一部の反對意見があること

三、資本が膨大に過ぎはせぬかとの異論があること

四、滿鐵の傍系會社とすることが果して當を得てゐるかどうかが倚ほ疑問とせられてゐること

等である。右のうち、新義州に設置することについては多少の異論はあるが、大體において

一、鞍山の鐵鑛處理によつて得たる銑鐵を目標とする以上、同地と最も近距離を選ぶ必要あること

一、支那の輸出關税、我國の輸入税、乃至は製鐵補助法による補助金關係等で我領土内に設置するを可能とすること

一、鐵鑛以外製鐵に必要なる物資供給の便を考慮すること

一、製鐵事業そのものゝ性質上輸送の便を絶對必要とすること

などの點から見て、新義州を適當とする主張が最も有力である。しかし、只一つ吉植氏一派が敷地買占めを行つたことが

現政府 にとつては非常に毛嫌されてゐる模樣でこれが行惱みの最大原因となつてゐるらしいしかし事實そのものは決して輕視すべきでなく、かつ新義州を最も適當とする見解も頗る有力に行はれてゐるところであるから、いづれは實現の域に達するに相違ないが、こゝに至るまでにはなほ相當の迂餘曲折を見るものと豫想されてゐる

京城不渡增加

京城手形交換所調査、九月中の京城不渡手形數は三千六百五十二枚（?）、前月中に比し人員六名、枚數十三枚を減じ、金額は千八百三十七圓餘の增加であつた

鮮內無盡業績

本年六月末現在に於ける鮮內無盡會社の業績は左の如し

營業數	三〇社
	千圓
資本金	三、六三〇
拂込資本金	一、一三九
給付金契約高	四七、三七九
給付濟高	一七、三〇九
給付未濟高	三〇、〇七〇
未收掛金	九五〇

尙加入口數は三萬二千九百九十六口で、未收掛金の内譯は給付濟未收五十九萬一千餘圓給付未濟未收三十五萬九千餘圓である

無盡協會總會

三日に第一日

第六回朝鮮無盡協會總會第一日は三日午前九時より京城商議會議室に於て開催內地よりは東京無盡會社長以下各地無盡會社々長專務理事十餘名出席草間財務局長、留林理財課長の訓示に次で剛理事長の挨拶あり議事は左の通りである

一、昭和三年度事務報告及收支決算承認の件

二、昭和四年度事業及豫算承認の件

三、定款變更の件

四、第八回全國無盡大會狀況報告

九月の中 對外貿易

【東京電話】九月中に於ける對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸出	一九〇、七五六
輸入	一三四、四四四
出超	五六、三一二

更に一月以降累計は左の如し

輸出	一六一三、六五七
輸入	一七五八、三九五
入超	一四四、七三八

即ち昨年より四千七百六十一萬四千圓一昨年より六千五百三十三萬三千圓の入超減である

米穀調査會の 朝鮮側の陣立

朝鮮の意見は有賀委員 小河氏は質問に應答する

十月三日から開催の豫定であつた米穀調査會特別委員會は、七日に延期されたのでこれに出席する本府小河農務課長および吉池技師は三日午前十時京城發上京した、有賀殖銀頭取は四日朝發東上することになつてゐるが小河農務課長は委員でなく自然、會議では提案權を有せぬので、別に提案すべき何等の事項も持たず、ただ委員の質問に應じて朝鮮の事情を説明し、更に質問に應答する程度以上に出ないものゝやうで朝鮮側に不利な答申案を議する場合、これに反對する場合、これに反駁し朝鮮側の意見を開陳するは主として有賀委員によつてなされる、ことになつてゐる、なほ十、十一の兩日は委員會を開催する豫定になつてゐる

米穀大會の 各地提案

釜山提案に期待

十月十一、十二の兩日京城公會堂で開催される第十二回全鮮穀物大會提出議案は左の如し

一、穀の生産檢査要望 大邱

一、同　仁川

一、穀の包裝統一要望 平北

一、同　鎭南浦

一、穀の更新奬勵要望 平澤

一、穀の蒐販作業獎勵要望 仁川

一、叺入白米の量目統一の要望 平澤

一、米豆の重量建要望 京城

一、同　仁川

一、玄米の重量標準要望 平北 江景

一、玄米檢査の標準を容量建とする要望 大邱

一、穀物檢査を本府直營となすことの要望 群山

一、大豆の同一銘柄に對する各道檢査統一の要望 仁川

一、大豆の四等は小粒のみとすることの要望 仁川

一、穀物の檢査容量統一要望 釜山

一、同　群山

一、同　進永

一、營業税低減一要望 釜山

一、同　仁川

一、同　平北

一、鮮外米搬出五等玄米新設要望 大邱

一、同　進永

一、鮮米販路擴張施設要望 平澤

一、鳥致院期間內到着荷物の延滯日歩に關する件 群山

一、日曜祭日保管料（鐵道）免除要望 平澤

一、米穀法適用國立倉庫建設要望 京城

一、移出酒造米特別檢查要望 木浦 釜山

一、檢查手數料低減要望 平澤

協議案

一、朝鮮兩間の船運賃を阪神同一程度に低減せられたきこと 米穀商

建議案

一、叺入白米重量建（六十キロ） 米穀商

なほ京城提案は重複をさけるため各地提案を調査し四日中に發表する筈であるが、大體農業倉庫設置に關する件並に低資融通要望の件と内定してゐる模樣である。次に以上の提案は大部分昨年の提案と大同小異で只目新らしい提案としては釜山提出議案である、同案は低資融通を圓滑にして國立倉庫設置を要望し即ち民間の力で米價を維持しやうとするもので、今回の大會では同案が大いに論せらるものと期待される

荷主の態度未決

委員に一任

運合問題に關する、京城商工聯合會、同鮮人商業會議所および、同荷主三團體の協議會は一日京城商議所で行はれた、まづ戸島、宮林兩氏より、鐵道當局および運合側と會見の結果につき鐵道局の運合問題に對する方針は本春と何等變るところなきを言明せられ、運合側は相當の增額理由につき、新に咸鏡線、東海中部線、慶全北部線、圖們線、等の運送店が參加する結果であると略理立つた説明を得た旨を報告した。これに對して會員中には異論が相當盛んにおこり、ついに決するに至らず結局委員に一任することに決して散會した。かくて委員會をひらき協議の上具體的の意見を纏め更に三團體の聯合役員會に諮り鐵道および運合に對して回答を發するはずである。なほ大邱その他地方荷主中には今次の合同を以て事實上の一店主義であるとして反對してゐるものがあるらしい。しかし鐵道局としては一店主義をとつてゐる譯でなく、かつ地方の小驛においては今まで、自然一店となるところは一驛もない有樣である。從つて一部荷主のこの種の反對は洗上げればいづれも今まで運送店の無理な競爭につけこんで無理を通してゐたが、今度の小運送整理によれば、この種の運送店いぢめが出來なくなるといふ極めて利己的の立場から出發してゐるのであらうと關係者側では觀測してゐる

運合發起人會

召集延期

荷主側の態度が決定するに至らず運合に對する回答も今明日中には出來そうにないので運合側では極力自重して鳴りを沈めて形勢を觀望してゐる、かくて五日の豫定であつた發起人會の召集を荷主の回答があるまで延期することゝなつた

殖銀小異動

金庫課長決定

殖銀では金融組合中央金庫課新設に伴ひ左の通り幹部行員の異動を行つた

大邱支店長 山本好造

金融組合中央金庫課長を命ず

光州支店長 土屋泰助

大邱支店長を命ず

羅南支店長 近藤得三

光州支店長を命ず

勸業金融課長代理 山本爲雲

羅南支店長を命ず

九月京城手形交換

京城手形交換所九月中の手形交換高は十萬七百十八枚五千三百六十八萬一千餘圓にして前月中に比し枚數八百二十六枚增金額三百九十萬三千餘圓減を示した、九月中の内譯左の如し（單位枚千圓）

	枚數	金額
小切手	六九、二一〇	三〇、一八四
送金爲手	三、〇〇三	四、三三一
約手爲替	七、三三四	四、一四一
政府小切手	四、三三一	四、三三一
郵便爲替	一四、八九九	五、四三三
公債々券利札	二一〇	一九五
雜證票	一、四〇一	四、八〇三
計	一〇〇、七一八	五三、六八一

鮮銀帳尻（三十日）單位千　比前日增減△

發行高	九〇、四五九	△七三三
正貨準備	四〇、五三六	一一六
保證發行	四九、九二三	三九

日銀帳尻（一日）

發行高	一、三五四、八二六	減一六六、六〇五
正貨準備	一、〇八一、一七六	
限外發行	二一四、〇九一	減一七、三五三
貸出高	七三三、六八一	減二一、五九九

東京コール（三日）

翌日物	一錢 乃至 一錢一厘
無條件	一錢 乃至 一錢一厘
普通	九厘五毛乃至一錢一厘

對外爲替建値（三日）

對倫敦	一志十一片八分五
對紐育	四十七弗四分三
對上海	八十五兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二三片四分一
紐育銀塊	五〇仙八分一
英米爲替	四弗八五仙四分三
日米爲替	四七弗一六分一
米棉	五十五錢安
印棉	三十五錢高
スチール株	二二三弗二分一
アナコンダ株	一一六弗四分一

取引停止

府内北米倉町一四〇 小華顏料店 權潤基▲高陽郡漢芝面普光里一一二 不詳 任聲鎬

落穗

▲中野、平田の兩巨頭が入城して運合もいよ〳〵大詰に近づいたが▲今度はなほ荷主側で來年の三月までを主張をむし返しさうな形勢▲運合會社が出來たら商賣になるといふ話だが▲今まで通り荷主が運送店を奴隸の如く心得てゐると大いに當が違ふ▲改むべきものは改め▲要求すべきものは要求し▲いはゆる運賃そのものを同理化しや（?）ひ、▲要求すべきとは要求し▲いはゆる運輸の大勢に逆行して業界の進展を阻むとするが如きは荷主の執るべき態度かどうか▲運合に不合理があり、運合側に不當なところがあれば大いに考慮を要するはずだ▲その點、鐵道はその事務の取扱ひについての荷主の態度を緩和すべき手段があるはずだ

株式

同一圈内の小波瀾

前場　三十日後場小味の機先に寄付きたるも高値は依然賣物濃厚を示し却つて戻り賣方針に出でんとする狀態なので相場も伸び得ずアト阪地の小弛みに又復下押し全くの小浮動を續けてゐた、かくて休日前の當所止値に比し京取同東新共六十錢高であつた

後場　前場小波瀾の機先、後は阪地の味なきを入れて仕手は全く氣乘らず只東新一本の商内で焦付き狀態を演じてゐた、かくて三十日後場止に比し東新七十錢高であつた

全く焦付

氣迷ひ深刻で 目先小相場觀

現在の株式界には目新らしい硬軟材料とては無く東新擬裝擬說と仕手一派の策動によつて頭押への形をなしてゐる、かくの如くなので此邊十圓臺乘せ位はあつても然るべきであるが休日前の一警で買氣の盛は却つて落されんとする狀態で東新は九圓台ですら維持されぬ氣力を示してゐる、然し一方賣氣から見れば休日前の急落についてこのハナ中に惡化すべき物との豫想に反し存外底堅く下支へてゐる相場だけに迂濶に突込めずと思はれ場面は無活氣のうちに新規に崩れず買ひ双方警戒に新規待ちの小相場保合ひを繼續して

から安値は進んでゐる氣にもならず双方新規機待ちに脱合ふと言ふ狀態で全く同一圈内の小相場を繰返してゐる、かくの如くなので如何氣から見れば過般叩かれた揚句であるからこの邊多少戻しも然るべきであると思ひ又弱氣からすれば存外に強い相場であるから無暗にも叩かれない狀態で目下相場は進退何れとも▲かず全く板挾みで此邊東新に動き足のつかめ間は株にも動揺は果されず鼓許り傍觀の狀態であつた

雙方戰意なし

全くの板挾みで

昨今株式界の人氣は全く東新一本に集まりこの高低の如何によつて諸株も動く有樣で相場の死活問題となつてゐる、何分貿易の改善爲替相場の漸騰、物價の漸落等金解禁の條件は除々に整つてゐるのでこの時期も漸次接近せるを思はしめ高値買は一般に警戒されてゐる折柄出場は全く伸び併す又反面には過去に解禁相場は充分織込んでゐるので仕手としても此邊乘り出すべき術とてはなく局面は閑散に陷り氣迷ひは益々深刻に向ひつゝあつた

只擬裝說によつて叩かれたり浮び上つたりしてゐるので仕手の氣迷ひは益々甚むのみで場内は全くの閑散を示し今朝も東新に對し正時買りの松山買が目立つた位で他にマバラであつた、かくて三十日後場の出來高六九〇枚に對し今朝は京取五〇枚東新三一〇枚合計三六〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取 賣方新田三〇▲買方松山五〇

東新 賣方正崎一〇〇大林五〇立山五〇新田四〇田中道四〇▲買方松山一一〇田中道七〇…

本玉

三日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田五二〇田中道三十〇京證一一〇正崎一〇〇▲買金秀一八九〇山口一三〇

大新 賣方京證一二〇田中道一一〇▲買方松山三〇〇

東新 賣方徳永一〇〇〇田中道八〇白榮二八〇立山一五〇白井一二〇成補一〇〇▲買方松山一〇新田七五〇正崎六五〇大林三一〇金龍二一〇山口一七〇京證一〇〇〇正崎七〇白井三〇

現株屋デ御商ニ古キ歷史ヲ有シ確實。親切。敏速ノ定評アル　ベニマゴ現株店　本店 釜山府本町二ノ七 長電話三九番　出張所 京城明治町一ノ二 長電話本局・五二五番

株式 つよきよわき

株式 昨今の株式界人氣は殆ど東新一本に集中しこの高低の如何によつて諸株も浮動する狀態で相場の死活は全く東新の鼓にある形ちである

▲しかし現今の相場は格別材料とてはなくたゞ揺籃擬說と軟派の策動で高低を繰返してゐる有樣でここばかり味はない

▲それと同時に買氣は益々萎縮しかへつて戻りは賣らんとする傾きがあつて場面は無活氣を續け双方の氣運びも深刻化するばかりである

▲從つて相場としてもこの氣眠くに動けず全く焦つくより外あるまい

期米

氣乘り薄く 商内全く寂る

目下目新しい格別の硬軟材料なく

期米　十二限の蓋を明けて見ると一般の豫想より入圓高である

▲それでも中限より三十錢下鞘に生れた所は採算時代の米たる事を感ぜしむると

▲いふて阪地の如きは下鞘豫想が三十八錢も上鞘に生れ今では中先の鞘が上鞘となる鞘觸りになつて買ひの種薄けといふことわざを思はしむる

▲何にしても時は新穀の出廻りを目前に控つた相場である買ひから出るより賣場いのは人情であるが人の行く裏に金ヤボのあるのが相場の常識だとするとこの邊は未だ眼をツブして買ふ所かも知れない

期米

阪地高と減收豫想で 連節共に大爆發

併し人氣落着きアト一服す

前場　休會中阪地の新甫が意外の高値に發會し其後の形勢由折と內地米作第一回豫想の減收で日曜明けの今朝は大波瀾を豫想されて居る折柄、阪地が突飛なる急騰に怒ち賣方の狼狽的買ひを喚起して當限廿六錢十八錢中物廿四錢七十錢と一圓以上の大爆發を演ずるや新甫十二限に對しても買氣の濃厚なるより廿四圓四十錢と中限よりの下鞘に發會し共後阪地二節の一段高を受け四十四錢と更に踏進せしも當中に對する賣方の處分物一揃ひと割高思ひに買氣續かず三節は阪地の伸惱みと利喰つて二十九錢と押しアトは阪地小保合の狀に人氣も稍落着き四節二十八錢から押目買ひに四十八錢と跳返し引際は再び四十錢と叩かれ先づ此邊に一服の狀を呈して前場を終つた

後場　前場引際叩かれ一服せし興先後場は政府の古米拂下げ說の濃厚で軟派より賣物現はれ先限は二十四圓九十錢と前止より脆くも二十二錢方下放れに寄付き二節廿錢三節廿五錢と小戻したるも概して頭重く結局別爛の如く大引した

まだ賣方不利

先物は今朝生れた許りでこれから取組む所であるから未だ人氣がどう變化するか分らないが當中に對しては安値より四圓近くも立直つた相場として賣方の深動は殆んど一掃し現在殘れる賣方は多分の豐富な資許りである從つて、問題は今後の新米出廻り具合ひに依りこの勝負が決するものと見るの外ないのみか今朝新米の先約は卅五圓以上に高騰を告げて居るのでこれから圓近を採算すると決して賣方は不利な立場でない、既に又月中に新穀の饑つた賣玉が現れかは疑問とすべき點があるので未だ賣方の不安は一掃するわけにゆかない狀態である

政府拂下げ氣構

古米の品ガスレは徐々甚だしく從つて正米は以外の高值、維持し又作柄は內鮮共に第一回豫想が減收を示し目先賣方の頼みにする材料は只政府の古米拂下げのみであるが今朝阪地米氏より政府米拂下げ氣構へを仰へてゐる機先後場寄側がドン放れを招じたるため強氣側では此邊上げ一巡と見て新規に買直す向多く當所の後場寄がもろくも叩かれたのはそれがためと見られ

先物取組後が 上放れ期か

今回の反撥が內鮮共に作柄の不良から來た事は勿論さきに發表した鮮米の一回豫想が一般の觀測より約二百萬石の減收を告げたので既報の如き高納會を演じた機先二日の休會中農林省が發表した內地米作第一回豫想が六千六百十萬石と是れまた一般の見込みより百四、五十萬石の減收に今朝は阪地の爆發と相俟つて狼狽的新規買ひを喚越して强氣の狼狽の踏詰を演出すと共に近は遂に六圓臺へ吹き上げ賣方に至つたわけである從つて一掃中先も四圓臺替りの踏詰を演出したと見るが何分時節から買ひに對する浮動玉はこれを以て無暗に高値を飛ひつかれ米季節と雖い立場にあるのと安値から約四

期米 正米 誠實 迅速　仁川米豆取引所取引員　仁川海岸町 竹多柳三郎商店　電話 1020 708

正米

仁川　◎田三等は品切の爲二十八圓九十錢から七圓を唱へ四等は二十八圓六十錢◎四等二十八圓四、五十錢處なるが取引は殆んどなく又新米の先約は十二月勝手渡し二十五圓三十錢から五圓五十錢で取引は成立し◎田一等白の現物は三十二圓應なるも今月末渡しの新白は大阪神渡しの三十一圓六十錢の取引である

大豆　朝山十八圓六十錢にてその他は出來ず新天安物十六圓七十錢汶山十七圓七、八十錢にて何れも手堅かつた

釜山　休日明けに賣需筋の手當買ひ並に內地より買注殺到し在米薄に穀物少なく氣配遂に八十錢方騰進し圓北穀良三十二圓丁度神力三十一圓七十錢圓南穀良三十圓八十錢神力三十一圓五十錢見當を唱へ二千百六十石の取引が出來た

大邱　各地の暴騰と休日越に買需精米筋買ひ旺盛と品ガスレに賣物なく氣配せり上げられ結局一方の奔騰を演じ穀良三十一圓五十錢神力三十一圓下ダ見當を唱へ相場の割に商内は川米なかつた

群山　各池の一齊高に內地より現物買注見へ賣需筋休日明け手當買ひに市場活氣を呈し氣配も一圓內外見當を唱へ丸七三等三十一圓九十錢四等三十一圓三十錢見當を唱へ弗々作ら取引が運ばれた

滿洲新穀出廻り 荷動き良好

【開原電報】開原市中十月一日現在の特產物在荷數は大豆三千四百石、高粱五百石、合計三千九百石にして前年同期に比較すれば大豆七千七十五石、雜穀一千石、合計二萬三千百十石の減少である併し最近の新穀出廻數は馬車四、五十輛內外大豆三、四十石、高粱百石內外で今後出回り高も漸次增加するものと觀られて居る

京城 株式（三日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	一六四	一六四	一六四
	後	…	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	一六五	一六銭	一〇〇枚
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前寄	前引
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　當日 [illegible]

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　短期 當日 三、六五〇枚 累計 [illegible]　長期 當日 [illegible] 累計 [illegible]

東京現株

銘柄	値	銘柄
株新	[illegible]	滿鐵
新東	[illegible]	同新
銀新	[illegible]	東拓
鮮銀	[illegible]	同新
殖銀	[illegible]	富士紡
同新	[illegible]	日石
運同	[illegible]	滿毛

期米（三日）

▲仁川

前場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
限入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	
七	[illegible]	
八	[illegible]	
九	[illegible]	
十	[illegible]	

引アト 八十一錢

◇兵庫 ◇下關 ◇桑名

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（三日前場）

		寄付	大引	高値	安値
◇釜山	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉絲 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇右綿二十五センチメートル

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◇現物殘糸

三〇〇圓

◇鮮銀 本日

	前場	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物　日糖（ST）現物 二十二圓十五錢

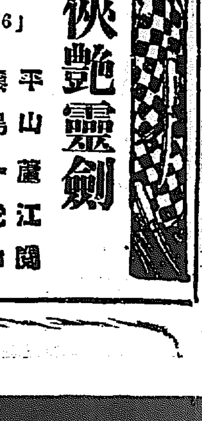
市中米標準值　丸キ四等新米 二九圓六〇　白米卸值（名義） 三三圓五〇　仁川一等白米 三二圓〇〇

京城手形交換高（三日）枚數 七六四枚　金額 四三六八二〇圓

鮮內延べ（三日後場）

		出來高	寄付	大引
◇釜山	中	七〇〇石	[illegible]	[illegible]
	末		[illegible]	[illegible]
	中		[illegible]	[illegible]
	末		[illegible]	[illegible]
◇大邱	中		[illegible]	[illegible]
	末		[illegible]	[illegible]
	中		[illegible]	[illegible]
	末		[illegible]	[illegible]
◇群山	中		[illegible]	[illegible]
	末		[illegible]	[illegible]
	中		—	—
	末		—	—

侠艶靈劍



[176]

平山蘆江 閲　藤島一虎 作　竹中英太郎 畫

前後の敵（十七）

再び勝負が開始された。

『私が一ッ膳を取りませう。皆さん思ひきつて張つて下さい』

町家の隱居は續け樣に勝つて、今度は一座を向ふに廻して勝負を決しやうと云ふ下心と見える。

『御遠慮なくどし〳〵張つて下さい』と一座を見廻した。

傍には、小判小粒がうづ高い迄積まれてゐる。

連なる一同は小癪に思つてか揃つて同じ目に張込んで行つた。

少くとも一度に二三十兩の勝負である。隱居の目と出れば、勝は雖る大きいが、張方の目が出たら損も莫大な譯。

『宜しいな』と隱居は壺をかけた『勝負』

と一喝。一同は隱居を睨付ける。

『これはお氣の毒な』

隱居は一同の前から、ざら〳〵と小判小粒を自分の前にかき集める。

二度三度、同じ事が繰返されたが、よく〳〵勝運に惠まれた隱居と見えて、終始勝ち放しだ。一座は白け切つて見えた。

『御隱居、總でゆきませうか？』

妙の茶屋の女將らしい女が、隱居に聲寄つた。

『よからう』

『總被十兩賭けませう』

『十兩な』

隱居はにやりと笑つた。

先刻から默つて、瞬目もふらず隱居の手許を見てゐたお妙、負けて情を返つてゐる一同の顏を見廻して、氣の毒さうに呟いた。

金剛饅頭　本町　龜屋

あのいかさま骰子が判らないでは、幾度やつても同じ事だに』

お妙の言葉に頷はず、一同は最初の十兩を苦もなく持つてゆかれた。

『今度は廿兩ゆきませう』

『よろしい』

が、結果は同じであつた。

『氣の毒な人』お妙はまたも呟いた。

隱居のいかさま骰子の使ひ方は巧妙を極めてゐる。それを誰一人見破る者がない。其處へゆくと、お妙の眼はそれを見逃さない。

何賣の場內停車場前に　木村屋 出張所 が有ます　どうか御隨意にお休み下さい

江戸一の手品師蘭々齋一座で育つた彼女である。自分は曲獨樂を本職とし、後に振袖人から西洋手品の秘術を會得したが、手品にも一と通りの手腕はある。隱居が巧妙にやつて退けるトリックが、お妙には見えすいてゐた。

『どうも俺にや手が出せねえ』さう云つて立上がつたのは傍の若者だ。お妙もそつと立つた。若者は廊下傳ひに後架へ行くらしい

『目と出てゐやがら、忌々々奴』若者は肚を立てながら呟くのだつた。

『何とかして負かしてやり度えもんだな』

京城本町　田中時計店

『お待ち』

漸く用を濟まして出て來た男の先に、お妙が影の如く立つてゐた

『えッ』

『私だよ、判らないかい』

『誰方でしたかね』

『誰でも判りそうなもんだが』と云ひながら、パラリと覆面を取除けた。

『呀ッ』

『もう遁さないよ』

素早く相手の袖をつかんだ。逃げても家の中では無駄だと諦めたか、若者は意氣地なく恐縮するやうな態度に出た。

『濟みません姐御、お前さんに庇護けて來られやうとは思はなかつた』

『文句は後に仕樣よ、先刻のを返しておくれ。くどいやうだが、今の私には命から二番目だ』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
編輯發行人 [illegible]　印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

官費
鐵道員受驗講義錄
鐵道員志望者は本會に學ぶに限るハガキで申込次第見本進呈す
會則無代進呈
東京・下尾久町八九〇
東洋鐵道學會

標準時計賣出し
全腕卷時計
京城本町
村木時計店
電本局四七二一番

露伴全集

豫約募集

内容見本進呈

〆切 10月 31日

發刊の辭

露伴幸田先生はすでに生ける古典である。古典とは何であるか？　古典とは、一國の文學中にその永遠の意義と價値とを確認され、苟も根據ある敎養を築かんがためには何人もそれを讀まねばならぬ底のものを言ふ。年少紅葉と並んで明治文壇の雙璧と謳はれてより、爾來幾十年、小說に戲曲に、論說に傳記に、紀行に人物評論に、考證に評釋にはた閑話に、その筆益々靈妙を加へつつある先生。その博學と、その卓識と、その風懷と、その氣魄と、明治、大正、昭和を通じての文界の大人格たる先生。斯くの如き先生の全集を我々が今迄持たなかつたことは、全く一つの大きな不幸であつた。しかしそれは偏に、先生が自ら持すること堅く、その刊行を何人にも許されなかつたに因つたのである。しかし遂に我々の願ひは聞屆けられた。我々は多年の宿願を遂してここに先生の全集を刊行する。それは我々の誇りであると共に又我々の幸福である。我々は、總ての、敬愛ある、また敎養を望む日本人が、この誇りと幸福とを我々と共にせられんことを願ふ、あらゆる世代に亘つて、この生ける古典がその全き姿に於いて、書齋の飾りとなり、日常の精神的糧とならんことを期待する。

全十二卷（菊判平均八八〇頁）

1 2 3 4 5	小說集
6	戲曲・新體詩
7	努力論・修省論 悅樂・一國の首都
8	芭蕉七部集抄
9	文學論考
10	記行・人物評傳
11	隨筆
12	雜纂

一冊四圓五十錢（申込金）二圓

體裁 ▼菊判十ポイント一段組（總ふりがなつき）▼毎冊平均八八〇頁 ▼口繪寫眞コロタイプ ▼表紙手織絲布（深紺青色）見返和紙高級紙 天金背金文字函入

略規 ▼全十二卷分賣せず ▼申込金二圓（最終合登中より控除す）▼合登毎月拂四圓五十錢 ▼一時拂五十一圓 ▼申込期限十月三十一日 ▼配本十一月より毎月一冊宛（但し第一回分は十月中旬出來）

赤彥全集

豫約募集

内容見本進呈

〆切 10月 31日

編輯代表 齋藤茂吉 藤澤古實

日本民族のみの有する短歌道に於て格調の雄大至高なるは萬葉時代に及ぶものなく、明治大正六十年歌人としての風格一世に高きもの島木赤彥に如くはない。その詠風の莊嚴壯重篤古着なる、殆大深奧清澂悠久なる、正に現代歌壇の盟主たるべきその高く位置せる姿は人麿赤人二歌聖と列座して萬葉調歌風に於ける冊の重きをなす。彼の作歌道は明治の先覺者子規左千夫の正道を繼承し兩者の長所を綜れて短歌寫生の大道を完成せるものにして、その全人格全性力を傾注する自己生道の信念となし寂寥幽遂の窮極所を目ざして三十年須臾も止まることなく至上境に達してなほ死に至るまで歩みを止めなかつた眞に信仰的修道者である。彼の唱道せる寫生鍛錬道が如何に現歌壇に廣大なる影響を與へ正鵠なる指針となりしかを見る時思ひ央に過ぐるものがあらう。然してその萬葉論は深き洞察と高き詩心の披瀝とによつてよく人心を捉へ其他多くの歌論は啻に作歌者のみならず文學に關心を持つ者の必讀すべき好文字である。また新體詩の古朴高遒なる、童謠の味ひ豐かなる隨筆散文の高手、何れも歌人赤彥の一面を傳ふ。今此の全貌を始めて覗ふべく全集八卷に整へて世に送る切に江湖の贊助を仰ぐ。

全八卷（菊判平均六〇〇頁）

1	歌集
2	詩歌集 短歌・新體詩・俳句・小曲
3	歌論歌話 (1)
4	歌論歌話 (2)
5	歌評及び歌謠研究
6	童謠・小說・散文・紀行・日記・其他
7	隨筆・感想・論文
8	書簡集

平福百穗畫伯裝幀 ▼手織絲布裝天金函入 ▼挿卷木版手摺見返付 ▼十ポイント一段組頁数平均六百餘頁

一冊四圓（申込金）二圓

略規 ▼全八卷分賣せず申込者のみに頒つ ▼申込金二圓（最終合登中より控除す）▼合登毎月拂四圓 ▼一時拂三十圓 ▼申込期限十月三十一日 ▼配本十一月より毎月一冊宛（但し第一回分は十月初出來）

岩波書店　東京神田神保町　振替口座東京七四四一六　電話九段 [illegible]

日本地理風俗大系

書き換へられた新日本風土記

「世界地理風俗大系」姉妹篇として之を捧ぐ

單なる事實の列擧、單なる寫眞の羅列のみを以て能事とする舊式地理學の時代は過ぎた。近代の地理學は我等に「如何にして」と「何故」とを要求する。即ち此處に一の山がある。此山は如何にして出來、如何にして此奇觀を呈するに至つたか。又此處に一の都市がある。此都市は何故に此處に發達し將來はどうなるか。其他產業に風俗にその由つて來る所を究明し、何故に茲に至つたかを闡明する。本大系は此新興地理學の命ずる所に基き現代日本に於ける一切の地理的現象を分析し解剖し、之に極めて興味ある科學的解說を試みんとするもので、學界權威者を網羅せる編輯委員諸氏と、その推擧による各方面執筆者との畢生の努力になりたる本文と、その指導により弊社特設寫眞班の苦心撮影せる寫眞と相俟ち、現代日本のあるが儘の姿とその由つて來る所を活寫し來るので、從來漫然として眺めてゐたに過ぎない我國獨特の地理的現象は政治、經濟、產業、衣食住、風俗習慣は勿論、山川、湖海、都市、田園、建築等に至るまで茲に初めてその眞の意義を展開し來り、嘗て我等の體驗しなかつた地理學的興味は新に滾然と湧き來るを覺ゆるのである。曩に我等は「世界地理風俗大系」全廿四卷刊行の壯擧を發表し、此種出版物には多大の經驗を有するもの、これ我等が十二分の自信を以て滿天下に之を推擧する次第である。敢て大方の清鑑を待つ。

編輯委員（五十音順）

京都帝國大學教授工學博士 天沼俊一
京都帝國大學教授文學博士 石橋五郎
東京帝國大學名譽教授工學博士 伊東忠太
東京女子高等師範學校教授理學士 飯本信之
京都帝國大學教授理學博士 小川琢治
前鐵道省運輸局長 筧正太郎
東京帝國大學教授理學博士 加藤武夫
文學博士 喜田貞吉
理學博士 國府種德
東京商科大學助教授理學士 佐藤弘
東京帝國大學名譽教授工學博士 關野貞
史蹟名勝天然記念物保存協會評議員 高橋健自
東京帝室博物館歷史課長文學博士 田中阿歌麿
京都帝國大學講師子爵 田中啓爾
東京文理科大學教授 田村剛
東京帝國大學講師林學博士 鳥居龍藏
文學博士 中村新太郎
京都帝國大學教授 新渡戶稻造
農、法學博士 松村瞭
東京帝國大學教授理學博士 矢作榮藏
東京帝國大學法學博士 脇水鐵五郎
東北帝國大學名譽教授理學博士 渡邊萬次郎
東北帝國大學教授理學博士

誇るべき本大系の三大特長

理論化された獨特の本文

新興地理學による地理學的興味を體驗するには、單なる寫眞の羅列のみにては駄目だ。一々の事實を分析し解剖し、その由つて來る所を闡明し、之に理論的體系を與へたものでなければならない。此意味に於て本大系は、寫眞と相俟ち本文に最も意を注ぎ、體論的記述の外に地方誌即ち個々の地理的事象を究明し、之に合理的解釋を試むることに努めてゐる。從つて本文は本文のみにて一貫せる新興地理學的立場に基く現代日本の新研究である。而かも精確を期するため撰め執筆者を煩はして各地を踏査し、努めて最新の材料により最新の記述をなす事に努めた。是れ本大系の最も誇りとする所である。

興味ある學術的寫眞滿載

百聞は一見に如かず。故に本大系は本文の說明を助くべく出來る丈け多くの寫眞を挿入した。毎冊無慮七百餘、航空寫眞あり、迴轉寫眞あり、一般寫眞あり、何れも學界權威者指導の下に弊社特設寫眞班の非常なる努力と莫大なる經費とを拂ひ、新に撮影せるものである。從つて藝術的に見て多大の興味あるのみならず、本文に理論化されたる一々の地理的事象を說明する上に多大の學術的意義あるもので、謂はゆる名勝案內的寫眞帖や、漫然たる寫眞の羅列と全然その選を異にするものであることは、本大系の誇りとして滿天下に絕叫するを憚らないか次第である。

小川博士監修の大地圖

地圖及各種圖版も亦本大系の最も意を注ぐ所である。地理學界の權威京都帝國大學敎授小川琢治博士は、特に弊社のため其多年の蘊蓄を傾注し之が監修の任に當らるゝことを快諾された。各卷挿入の大判大地圖には大小村落は勿論字に至るまで記載し、最新の自動車路の如きも一々洩さゞる等用意周到に編纂されたもので、オフセット十數度刷の豬彩を施し、地圖出版界に一新機軸を出せるものである。最新の其他各種の地質地形圖、分布圖、產業圖、市街圖等は何れも最新の表現法により各卷何れも數十頁に及ぶ。これ到底他の企及し得ざるものなる事を確信する。

全十二卷・刊行書目

1	總論（地文）
2	總論（人文）
3	東京及その附近
4	關東北部及奧羽
5	東海地方
6	中央及北陸
7	近畿地方
8	中國及四國
9	九州地方
10	北海道及樺太
11	朝鮮
12	臺灣及南洋

內容見本

小川、脇水、石橋各博士を初め其他各執筆者の『東海地方篇』本文の印刷見本を添附せる堂々三十二頁の大冊、申込み次第進呈す。

第一回配本

東海地方篇

近日配本

本卷に限り分賣入會金不要

半歲の日子と莫大の經費とを費し、小川、脇水、石橋、喜田各博士、田中子爵、今野、河村、佐藤各教授、石原、佐々木兩學士其他各執筆者が現代に於ける出版的理想の最高限度を實現すべく努力せる本篇が如何に驚異すべき內容を有するかは、一度現品を手にされた何人も首肯する事と確信する。乞ふ刮目して待たれよ！

特典

世界大地圖進呈

横五尺二寸、竪三尺九寸、オフセット十數度刷、弊社特製大地圖、「日本地理風俗大系」申込者全部に洩れなく進呈す。

申込略規

▼體裁 四六倍大版一冊約四百頁全部アート紙・全十二卷
▼會費 左の通り
毎月拂（一冊）金貳圓八十錢
一時拂（十二冊）金三十圓
▼送料 東京市内十二錢・地方三十六錢・滿鮮六十五錢

新光社　東京市神田區錦町一ノ一九　電話○四七一　神田四三三九

閑院總裁宮殿下全鮮在郷軍人大會臺臨
三日午後二時から七十八聯隊營庭に行はれ、閑院宮殿下の御言葉に對して在郷軍人の宣誓、南會長の奉答あり同三時半散會

帝國在鄕軍人會 全鮮大會開かる
閑院總裁宮殿下台臨し 親しく御言葉を賜る
南名譽會長謹んで奉答

晴れの帝國在郷軍人會第二回全鮮大會は閑院總裁宮殿下の台臨を仰いで榮光輝く龍山歩兵第七十八聯隊營庭で三日午後二時半から開かれた。これより先同聯隊では總出で式場、御通路などの準備に努め、また喜びに燃ゆる分會旗を先頭に二百二十余分會の會員代表一千余名は勇躍しつゝ集合し、東側の御座所に向つて正面右から京城、湖南、大邱、平壤、咸南の各支部が隊形をとゝのへ、その前方には支部長、右側には軍隊が堵列して威儀をとゝのへた、かくて二時半となれば總裁宮殿下にはおかせられては總督、總監、師團長等を從へさせられて來賓および參列者の不動の姿勢のうちに營門に御到着、高山大佐の指揮により一齊に敬禮を行ひ軍樂隊は『君ケ代』を奏樂す

殿下は南名譽會長以下の御出迎へで臨時御休憩所に入らせられ、二時四十分より名譽會長、同副會長、各支部長その他功勞者に拜謁を賜ひ、各支部長その他功勞者の狀況を聞こし召されて池田中佐の御案内で式場に御臨場あらせられ、一千余名の名譽ある在郷軍人の面にさつと緊張の色がみなぎりはじめ、また平壤飛行隊の十七機はみごとな編隊して式場の上空に銀翼を輝かせて大會を飾り、やがて有功章親授式に入り三木彌一氏（大邱支部金山聯合分會副會長）に親しく授けられ續いて左の如き優渥なる御言葉を賜はり、御力強くまた朗々たる御聲、さつさうたる御英姿こそ全會感激の的であつた

總裁宮御言葉

茲ニ帝國在鄉軍人會全鮮大會ニ臨ミ親シク其ノ壯容ヲ見ルヲ欣フ諸子居常其ノ責務ノ大ナルト負託ノ重キトニ念ヒ奮勵努力益團結ヲ鞏クシテ其ノ本分ヲ竭シ以テ邦家ノ隆運ニ貢獻センコトヲ期セヨ

こゝに南名譽會長は御前にうやうやしく進んで御言葉を拜受し、更に一同を代表して左の如く奉答した

奉答

茲ニ帝國在鄉軍人會第二回全鮮大會ヲ開催スルニ當リ畏クモ總裁宮殿下ノ御台臨ヲ忝ウシ特ニ優渥ナル御言葉ヲ賜フ誠ニ感激ノ至リニ堪ヘス會員一同和衷協同益々本會ノ發展ニ努メ以テ優旨ニ副ヒ奉ラムコトヲ期ス

昭和四年十月三日

帝國在鄉軍人會第二回全鮮大會名譽會長　南次郎

らせられた。なほ續いて武術大會、戰勝者への賞狀賞品授與式、戰病死病歿者追弔祭および次ぎの如き名譽會長の挨拶あり、なほ偕行社において懇親會が開かれ、午後六時散會した

名譽會長挨拶

第二回全鮮大會を開催するに當り畏くも總裁宮殿下の台臨を忝うし優渥なる御言葉を拜賜することは誠に感激の至りに堪へず又こゝに親しく會員諸士の志氣旺盛規律整然たる壯容に接し大に意を強うするものあり然れども鮮内一般在鄉軍人の實績に徵し且朝鮮の現狀に顧みれば更始一新尙内容の充實を要すること切なるを信ず冀くば益々奮勵以て聖諭を奉體して國民の中堅たるの實を擧ぐると共に半島發展の先驅と爲り以て上は　聖旨に副ひ奉り下は國民の期待に背かざらんことを一言以て挨拶の辭となす

三日の帝國在鄉軍人會全鮮大會の松井府尹の祝詞左の如し

松井府尹祝詞

新秋の天高く、昭和の榮光半島の山河に溢つる此時、昭和四年十月三日、畏くも閑院宮殿下の台臨を辱うし、茲に帝國在鄉軍人會第二回全鮮大會を開會せらる。誠に邦家の爲慶賀欣祝の念に禁へざるなり

惟ふに帝國在鄉軍人は國軍元氣の源泉にして其の志操の强弱は以て一國元氣の强弱に關し、其の活動の振否は以て國運の隆替に關す、蓋し其の本旨とする所平時に在りては忠良勤勉の良民となり、努めて心身を練磨し、一旦緩急あれば義勇奉公以て帝國擁護の大任を全うするに在り今や時代人心の趨勢もすれば浮華輕佻に流れ、或は放縱に過ぐるの虞あり此秋に際し、各位益々相戒め互に相切磋し、大に國家の和平協同の實を擧げ國民の志氣を振作せむとす、寔に邦家の慶賀に禁へざるなり、惟ふに人類恒久の平和は内國民の實質に俟つこと一に此の所在に存す、希くは各位益々相誡め、敢て守るべく、踏むべきの途を誤らず、下國民の儀表に則ひ以て國運の隆昌を翼成せられむことを一言以て祝詞とす

京城府尹　松井房治郎

盛儀を偲ばしむる けふの御親閲式
參加總數一萬七千

晴れの朝鮮聯合御親閲式は秋爽かな龍山練兵場で四日午前九時半からとり行はせられる御豫定で、參加團體は全鮮の在鄉軍人、青訓、學生、生徒、少年、赤十字團および消防組で、その數一萬七千名、空前の盛儀を呈するであらう

政友會黨首問題
園公の意を齎して 兩氏高橋氏訪問
久原房之助氏と内田信也氏

【東京電話】京都に赴いて園公を訪問した内田信也氏は二日午前十時半赤坂表町の私邸に高橋是清氏を訪ひ政友會後任總裁問題につき報告した、次いで久原房之助氏は同日午後一時半同じく高橋氏を訪ひ矢張り園公訪問の内容を報告後總裁問題その他につき懇談したが久原氏は更に大森氏を四谷の私邸に訪問して同様懇談を遂げた

勝手の意見を愼み 一致の步調を採り 速に後任を決めたい
兩氏の訪問後高橋氏語る

【東京電話】久原氏は黨を代表し内田君は個人の資格で園公を訪問し田中總裁葬去並に後任總裁問題を報告した顚末を更に私に報告された、後任總裁につき園公の意向は總下の時局に顧み黨内を統制しめやう速かに後任を決めるやうにとの意向であつた、後任を誰にするかにつき公が何かいけれ話合はあるまい、公を訪問した人でも各自見方により必ずしも一致しないから判らぬが、要するに田中總裁の葬式が終つたら成るべく早くそれ〳〵意見もあらうが國家的にみて最適の人を決定されたい各自勝手の意見を述べれば蠻の集をついたやうに黨内が混亂するだらうからこの際無用な詮議は遠慮した意見を取纏め黨の統制をはかるやうにする必要がある

神都に密談
鈴木、望月兩氏

【宇治山田電話】政友會の鈴木喜三郎氏は三日午前十一時旅宿に望月氏を訪問、尼を一時間にわたり黨首問題に關する黨内各方面の情勢を持ち寄ると共に、今後黨内の結束、黨勢挽回等の措置に關し重要

政友最高幹部 黨首問題協議
けふ午後本部で

【東京電話】政友會は三日の故田中總裁の葬儀終了を以ていよ〳〵後繼黨首問題を急速に解決する必要あるので四日午後一時から本部に長老、顧問、總務、幹事長、政調會長等最高幹部會を開く事になつた。勿論黨内の情勢は鈴木、床次、望月、水野氏等は目下不在なので當日の會議においてはまづ黨務を以て後任總裁解決までの選りに策動するを戒める意見の交換を遂げた

實力派から出せ
貴族院側の說

【東京電話】政友會後任總裁は大體鈴木、床次氏擁立說が盛んに行はれてゐるが貴族院側では愛甲の期にある政友會は結束を維持する時であるから姑息的に大黨を擁立するを避け床次、鈴木、望月等實力派中より總裁を出し更始一新をはかるべしとしてゐる

味の申合せをなし、總裁推戴の具體方法を協議するはず

陸海軍大臣祝詞

帝國在鄉軍人第二回全鮮大會を開催するに當り畏くも總裁宮殿下の台臨を辱うし優渥なる令旨を賜ふ洵に感激に堪えず中鮮に於ける在鄉軍人會は會員の一致融和と地方官民の後援とにより逐年發達の好況を呈し成果の見るべきものあるは邦家のため慶賀に堪へざる所なり然れども帝國現下の情勢は頗る多事多難にして荷も晏如たるを許さず益々その團結を固くし自彊協力以て責任に邁進するの覺悟なかるべからず自貴諸子深く内外の情勢に鑑み率先良兵良民たるの範を示し國民の中堅たるの實を擧げ國運の伸拓内鮮の融合に寄與し以て皇謨を扶翼し奉らんことを期すべし

海軍大臣　財部彪
陸軍大臣　宇垣一成

次いで陸海軍大臣および會長の訓示、各大臣その他來賓の祝詞、祝電の朗讀があつた

これより宣誓に入り、南名譽會長は一同を代表してつぎの如く宣誓し、帝國の基礎いやが上に固きを思はしめた

宣誓

現下内外ノ狀勢ハ我在鄉軍人ノ協力奮起ニ俟ツヘキモノ益々多シ。特ニ在鮮會員ハ國防第一線擁護ノ重任アルヲ念ヒ愈々操守ヲ堅クシ士氣ヲ振起シ、軍人精神ヲ砥礪シテ範ヲ鄕黨ニ垂レ、克ク付托ヲ完ウシ、誓ツテ股肱タルノ信倚ニ副ヒ奉ランコトヲ期ス

更に會歌合唱に移り、一千余の男子が天にも響けとばかりに「鄕に入りては忠良の民とし翫み聖あらば出でゝ皇國に捧ぐべきわれらが此身この命、努むる業は異れど思ひは一ついつとても燃ゆるなり…」と高らかに唱和した時は威儀は感激に節を驅らせ、更に南名譽會長の發聲により『天皇陛下萬歳』を三唱するにおよんで感激は極度に達した。これにて式は滯りなく終了、時に三時卅五分。殿下には誠に或の敬禮を凝らされるうちに御退場あ

世界的に眼を開いた 拓務省の新移民策
調査方針と移民適地

【東京電話】拓務省は重大使命の一たる國内移住方策並に海外移住方策を確立してこれが振興をはかるため過般來調査を進めてゐるが國内移住策については朝鮮、臺灣、樺太、關東州、南洋とも移住困難の實情で僅に樺太に余地あるのみであり、國内移住の前途甚だ悲觀すべき狀態にあるので今後は主として海外移住の振興に努力することとなり、全世界各地にわたり移民適地の根本的調査選定に着手することとし、來年度豫算にこれが經費を計上したが、移民適地は左記各項につき調査選定の方針である

一、面積と人口の關係
一、移民目的地と政府の移民方針の關係
一、移民目的地の法律的關係
一、移民目的地の産業及經濟の關係
一、氣候風土及民情の關係

しかして拓務當局において移民適地として今後調査せんとする候補地は大體左記各國である

アラビヤ屬領各州、アルゼンチン、ブラジル、小露社會主義聯邦共和國、南米秘露、ボリビア、ヴエネゼラ、コロンビア、メキシコ、ボルネオ、ニウギニア、ニウカレドニア

新内親王殿下 御命名の御儀
來る六日、初めて宮城に行はせらる

【東京電話】來たる六日行はせらるゝ新内親王殿下の命名の儀は今回初めて宮城で御擧行になるのであるが、當日畏くも　皇后陛下には御除喪御出され御命名の儀は午前十一時鈴木侍從長表向候の間で宮相を經て名記、御稱號を拜受、侍醫頭伺候の間にて皇后宮大夫、侍醫女官長を經て新皇女殿に名記、御稱號を捧呈、これと同時刻に賢所、皇靈殿、神殿に奉告の儀が行はされるのである

京城府の祝賀
御命名式當日

九月三十日午前六時十五分内親王殿下御誕生遊ばされたる旨公報に接したので松井京城府尹は府民を代表し謹んで奉祝の電報を宮内大臣あて言上方を電報しかつ十月六日執り行はせらるゝ御命名式當日は府は一般に奉祝の誠意を表するため晝間は國旗、夜間は提灯を掲揚することに決し、三日町洞總代あてその通達方を依賴した

德川公使赴任

【東京電話】初代カナダ駐劄公使徳川家正氏は三日午前十一時東京驛發赴任の途につき午後三時横濱解纜のエムプレス、オブ、フランス號に搭乘出發した

朝鮮民事令改正要點
十月一日より實施

先般改正公布された朝鮮民事令は内地の民事訴訟法の改正實施と共に十月一日から施行されたがその改正要點は訴訟の圓滑なる進行をはかると共に權利の擁護において萬全を期するにある。特に改正點は控訴上告はその利益の多寡を問はなかつたが新令では五十圓未滿の上告を制限し又判事忌避の事件についての申立てについては朝鮮の事情に鑑み特に辨護士の不法裁判を防ぎ、私權の保護に著しく訴訟の遲延を排してある、本府はこの改正令の施行に當り九月廿日より司法官會議を開き

官制を開き法の運用に萬全を期する所があつたがこれにより民事裁判上一般民衆は非常に利便を得ることになり朝鮮における民事々件の裁判に新機軸を出すことになつてゐる

民刑事訴訟書類 郵送取扱
規則改正實施

從來民刑事訴訟書類の郵便送達に關しては特別の取扱ひを定められてゐるが、民事訴訟に關する民事訴訟法の改正に從ひ陸海軍々法會議に關する同書類の郵便送達に關する規則等の取扱ひについては一般郵便物の取扱ひにより統一を缺くので、改正民事訴訟法の實施と同時にこれ等特別取扱ひを要する郵便物取扱ひの簡便と統一をはかることゝし府令第七八號で規則を制定十月一日から實施された

明年度豫算編成は 飽迄緊縮方針
本年に比し千二、三百萬圓減
總額二億二千萬圓程度か

明年度豫算は公債半減の既定方針により財務局ではそれ〴〵各局部に對し二割乃至三割の削減を行ふことゝなり財務局では豫算の削減繰延べを行はしめんとしてゐるが、三割も繰延べることは事業の性質によつては實行困難なものもあり、ある局部では財務局に向ひ猛烈に交涉を進めつゝある由にて財務局としては政府の方針を堅持して十分緊縮を加へる意向で概算當初の方針の下に査定を加へつゝある、しかし明年度豫算中公債支辨の鐵道建設および改良費は二千五百萬圓あり政府の方針による公債は半減となつてゐるので當然一千二百五十萬圓となり、その他の鐵道事業費は約一千五百萬圓ありこれが二割減とすれば三百萬圓を減じ更に補助費二千余萬圓に一割の削減を加ふれば相當の削減となるは新規事業にあつてはやむを得ざるものおよび政策的なもの等は一部承認する模様なのでこれを差引くと結局一千二三百萬圓程度を本年度豫算より減ずるものと見られてゐる。一方歳入方面は公債の一千二百五十萬圓、借入金三百卅萬圓（砂防事業）等を減じ、これによると歳出の方が歳入より二三百萬圓多いのでこの歳入不足は一般歳入の自然增によつて補ふこととなつてゐる。かくして明年度の歳出入は本年の實行豫算より一千二三百萬圓を減じ二億二千萬圓程度になるものと見られてゐる

全鮮檢事局監督會議開かる
時節柄注目さる

全鮮における檢事局監督官會議は三日午前九時より高等法院檢事局において開催された、某事件に關し上京中の長尾檢事正を除き（元山檢事正代理出席）全鮮檢事長、檢事正を集め、會議は三日間にわたり、協議事項は時局に多大のショックを與へてゐる某事件、瀆職事件、犯罪捜査事項等、時事問題について協議されるものであつて、時節柄注目に値ひする會合と見られてゐる

稅關檢査事務打合會
三日から開會

本府財務局では三日から三日間の豫定で本府稅關檢査事務打合せ會を開催してゐるが、出席者十六名にして日程および諮問、打合せ事項は左の通りである

日程

第一日　財務局長訓示　諮問事項
第二日　協議事項
第三日　協議事項
會場　第二會議室
時刻　午前九時半より午後四時まで

財務局長諮問事項

一、稅關檢査鑑定事務執行の狀況
二、魚油檢査實施後の狀況並現行規定又は取扱上改善に關する意見

打合事項

一、輸入品の分類に關する事項
二、移入品の分類又は課稅非課稅に關する事項
三、正要價表中改正を必要とする事項
四、その他の打合事項

城大總長更迭
兩三日中に發表

京城帝國大學總長松浦鎭次郎氏の九州大學行きは、その後任と共にいよ〳〵兩三日中に發表されることになつた。後任は、特別の事情の突發せぬ限り現醫學部長志賀潔博士といはれてゐる

式辭、總督の告辭、來賓の祝辭、受賞者總代答辭があつて閉會する。なほ受賞者の道別は左の通りである
▲京畿五三▲忠北四六▲忠南四二▲全北四五▲全南五八▲慶北一四〇▲慶南三五▲黄海三九▲平南四四▲平北五六▲江原七二▲咸南六五▲咸北一八計七一三

朝鮮蠶糸總會
今四日公會堂に開催

朝鮮蠶糸會では四日午前八時から長谷川町公會堂で臨時總會を開き引續き十一時から全鮮蠶業功勞者の表彰式を擧行することになつてゐる。臨時總會は一千余名列席し、會務報告、役員改選の順序で、各蠶業功勞者は事項の提出に至り表彰式は總監初め多數列席し、百十三名の受賞者に表彰狀並に記念品の授與があり、ついで會頭の

青年訓練所の 規程發布決定
概ね内地と同樣

青年訓練所の振興につき總督府において目下制定の協議取纏め中であつたがいよ〳〵十月一日付府令をもつて公布することに決定せられた。その内容の大要は同訓練所は主としてこれを府、面において設置するを得ることゝし、訓練期間および訓練項目、毎年の訓練時數その他概ね内地の青年訓練所令および青年訓練所規程と同樣である。從來朝鮮における青年訓練所は何等よるべき所なく、各般の點において不便少くなかつたが今回右規程の發布によつて今後一層同訓練所の堅實なる發達を見るものと期じられてゐる。

けふ開く全鮮 印刷業者大會
商品陳列館に

全鮮印刷業者大會は四日午後一時から南大門通新築竣成商品陳列館講堂で開催左記順序で會議を行ふ一、開會の辭一、座長の推薦一、議事一、報告一、決議一、會員の演說一、閉會の辭　右終了後午後六時半から龍山町京城ホテルで晚餐會を開くよし

獨逸外相逝去
時局重大の折柄とて
惜しまるゝストレーゼマン博士

【ベルリン三日發電】獨逸外相グスタフ・ストレーゼマン博士は痼疾俄に革まり三日朝五時十六分逝去した。享年五十一歲

會

總督招待　齋藤總督は目下會合中の裁判所法院長、地方法院檢事正を三日午後六時半から官邸に招き晚餐會を開いた

●安藤子爵歡迎會　三日午後六時半より京城ホテルで久留米出身者發起の下に開催

●ポケット菓子展覽狀授與式　東京菓子新報社は朝鮮小供の國で開催中の全國ポケット菓子展覽會授與式を來る六日午前九時から勸政殿で擧行し終つて園遊會を催す筈

人

◇内田嘉吉氏　同氏を團長とする貴族院朝鮮支那視察團一行は四日午前八時五十一分入城する
◇山崎大耕師（相國寺管長）▲圓山傳衣師（大德寺管長）九日夜入城の豫定
◇鈴木和三郎氏（大連油脂工業取締）二日飛行便で來城、挨拶のため二日本社來訪
◇井上周氏（朝鮮銀行監査役）夫人令孃同伴三日夜入城朝鮮ホテルへ

茶話

政界混亂のために一度動搖した床次氏に總裁にならしたが政友會はもつと動搖するそうだが、れては民政黨の地盤も動搖して見るのも惡くはないが、田中、床次、濱口の對立は、濱口の對立に落ちては、世の中何となく淋しい事になる▲原、加藤の對立は天下の壯觀であつた。高橋、加藤は短かつたが、加藤の色は出た。若槻、田中の時代は世間に田中の那須近きを思はせた。若槻、田中も惡くはなく田中、濱口になつて、いよ〳〵田中は田中の妙味を發揮し、濱口はまた濱口の持ち味を出して原、加藤の代に劣らぬ一種格別の面白味あり、醍醐味の妙を得た▲田中男逝き、どうしたものか濱口氏が何となく前景に光らなくなつたのは不思議だ▲このとき何性遲だ鈍色の床次氏が出て來たのでは、濱口氏の色がすつかりにぶる。兩者對立の政界は五月雨時の裏長屋の感がする▲鈴木氏は底氣味惡い點では床次氏に勝り、力量の點でも不足はないが、火の消えそうな田中男死後の政友會では人氣が引立たぬ▲鈴木氏はむしろ次の時代を待つて、安達氏邊りと張り合ふ方が世間は希望してゐる東西同型の風紀勝負を見せて貰ひたい意味で▲かく觀じ來ると、田中男もやはり必要にして缺くべからざる一個の存在であつた。少なくとも政界多に在であつた

◇經濟◇

第一回の 米作豫想詳報
農林省發表

【東京電話】農林省の第一回米豫想收穫高發表詳報は左の如くである

昭和四年米第一回豫想收穫高本年の米作附反別は三百二十萬二千百五十一町四反で前年作附反別に比し一萬四百十五町三反（一三厘）を增加した、而して九月二十日現在に於ける豫想收穫高は六千五十七萬八百八十石で之を前年收穫高に比すれば二十六萬七千七百八十一石（四厘）前五ケ年平均收穫高に比すれば百五十九萬六千三百四十九萬石（二分七厘）の增加を示した、蓋し本年の稻作は苗代時期に於ける氣候良温なりしため苗の成育概分阻害せられたものあつたが、移植時期後は晴天持續し氣温高く、稻の生育順調に進んだ併し地方によつては早害又は虫害を蒙つたものあり、シカモ九月に入りては氣温一般に低下し且關東及東海地方等には降雨多く、出穗登熟を妨げられた從つて、前記の如き收穫を見るべき豫想であると

各種釀造大會

釀造關係業者大會は左の通り行はれることに決定してゐる

▲醬油業者大會十月十日商品陳列館
▲全鮮酒造業大會十月十九日午前勸政殿
▲同燒酎釀造業大會十月十九日午後勸政殿

◇株式◇

大株短期引跡

大新	六三圓丁	（不變）
鐘新	一〇八圓七	（九錢高）
東新	一〇九圓丁	（不變）
日魯	三七圓二	（不變）

東株短期後場引

	引	高値	安値
東新	一〇六	九三	八〇

◇期米◇

各地期米後場止

下關二九二九▲桑名十一▲四二九四▲十二番二九七二▲名古屋二九三▲金澤二七〇〇限本二二六〇
大阪最終氣配八十二錢（三錢安）

群山廻米報（三日）

臨便	玄米	取	三〇〇 ナシ
汽車	玄米	取	二、〇七〇 九二八〇
牛車	玄米	取	一、四〇〇 ナ 二百俵
合計	玄米	取	三、一五〇 七九〇 俵

仁川穀物出入（三日）

移入 籾	（貨）（汽）	五三六
同	（船）（汽）	五七
移出 玄米	（叺）	一
白米	（叺）	二三六
大豆	（叺）	一
移出 白米	（叺）	一六五〇
同二斗入	（袋）	二三三〇
玄米	（叺）	二
大豆	（叺）	二六七五

仁川期米本玉表

當限	賣方	⑳二、三〇〇㊴四〇〇	
同	買方	⑳一〇〇⑳二〇〇	
中限	賣方	⑳六〇〇カネメ九〇〇	
同	買方	丸イ一、三〇〇⑳二、一〇〇⑳一、八〇〇	
先限	賣方	⑳三、七〇〇⑳一、三〇〇	
同	買方	⑳ネメ二、二〇〇⑳二〇〇	
同	買方	⑳一、〇〇〇⑳三、七〇〇	
同		〇〇⑳四〇〇⑳八〇〇⑳一、五〇〇	

横濱生糸後場止

當限	一、三七七
先限	一、三〇〇

民訴と簡保

十月一日より實施せられたる法律に改正民事訴訟法があり、簡易保險令がある。前者は同日內地において行はれたる改正民訴法に準じたるものであり、後者は多年內地に施行せられたるものゝ移植である。現實に朝鮮地方に施行せらるゝにつき、內地法規との相異點については多少の相違はあるが、十月一日後にありてはいづれも現實に施行せらるゝといふ事實はかはりがない。法令の內容、特徴については其の都度報道したるところであるが、われ等の興味はかゝる法令が漸々朝鮮地方にも施行せらるゝに至つたといふ一事である。しかしてそれが當然の順序であるかの如く考へらるゝ一事である。

おもふにこの一事は朝鮮地方が近年文物の進步、制度の完美いちじるしきものあり、必要なるまたは相當なる法規はすべてこれを受容してよくこれを消化するの十分なる能力あるを示し來つたことを證するのである。しかしてこの立證にしてあやまりなく、朝鮮地方民の法律的常識と社會的知識とがこれに適するならば、あるひはわれ等の近くしばしば聞くところの、政治機構の上における變革をも切實に考へて見る必要がありはせぬかをおもはしむるのである。われ等はこの法規的の朝鮮地方への移植または適用にあふごとに、長足なる進步のあとを發見して、これを得心とせざるを得ない。

政友會黨首難

田中總裁は去る廿九日狹心症の病のゆゑに死去した。生前の總裁については總裁としての資格に關し、議論區々であつたが、人傑田中としてはそこばくの人間味を持ち、何ほどかの政策をそなへ、政黨人として存在であると約口は一致して居た。政敵もまたけだしその通りであつたらうとおもふ。今突然としてかゝる存在を失ふたことは重なる政治人の世界といふ以外に政黨の立場を述べねばならぬ多くの理由がある。

田中總裁を失ふたる政友會は、その後任を如何にするか。生前すでに總裁は後繼選の私議はあつたようであるが、それが一向らちがあかなかつた、といふものは政友會が田中男に未練はないにしても、後任總裁を如何にせんとの問題に當面しては、別にさしたる思案もないところから、遊說未決の間に推移し來つたものであつて、今田中男が死去したからとて、後任總裁がすら〳〵ときまるといふわけにもまゐるまい。さりとて長く總裁のなき政黨もあるまじければ、早晩何とかしなければならぬことも亦明かである。政友會はこのところ後任總裁を何とかせねばならぬと考へ、といつて手取り早くもまゐらぬとの進止不定の境を彷徨するものと見られる。

床次氏は出まい、犬養氏は出ないがよい。小川氏は出ようとて出られぬ。鈴木、床次、久原の內よりといふも、いづれにしたりとて納まらぬに定まる。離じ來たれば、これなればと思ふやうな後任總裁の立て方が發見されない。たゞこれによりて政友會が四分五裂するであらうといふ觀測は當たらぬ。田中男の死により向政友的分子は政界に乏しくなるかも知れぬけれども、一方に反民政的分子が儼存して居る以上、類は友を呼びてこゝに反民政的政團はかたち作らるゝはずであつて、それが取りも直さず政友會そのものであると必せりである。すなはち政友會は當分當前なき苦痛をなめるかも知れぬが、當前なき悲哀を經驗することは萬あるまいとおもはれる。いづれにしても政友會の受難期が到來したとはうたがはれぬ。

四日間に亘る教育大會終る

文部省諮問答申可決

全國教育大會第四日は、二日午後十時四十分から京城師範學校講堂において開催された。高橋大會長の開會の辭に次いで前日の議事のあいさつあつてのち、一同起立、式辭運營委の報告を了へ、高橋議長、內閣書記官長より祝辭あつて執務を公ふた祝電を報告して、松浦大會副會長直に議事に入り。文部省諮問案の答申議決につき、答申作成委員會委員長赤木萬次郎氏登壇、左の通り報告したるに對し國部信州教育會長より修正案を提出、會議の議決を適當に修正するの一項を挿入すべしと說明したが少數で否決され、委員會案通り、大多數で原案可決。次に各部會の決議報告があつたが、時間の關係上報告は省略された。つゞいて各部會の決議たる教科書の值下げを建議すること、中等學校卒業者の就職と社會教育部の報告等を建議すること、體育衛生部會の決議たる夏秋二季にわたつて、全國兒童の寄生蟲檢査を建議すること等は頗る注目をひいた。以上で日程全部を終り松浦副會長は議長席に起つてあいさつをなし、午後一時三十分四日間にわたる大會を滞りなく終了した

文部省諮問

經濟觀念を養成するに一層適切なる方法如何

答申

最近吾國民精神の趨向と經濟生活の實情とを見るに國民一般に對する經濟觀念は啻に之を學校教育の效果に待つのみならず社會教育の振興に期待するところ尠からず、而してその具體的方策に至りては地方の情況に應じ固よりその軌を一にせざるべしと雖左の各項は共通の綱領として之が實現徹底を期し以て從來往々閑却したる經濟觀念の養成に努め智德を健全ならしめん事を以て要諦とすべし

一、教育と產業との關係に留意し產業に關する教育を一層重視すること

一、日常生活に即せざる教育の弊を排し勤勞指導の普及伸張を促し國民各自をしてその實生活に對する自覺を喚起せしめ經濟生活を緊張せしむるに適切なる實踐躬行を勸獎すること

一、一般經濟界の情勢を知識せしむると共に特に私經濟と公經濟との關係を理解せしめ節約利用の習慣養成に留意すること

一、消費經濟に關し實際に適切なる教育を施し奢侈放縱の弊を矯むるに努力すること

一、自利排他の陋習を誡め共存共榮に關する道德の振興に努力すること

昭和四年十月二日　全國教育大會

明五年度の米需給概算

第一回米豫想高を基として

【東京電話】九月廿日現在第一回米豫想高を基礎として昭和五年度米需給狀態を概算すれば左の如し（單位千石）

供給　第一回豫想	六〇五七〇
端境期持越高	七〇〇〇
朝鮮米移入高	五四〇〇
臺灣米移入高	二二〇〇
米輸入高	一五〇〇
計	七六六七〇
需要　消費高	七一三三三
輸出高	五〇〇
計	七一八三三
端境持越高	四八三七

全鮮公職者大會

六日から開會

第六回全鮮公職者大會は來る六日から三日間京城府廳會議室において開催されるが出席者は左の如く全鮮各道にわたり二百七十一名に上る

各道別出席者

忠北	六	平南	八
忠南	二八	平北	六
全北	八	江原	二五
全南	七	咸南	二四
慶北	三	咸北	二一
慶南	二一	京畿	一一〇
黃海	四	計	二七一

日程

▲第一日（十月六日）午前九時開會

一、開會之挨拶

一、座長推擧

一、議長選擧

一、第五回決議事項實行委員報告

一、議事

正午休憩（府尹招待府廳四階食堂にて）午後一時開會

一、議事

午後五時散會

午後七時朝鮮ホテルに於て府尹招待

▲第二日（十月七日）午前九時開會

一、議事

正午休憩（政務總監招待府廳食堂にて）

一、議事

午後五時散會

▲第三日（十月八日）

一、博覽會觀覽（午前九時までに府廳に集合）

一、費は協贊會提供

一、例年の通り懇親會開催の豫定（改めて御同意を求む）附開會は振鈴を以て合圖とす

議案

各方面よりの提出議案は次の如くである

（一）前回における議決事項促進の件、イ朝鮮の現勢に適合する地方自治制實施促進の件、ロ朝鮮に參政權附與方要望の件、ハ都市計畫令及市街地建築物令制定方要望の件、ニ初等學校に對する國庫及地方費補助增額要望の件、ホ鄕校財產を學校費に移管方要望の件、ヘ在鮮朝鮮人保護政策確立に關する件と公立中等學校を地方費に移管要望の件

（二）朝鮮に特別立法機關を設置方要望の件

（三）行政區劃の變更すべきものは速かに斷行せられんことを要望の件

（四）指定面に於て道評議員選擧方要望の件

（五）中等學校に對しては各道一樣に補助金の交付、初等學校に對しては之が財源方要望の件

（六）教育方針改善方要望の件

（七）道地方費令中選擧に關する事項改正要望の件

（八）私立初等學校の經營は速かに公立に更方要望の件

（九）小農民の金融機關に關する件

（一〇）行政裁判所並に訴願法を朝鮮に施行方要望の件

（一一）火田民及小農民救濟の件

（一二）面吏員の待遇改善に關する件

（一三）人口二萬以上を有する指定面に對し府制實施要望の件

（一四）面の地位に關する件附指定面の協議會を決議機關にすること

（一五）社會政策に關する施設及振興方要望の件

（一六）學校教員の轉免は豫め管理者に諮問の上決定ノ要望の件

（一七）失業者救濟策確立に關する件

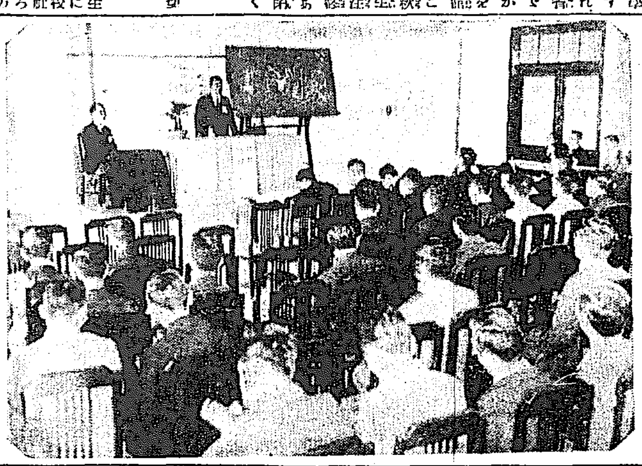
（一八）朝鮮貴族院議員たらしむるの途を開かれんことを要望の件

（一九）安蒲鐵道促成に關する件

（二〇）癩患者を速かに特殊地域に收容するやう要望の件

齒科醫學會總會

全鮮齒科醫學會總會は豫定の如く一日午前八時半から京城齒科醫學專門學校講堂で開催された、旅順、大連からの來賓をはじめ全鮮から集まつた齒科醫學關係者百五十余名、東京からは岡田醫大教授、種守高等齒科醫學專教授等も參加、特別講演を行ひ、會員の研究發表にも熱心に聽講してゐた、午後六時醫專館に散會したが、正午には醫專から一同に茶菓の饗應があつた（寫眞は大會々場）



朝鮮簡保規則（一）

朝鮮簡易生命保險規則（府令第七十八號）

目次

第一章　總則

第二章　契約の成立

第三章　保險料の拂込

第四章　保險金の支拂

第五章　契約の異動變更

第六章　契約の消滅及復活

第七章　保險契約者に對する貸付

朝鮮簡易生命保險規則

第一章　總則

第一條　朝鮮簡易生命保險は郵便官署に於て之を取扱ふ但し特に其の事務の全部又は一部を取扱はざることを告示したる郵便官署は此の限に在らず

第二條　保險料額及保險金額に付ては別表の定むる所に依る

第三條　保險契約に關し郵便官署に於て必要と認むるときは保險契約者又は保險金額を受取るべき者（以下單に保險金受取人と稱す）をして保證人を立てしめ又は證明を爲さしむることあるべし

第四條　保險契約に關し郵便官署に差出す書類には保險證書の記號番號を記載すべし

前項の通知は無料郵便に依り之を差出すことを得

第五條　左の場合に於て保險契約者又は保險金受取人は再度保險證書、再度保險料領收帳、再度保險金支拂通知書、再度保險還付金支拂通知書又は再度貸付證書の交付を請求することを得

一、證書、通知書又は領收帳を亡失したるとき

二、證書、通知書又は領收帳を損汚し又は毀損し不判明と爲りたるとき

再度保險證書の請求に對しては證書一通に付料金十錢を徵收す但し郵便官署に於て已むを得ざる事由ありと認めたるとき及第四十二條若は第六十三條の請求又は第六十三條の申込と共に之を爲すときは此の限に在らず

第六條　保險契約者又は保險金受取人前條の請求を爲さんとするときは再度證書、再度通知書又は再度領收帳の請求書を作成し再度保險證書の請求に在りては料相當の郵便切手を貼付し郵便局所に之を差出すべし此の場合に於て證書、通知書又は領收帳あるものは之を添附し保險證書に對しては其の受領證を受取るべし

前項の請求ありたるときは再度證書、再度通知書又は再度領收帳を作成し之を請求人に交付す

原證書、原通知書又は原領收帳を發見したるときは郵便局所に之を返還すべし

第七條　再度證書、再度通知書又は再度領收帳を發行したるときは原證書、原通知書又は原領收帳は之を無效とす

第八條　保險金又は還付金の支拂郵便局所の變更を請求せんとするときは其の要旨を記載したる請求書を郵便局所に差出すべし但し原支拂郵便局所以外の郵便局所に差出す場合に於ては之に原支拂郵便局所を附記すべし

前項の請求を認めたるときは其の旨を請求人に通知す

第九條　保險契約者又は保險金受取人數人あるときは其の一人を代表者と爲すべし

前項の代表者は他の保險契約者又は保險金受取人を代理す

保險契約者數人ある場合に於ては其の責任は連帶とす

第十條　保險契約に關し郵便切手を以て納付する料金に過納又は誤納ありたるときは納付人の請求に依り其の納付を受けたる郵便局所に於て郵便切手を以て之を還付す

第二章　契約の成立

第十一條　保險契約の申込を爲さんとする者は保險申込書用紙に左の事項を記載し記名捺印の上第一回拂込の保險料を添へ之を郵便局所又は其の派出吏員に差出すべし此の場合に於て被保險者が第三者にして保險金受取人にあらざるときは其の記名調印を要す

一、保險の種類

二、保險料額、其の拂込期間、拂込方法（集金人拂込又は何郵便局所窓口拂込）及拂込場所（集金人拂込の場合に限る）

三、保險金額

四、保險契約者の氏名又は名稱（保險契約者數人あるときは代表者の表示）及住所

五、被保險者の氏名及年月日

六、保險金受取人の氏名又は名稱

七、朝鮮簡易生命保險令第十五條但書に該當することを定めたるときは其の旨

八、被保險者の現在及既往の重なる疾患の有無、病名及經過

九、被保險者に付既に朝鮮簡易生命保險契約あるときは其の保險金額及保險證書の記號番號又は現に朝鮮簡易生命保險契約の申込中なるときは其の旨

十、保險料の併合拂込を爲さんとするときは其の旨並に保險證書の記號番號及第二十二條第一項の規定に依る指定日

第十二條　保險契約の申込を爲さんとする者は申込の際被保險者たるべき者をして郵便官署の吏員に面接せしむべし但し左の場合に於ては之が手續を省略することあるべし

一、官公署、會社、工場其の他の團體に屬する者十五人以上を被保險者として同時に保險契約を申込む場合に於て官公署の長又は會社若は工場の代表者が被保險者の健康證明書を提出するとき

二、被保險者たるべき者が現役軍人にして所屬長官の健康證明書を提出するとき

第十三條　保險契約の申込を爲さんとする者と被保險者たるべき者と其の所在地を異にする爲被保險者たるべき者が第十一條の規定に依る記名調印又は前條の規定に依る面接を爲し難きときは其の所在地の郵便官署に於て之を爲すことを得此の場合に於ては保險申込書に被保險者たるべき者の住所を記載すべし

朝鮮博覽會開會式を祝す

一日の開會式に朗讀せざる各名士の祝辭

阪谷芳郎男

肝秋清明の佳日をトし朝鮮博覽會の盛典を擧行せらるゝに際し中央朝鮮協會を代表して、國民の意を致すの機會を得たるは不肖の洵に光榮とするところなり

日韓國を併せ一家を成してより星霜將に廿年爾來百般の施設擧しくその面目を一新し文化の向上人をして隔世の感に堪へざらしむるものあり而してこの光輝ある我鮮統治の成功は固より昭代皇威の偉烈に因ると雖も歷代當局の施設其の宜しきに適ひ民間亦克く協力したる結果に外ならず惟ふに今回の博覽會は我新興朝鮮の現狀を展示する一大縮圖にして以て過去二十年の跡を顧みるべく又以て將來の統治開發に資するに足るべし況んや朝鮮の富有に關する一般國民の知見を廣め朝鮮開發の一層緊要なるを理解せしむるを得ば其の效果は啻に半島のみに止らざるなり聊か以て祝辭となす

昭和四年十月一日　中央朝鮮協會々長　男爵　阪谷芳郎

宇垣陸軍大臣

朝鮮の啓發は識者の夙に意を用ゐる所風尚に順ひ土宜に因り指導教化の策を樹て殖產興業の方途を設け、指揮誘導すること既に二十年今其の實を世に問ふ總督府の主催せる博覽會を以て百工藝の精を集めて優秀なる品を陳するのみならんや、抑々亦國域の實力を發揮して富強國礎の先足に資すべき宿志に出づ期して多きを思ひ欣快措く能はず因て一言を陳べて祝辭となす

昭和四年十月一日　陸軍大臣　宇垣一成

小泉遞信大臣

朝鮮博覽會は開設の準備成り本日をトして開會の式典を擧げらる惟ふに產業文化の發達は國運伸張の要諦にして就中拓殖のことたる我邦の將來に稽へ益々緊要なりと謂ふべし此の時に當り朝鮮總督府主催の下に本會を開催し始政二十年間の事蹟を明にすると共に內外各地萬般の資料を蒐羅して展觀せしめらる蓋し半島の開發に資すること多大なるは勿論國運の進展に寄與する所尠からざるべく誠に慶賀の至に堪へず一言以て祝辭とす

昭和四年十月一日　遞信大臣　小泉又次郎

江木鐵道大臣

朝鮮總督府始政二十年記念をトし茲に朝鮮博覽會開會の式を擧げらるゝは余の欣幸とする所なり

輓近朝鮮に於ける殖產興業年と共に伸暢しつゝ我國運の發展に寄與する所尠からざるに稽へ鮮政治及商工の中心にして交通の要衝たる京城の地に於て鮮滿地方を始め洽く全國物資の優秀なるものを一堂之中に蒐集展示し以て長短相補ひ以て將來の改善進步に裨益し併せて昭代隆運の一端を闡明し以て始政二十年を記念せんとするは蓋し本博覽會開催の目的たる所以なるべく茲に時宜を得たるの擧なりと謂ふべし全鮮官民諸位協力精勵能く所期の目的を達し以て益邦家の隆運に貢獻せらるゝあらんことを希ひ開會の式あるに際し一言以て祝辭と爲す

昭和四年十月一日　鐵道大臣　江木翼

民事訴訟法の改正（一）

京城地方法院判事　加藤昇夫

その一、概說（上）

佛蘭西フランスの或る雜誌に戲畫がのせてあつた。裁判所に二人の百姓が訴訟をしてゐる所には、一方は角を持ち、一方は尻尾を以て引張り合つてゐる。第二審裁判所は、その牛が大分やせて双方から引つ張られて居る。第三審となると、牛は全く骨と皮とになつて力を込め双方の百姓の爲に、胴中から二つにひつ張り切られ横になつて居るさまが描いてあつた。この戲畫は訴訟をしても、第一審、第二審、第三審と裁判所の審級をふんで訴訟を續けて居る中に訴訟の費用が嵩むために、最終審裁判所たる第三審裁判所の判決によつて事件が落着になつたときには、紛爭の目的となつてをる目的物の價額が、訴訟費用と差引計算するときには無價値に近くなることを諷刺したものであつたらしい。然し私は此の戲畫を見て更に別な感想を感ぜずにはをられなかつた。第一審の裁判所（朝鮮についていへば地方法院）の判決で敗けた原告或は被告は第二審裁判所（覆審法院）に不服の申立として控訴をする。又その裁判所で敗訴を言渡された當事者は、第三審裁判所（高等法院）に上告をする。その間には一年はおろか二年三年、時によると五年六年と年月がかゝる。その永い間に訴訟の目的となつて居る牛の如き有體物は市價が暴落する。目的となつて居る立毛は落ちてしまふ。當者に積まれたまゝ、むなしく土になつてしまふ。又倉庫の中でくさらぬまでも錆を出してしまふことになる。訴訟の目的物の價値の減ずることはおろか、全く無價値になることも珍しくない。この現在の訴訟の遲延は、上述の戲畫に如實にあらはれて居るではないか。

訴訟の遲延といふことは各方面で不利益だ。訴訟をするよりは少しくらい不利益な條件でも讓步して和解した方が利益だ。訴狀を出しても二十日か一月後でなければ呼び出しがない。呼び出しに應じて行つて見れば相手方の辯護士の都合で延期となる。二十日乃至一ケ月後に定められた口頭辯論の日は辯護士が出張するので延期になる。漸く開かれた第三回口頭辯論の日は證人の事故で延期となり、折角證人を呼んでも證人が出頭しない、更に後の辯論期日には双方の辯護士の都合がつかないで延期となるといつた工合に從らに月日がたつてしまふ。これではすこしぐらい不利益でも和解した方が結局は得だとわれ〳〵でさへ考へることがある。

訴訟の遲延は獨り我國ばかり非難せられて居るのではなく、世界の風潮であり、世界の非難の的になつて居るのである。我國と同一法系であるドイツでもその弊に堪へられなくなつて、西曆千八百九十八年五月十八日に制定された民事訴訟法を、千九百九年、千九百十年の二回にわたつて一部修正を加へ、更に千九百二十四年に民事訴訟法の一部を改正して、その弊を除去しようと焦つたが依然その弊から救はれぬ。オーストラリアにおいても西曆千八百九十五年八月一日發布の民事訴訟法を更に千九百十四年六月一日に改正をなし訴訟遲延の弊から脫しようと試みて居る。

我國の民事訴訟法は明治二十四年に制定せられたのであるが當時の我國の狀況が、遽にこれを制定發布しなければならぬ事情にあつたために、當時行はれて居つたドイツ民事訴訟法を、直譯同樣に鵜呑みにして制定發布せられ今日に至るまで施行し來つた譯である。その間に約四十年の歲月が流れて居る。世態が移り人心が變つた今日において、この民事訴訟法が目まぐるしいスピードを持つて變遷して行く、今日の紛爭を迅速に解決し得られるものとは如何しても考へられぬ。

朝鮮漫筆は暫く休載します

岩波版

トルストイ全集

ロシア語から直接譯された最初の全集

〆切迫る

第一回分　中村白葉譯　復活（第十一卷　長編）

先ず店頭に、この出來映えを見られよ！

如何に內容が立派で　如何に印刷が精巧で　如何に製本が立派で　如何に價格が低廉で　如何に總てが一切の出版物に勝つて居るかを實物に就て證せられよ！

全二十二卷　體裁　四六判クロース　平均九一〇頁　每冊寫眞數葉挿入

一冊一圓五十錢

監修　八杉貞利　米川正夫

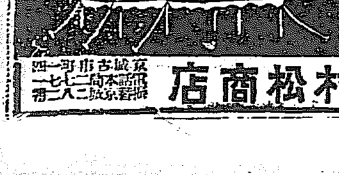
翻譯責任者　中村白葉　原久一郎

小說　米川正夫　中村白葉　民話・戲曲　原久一郎　宗教論文　河野與一　人生論　米川正夫　中村白葉　藝術論　小宮豐隆　河野與一　社會問題　八杉貞利　教育論　藏原惟人　八杉貞利　日記　除村吉太郎　書簡　原久一郎

規略　▼全二十二卷分賣せず　▼申込者のみに頒つ　▼申込金一圓五十錢（最終回に充つ）　▼每月一回拂一圓五十錢　一時拂三十一圓五十錢　▼申込期限十月五日　▼配本十一月より每月一冊

豫約募集　內容見本進呈　〆切10月5日

岩波書店　東京神田神保町　振替口座東京七四一六



天幕雨覆類製作加工　村松商店　京城府本町二丁目　電話本局一七二〇　二八二番

本邦唯一の精良品　男女防電ゴム　サック

○上等　一打卅八錢　三打一圓六十錢　○特製　一打五十五錢　三打一圓四十錢　○特上　一打七十五錢　三打二圓十錢　○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢　○舶來別選　一打一圓卅錢　三打三圓　○羽二重　一打九十錢　三打二圓四十錢　○縮緬　半打一圓十錢　一打二圓　○女用　一個七十錢　二個一圓卅錢　目立ぬ樣個人名義で密送す他品と比較乞ふ○密送料十二錢郵券五分增

東京銀座新肴町八　丁子堂　振替東京七貳貳登　大阪支店　西區新町通一丁目　電話新町四五七番　振替大阪百六番

全・銀・白金　徳力本店京城出張所　京城府明治町　電話本局 1572 3939

頭痛にノーシン

クスリハ山岸　合資會社　山岸天佑堂　京城府本町一丁目　振替京城二〇三番　電話本局三一〇二　二〇四　二七三番

◇……大邱の市民大運動會

慶尚北道

二つの選擧
府議は混戰豫想 面議は鳴を鎮む

十一月十五日大邱府會議員の改選、同二十日は大邱府協議會の改選で十月に入れば具體化すべく見られてゐるが果せるかな武者顔觸が氏が名乘をあげ各方面に運動を開始したが二日に至り黑田治氏も電氣問題をひつさげ内々運動に着手したが右兩氏および體育協會からグラウンド問題の解決をはかるべく野球協會長伊藤吉三郎氏を擁立して居り同氏も大いに働きつゝある模様で遠からず立候補を聲明するであらうから日を追ふて選擧氣分は濃厚の度を加へ現議員中二三を除く外全部立つものと見られ市區改正、グラウンド問題、水道問題、それに電氣問題等各種の問題が横はつてゐるだけに今回の府議戰は相當激戰が豫想される又邑面議選擧は府議戰に比し立つ期日五日なるにも拘らず今の處未だ鳴りをしづめてゐるが現議員は大體全部立候補するであらうとは一般の見る處であるが何しろ現會頭張稷相氏の辭意堅く次期會頭はあくまでも辭退すると申し出でゐるので次期會頭には何人がなるか、これが重大問題でこの方の成行を見れば各候補者も容易に名乘りをあげ得ないであらう（大邱）

釀造品評會
五日から開催す

五日から向ふ三日間慶北醸造品評會が開催されることゝなつたがすでに道内各地から清酒をはじめ燒酎、藥酒、醤、味噌の各出品總數二百五十七點が三日すでに視品の搬入を終つた本年は本府から湯水技師を審査長とし審査員には全南忠南と慶北の技術者三名の外に内地の醸造界權威と福岡大川から迎えた醸造技師森氏は七日に來邱し各出品の優良な醸造品に對しては賞牌を授與することになつてゐる（大邱）

榮州の重大事件
關係一味全部逮捕さる

昨年十月頃慶北榮州に起つた竊盗事件について榮州署は極力捜査中の處逃走した犯人九月二十六日に至り首魁と目すべきもの一名を逮捕し同人の自白によつて榮州郡丹山面および附近に潜伏してゐた一味數名を全部逮捕し取調べのうへ身柄は一件記録と共に一日大邱地方法院檢事局へ送致した

目抜きの場所を統一

大邱驛前から南鮮新聞社前までの本町通路は田町、京町、元町、上町、村上町、東城町その他數町に跨れ各種裝飾その他各町毎にそれぞれ異るので大邱目抜道路としての同路がかくの如く區々の裝飾をなすことは外來者に對してのみならず同町内にゐる者さへ不便を感じてゐた位で同道路に面した居住者は早くからこれを統一すべく從來種々協議してゐたが纏まらなかつたが朝鮮始政廿周年記念日である十月一日を期しいよ〳〵これを纏めるべく商業會議所に評議員各町總代會合協議の結果同道路を『中央通り』と改稱することに一致し同通りに面した各商店は何の町にあるを問はず總て中央通り町民となつた譯であるが同時に中央聯合會を組織し會長に森清吉氏が推された（大邱）

漁業總代當選
慶北迎日

漁業組合の總代選擧は中々猛烈な競爭を演じつゝあるが第一區第二區第三區の選擧は十日までに終了開票の結果第一區から堀田仁之助氏、第二區から岡部與一氏、文藏氏、第三區から森永忠藏氏、金萬後氏、朴德氏以上當選した（浦項）

林檎審査の標準に『味』を除外
當局を信頼すると 大野組合長語る

大邱果物組合から朝博に出品してゐる大邱リンゴに對し困つた問題が起こつたといふので大邱果物組合では卅日午後商業會館に組合員の緊急總會を開き或る種の對策を審議したが右は朝博に出品した果物に對しては九月二十七日から審査を開始することになつてゐたが何故か二十四日から審査を開始したのみならず標準中に大邱リンゴの最も特徴とする『味』を除外したといふのである

右につき組合長大野庄三郎氏は語る

『審査員が『味』を除外したといふことは怨くの外はない當方では總てを公平にしてさへもらへばそれでいいのであるから今の處當局を信頼することにするより外はないやうなものの困つた問題だとおもひます』

尚州學議選擧結果

慶北尚州では去る卅日午前九時から面事務所會議室において學校組合會議員の選擧を行つた有權者二百三十六名投票者は二百九票内無効一票であつた當選者左の如し

一四〇票　今泉七郎
一二二票　大久保正雄
一二〇票　上田熊五郎
一一九票　渡部太三郎
一一三票　上山正記
九一票　熊谷清造
八八票　三好章二
八四票　黒木忠三郎

巡査の劍を盗み
強盗を働く

數日前慶北浦項警察署員が劍を盗まれた事件があり手配に接した大邱署で捜査の結果三十日夜大邱府内財治町某質屋に怪漢押入り巡査刀を突きつけ一千餘圓の金品を強奪したので大邱署では直に非常線を張り犯人捜査に着手した結果一日午後二時頃府内鳳山町で捜査中の金、安、朴の三刑事が怪しい男を逮捕したが同人は慶州郡南面蠶八（二三）といひ浦項で巡査刀を盗み出し大邱に來て質屋を襲つた旨自白したが他に多數の餘罪ある見込である（大邱）

賣却等とは迷惑千萬
扶植農園理事 加島氏語る

財團法人扶植農園理事加島敏郎氏は鮮内事業の功勞者として表彰されてゐるが去る七月頃から朝鮮には唯一人の光榮者である終身年金を受けることになつた折柄いふとなく同氏は經營難のため扶植農園を賣却するなどといはれてゐたが右について加島氏は同農園の現状について次ぎの如く語つた

經營難の折柄色んな流言の行はれる事は止むを得ないとしても自分が生命を賭して起した事業に對して變な噂をたてられる事は非常に迷惑です最近四年間と云ふものは水害、火災、旱害と苦しんだのは事實です、だが命の續くかぎり私の續くかぎり朝鮮における此の會の事業に努力する今年も又旱害で二千五百圓程の損害であるが郡農會とも連絡し蠶業傳習所を開き此の方面にも出來るだけ力をいたしてゐる、他の者が何と言はうと自分は此の事業を畢生の事業と心得てゐる（大邱）

慶北雜俎

◇第五回朝鮮神宮競技に出場する慶北代表選手一同は山本監治氏の引率で堂々と京城に乘込むことに決したがその日程は九日午後二時中等籠球十日午前十一時軟球男子、陸上競技男子、軟球女子十一日午前十一時卓球男子十二日午後二時弓術である

◇朝鮮體育協會の招聘に應じ來鮮した東都庭球界の雄金門倶樂部は京城の試合を終へ二日來邱午前十時から女學校及び女子高普のためにコーチし午後一時三笠町コートで全大邱と試合し見事にこれを粉碎し午後から養林學校生徒にコーチし大邱に一泊三日朝八時釜山に向つた

◇貴族院議員内田嘉吉氏を團長とする元老視察團赤池氏外子爵三名、男爵四名の一行十二名は朝博觀光團は三日釜山上陸蔚山佛國寺慶州を視察し午後來邱新羅展を觀察し午後一時發京城に向つた

◇慶北盈德郡寧海面閑山洞區長申錫章は九月二十一日曾父の埋葬してある共同墓地を掘つたところ長さ二尺の古刀一振（腐蝕したもの十八片）純金製刀環二本（長さ十一糎、中徑ニミリ）金柄頭一個（徑一糎中五糎）錫口金製一個と珠四個を發掘し考古學上の參考資料として道保安課へ現品を送つて來た

◇慶北道廳裏庭にある樹齡百十餘年の桐の木は此の上置けば老木枯死するので今の内にと去る廿八日入札の結果大邱府元町履物商西平留吉氏に五百圓で落札

平安南道

合財袋

◇…全鮮主日學校大會は來る九日から十日間平壤で開催する會場は崇實専門學校西門外教會堂、南山峴教會堂を主として各地からの出席者は三千名に上るであらう

◇…平壤府大院里居住支那人張傳金（五〇）は去る卅日午後四時頃自宅に於て多量のアヘンを飲み自殺を遂げてゐた原因は生活難らしい

◇…平壤府橋町林長德（二九）は一日午前十時頃驛前で平南第卅一號自動車に觸れ前額部其他に治療一週間を要する裂傷を負つた

◇…二日午前六時十分平壤驛着列車二等寢臺内に千三百圓の紙幣を狀袋に入れ縮緬の風呂敷に包んだ儘轉がしてあるのを乘客が降りた後給仕が發見し驛へ屆け出で目下同驛で保管中

◇…順川郡順川、新倉間の平原鐵道西部線延長工事はこの程終了、一日から開通營業を開始されたが大村鐵道局長より平壤府内其他の有力者、新聞記者等數十名は一日試乘を催したこの日午後一時から新倉公立普通學校で盛大な開通祝賀會を催した

江原道

鐵原の祭り
快晴で賑ふ

鐵原神社の秋季祭典は去る一日午前十時執行された當日は申分なき快晴とて早朝より參拜者多く花火、花車、假裝行列等の餘興に加へて體育協會弓術部の奉納競技等があり非常な賑ひを呈した（鐵原）

平安北道

開閉自在
黒狂子

安東圖書館では愛書家へ對する奉仕デーとして十月十二、十三の二日間圖書の交換會と無料ワニス塗りをなす

◇絶版物や高價な圖書が愛書家の手から提供される

◇中には絶版物も高價なものもやすく讓渡するものもある

◇時正に讀書シーズン、讀書家よ惠まれてあれ

◇安東支那商店聯合會で松山拓林に減金料により國營籾設置と國營捐撤廢の設置と國營捐撤廢を要望

◇但一方は公式に一方は非公式に

忠清南道

大田面議總選擧
十一月二十日執行

大田面協議會員の總選擧は十一月二十日執行することになり一日現在にて選擧人名簿を調製し十一月二十日執行するはずであるが來たる總選擧には去月三十日發令にかゝる朝鮮總督府令第八十三號の朝鮮地方選擧取締規則に基づきその施行の嚴重な監視と取締があり相當盛況を豫想さる（大田）

朝博觀覽客
三萬人突破

鐵道局大田運輸事務所管内京釜線（始興大田間）驛全線よりの朝博觀覽客は九月十二日開會以來三十日までの二十日間に團體一萬八千七百七十八人個人一萬三千二十八人合計三萬一千七百廿七人に達し貸金十一萬四千六百圓を突破し居り運輸事務所はじめ各驛とも殆ど不眠不休の活動を續けて居るが閉會までにはなほ四萬人の觀覽客の豫定である三十日までの輸送人員は左の通りである（大田）

京畿道	二、三五五人
忠北道	七五〇
忠南道	五、〇七一
全北道	六、一五〇
全南道	四、三八一
個人	一三、〇二〇

江景の秋季清潔

江景署では千阪署長と協議の上四日から左記の日割で家屋の床下下水溝、厨芥物類は巡査消防の方面で大掃除を施行することになつた（江景）

▲四日西町、壽町▲五日北町、大和町▲七日本町、南町▲八日中町▲九日黄金町、錦町、大正町

新白米走り
市場に現る

一日の江景市日に新白米の初出を見た一升卅一錢位の見當である（江景）

鄕軍大會出席者

四日京城で開催の在郷軍人大會に公州から出席する者は左の如く決定した（公州）

▲分會長窪久尾▲分會副長爾宮忠正▲理事松野治吉▲三谷都監▲平田正亮▲同藤澤榮▲旗手平田鶴▲選手伊勢谷▲同古川▲同皆也▲特功勞者草田三郎▲同藤澤榮末

忠南雜俎

◇（公州）忠南道學務課では各學校の校長會議を開催するが其の日割は左の如く大略決定した

◇中等學校々長會議十一月下旬公州にて

◇小學校々長會議十一月下旬から十二月上旬までの間なるが第一區、溫陽にて第二區、唐津にて第三區、扶餘にて開催

◇普通學校々長會議十一月中旬公州にて

◇大田市内各學校の秋季大運動會は左の通り決定した

▲五日大田高等女學校▲六日大田小學校、會場第二小學校豫定地▲十二日大田第二普通學校▲十九日大田第一普通學校▲二十日大田中學校

◇江景商業學校では來る十三日午前九時から同校校庭に於て秋季運動會を開催することになり陸上競技では千五百米市飛高飛等は地方の各團體の參加者多數申込者あり目下夫々準備中

◇消防大會に公州からは左の諸氏が出席する▲部頭中畑翔市▲部長藤澤榮▲小頭金英晴▲同徐兼淳▲係長伊藤傳三▲同小川常夫▲同芦川助

◇鐵道局友會大田支部では來聘中の寫生流の大家佐野吉之助師一行を招聘し一日夜支部會館で謡曲會を催した

黄海道

果樹講演

朝鮮農會では今回朝鮮博覽會協賛會主催で秋月氏を招聘して來たる四日黄州郡廳において果樹に關する講演會を開催する（海州）

◇公州郡永明學校では十二日音樂會を開催する

◇一日の始政デーに鹽山小學校では當日を記念する第二十一回秋季大運動會を開催した

海州ほがらか

◇海州神社の社務所新築の寄附金募集が民間を主として不足額を官吏におよぼすといふので官民間に氏子總代の評判がよい理由は是迄の寄附は性質の如何を問はずまづ職務に官吏をしぼるその例を破つたといふにある

◇一週間程前に屆ふた稲荷湯の番人であつた狗非君の死に對して係役の世話は至れり盡くせりであつたと、兎角上の者が部下に對しては不親切だなどと惡評のある道廳あたりの小役人仲間では欲ない感ずべきことであるチト他者も見習ふがよからう

◇過日猪狩河邊で擧行した警察部と海州署の職員射撃會は例年のごとく頗る盛大であつたが本年は特に土屋部長が平民ぶりを發揮したので來賓連も大満足であつた

忠清北道

煙草は大當り
申分なき出來榮え
收穫豫想百五十萬貫

專賣局清州出張所の管轄に屬する葉煙草耕作區域の本年耕作狀況は植付總面積は三千町歩にして植付後一時は旱害のおそれあり憂慮されてゐたが幸に八月中旬より適當の降雨ありその後順次回復に向ひ今のところこのまゝですゝめば昨年の一反歩卅四貫二百匁の收穫に比し本年は五貫の豫想で今後乾燥さへよければ申分なき出來ばえである、しかして收納の豫想は昨年は耕地面積三千三百町歩に對し百十萬貫であつたが本年は面積の通り三千町歩に對し百五十萬貫の豫想である、かくて收納は例年の通り十一月上旬より來年の二月までの豫定であるが今年は收納期間をなるべく短縮する方針で昨年の四組の收納場を今年は五組でやることゝなつてゐる、又販賣者の取締につきては當局者の頭痛の種で生産地だけにいくら取締を嚴重にしてもなか〳〵根絶することは困難であるが今年からは特殊の認可、密賣者の取締を一層嚴重にしなほ耕作組合とし贈賄中に反則者をだした場合は直に耕作者を取消す方法をとることとなつてゐるが他の耕作物の何よりも嚴重のあるたばこの耕作を拋棄されるとは農民として大苦痛であるのでこの方法が反則者取締方法として適切とされてゐる

市民運動會
金融團優勝

清州市民運動會は一日午前九時より新設グラウンド（舊守備隊跡）において開催、三十九種目の競技あり午後五時閉會した、なほ當日の呼び物である、商議、金融、學校、民間の四團體の對抗競爭に於て金融團優勝して榮ある優勝旗は同團の手に歸し二年間優勝旗を把持した民間團は惜敗した（清州）

道場開き

警察部武道講習會並五郡出所官は武術の道場開きは豫てからの希望で目下の餘暇を以て同好者に熱心に教導してゐたが適當の道場なく不便少からずよつて今回本町三丁目に道場新築中であつたが漸く落成したので十二日道場開きをなす由（清州）

北一樓改築

海州一流の料亭北一樓は上田氏は今まで使用してゐた東側二階二室を新築にあてゝゐる時間を取こわしてそこに三階建を新築中であるがその樣式は階下は地下室とし二階は五十六疊までの宴會場に三階は松の間、菊の間と呼ぶ善美をつくした二室となる計畫であるがこの月下旬までには全部竣工のはずであるなほ今までの二階百二十余疊敷の大廣間も時代の要求に應じて洋式の宴會場に改造すべく目論見中である（海州）

京畿道

仁川の喇酒會
三日褒賞授與式擧行

第七回仁川濁酒品評會は一日午後二時より仁川公會堂において開催出品點數三十二點審査の結果左の通り入賞し三日午後五時より府内官民有力者多數臨席の下に褒賞授與式を擧行したが褒賞は朝日醸造株式會社の金剛賞に落ち寺島會長より優勝カップを授與された

入賞者

最優等	朝日醸造株式會社
優等	株式會社增田屋商店
同	深見貞山
一等	岩野周三郎
同	市原雄吉
二等	岡田梅吉
同	深見久市

審査員

審査長	本府	清水牧師
審査員	京城	荒木福太郎
同	同	鍛治千助
同	仁川	代田繁治
同	濁醪	佐田技手

御遷宮遙拜

伊勢神宮式年御遷宮仁川遙拜式は二日午後八時から仁川神社拜殿前庭において擧行された、當日午後七時から消火を斷り寺島仁川府尹以下官公署長、在鄕軍人、靑年團員その他官民約三百名列席の上磯野仁川神社社掌、修祓を行ひ遙拜詞を奏した後磯野社掌、寺島府尹の玉串奉奠あり、次で官民一同遙拜をなし靜肅裡に閉式した（仁川）

仁川港米豆
移出入高

九月下旬における仁川港の米豆移出入高は移出米二千三萬九十八石、移入米六萬六千六百三石、移入米六大豆四千四百六十三石で前年同期に比し移出米二萬六百余石の減少を示したが移入米は反對に五百九十三萬四千余斤の激増となつた、内譯左の如し（仁川）

	移出（石）	移入（百斤）
玄米	—	—
精米	二、一二五	—
碎米	一六	—
臺灣米	—	四五、七三三
外國米	—	三、〇三四
米及穀其他	二五五	二、二三〇
合計	二、三九八	五〇、[illegible]
大豆	四、四六三	—

地方集會

◇憲兵隊長招宴　坂本咸興憲兵隊長は卅五日夜料亭樹亭に在咸記者團を招待し分隊長副官就任披露の意味を兼ねて宴を張つた（咸興）

◇仁川喇酒會　仁川濁酒聯合會では一日午後二時より仁川公會堂において濁酒品評會を開催したる二日午後四時より同所において褒賞授與式を擧行する（仁川）

地方人事

▲藤井利三郎氏（前慶北道長官）一日大邱へ
▲林清津分室局長和田副事務官茂山、延社兩局事務視察の爲め二十九日新站より延社に向ひ三十日茂山清津へ
▲河井朝雄氏（朝鮮民報社長）三十日上城
▲松井…慶南道會頭　一日鎭倉へ往復
▲長富同副會頭　同上

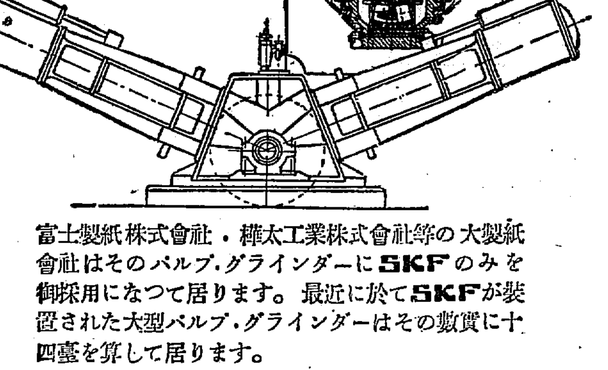
農家に福音來る！ハガキ申込次第規則付内容見本進呈
丁抹式連鎖 新方式經營 新農業法講座
申込所 東京市麹町區飯田町二ノ三 日本農村改善協會

祝朝鮮博覽會
南朝鮮鐵道株式會社
本社 東京市丸の内三ノ六

數學 最大速成法講義
數理專修學院（見本付規則無料進呈）東京神田錦町三ノ十一

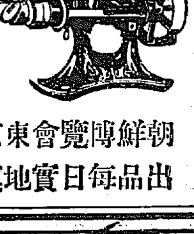
強力蛔蟲驅除原藥
サントニン
藥物的効果の最も確實な蛔蟲驅除藥として本邦は勿論、獨、英、米諸國の名醫が推奬するサントニン原藥より製劑する「セメン」又は「セメン圓」を御勸め致します。
軍隊では軍醫諸賢の御推奬により軍人の蛔蟲驅治療のため本藥品の莫大な御注文を御下命になりました、何卒軍隊の例に倣つて「サントニン」製劑たる「セメン」又は「セメン圓」を最寄の信用ある藥舗で御求め下さい。
セメン又はセメン圓
（御申込次第説明書進呈）
サントニン日本輸入元 東京・大阪 三井物産株式會社藥品掛

「斯界の趨勢はSKFに」



富士製紙株式會社・樺太工業株式會社等の大製紙會社はそのパルプ・グラインダーにSKFのみを御採用になつて居ります。最近に於てSKFが装置された大型パルプ・グラインダーはその數實に十四臺を算して居ります。
SKF

麥 米 酒
最新型の圓筒ロールにより能率倍加
清水式無砂精米麥機
御大典悠紀主基兩齋田長さ遇の御嘉納 御精白機御採納
清水式の文字は登錄商標
東京市神田五軒町三 合資會社 清水商會 電話下谷一六八〇番・五九三四番
（説明書送呈）



朝鮮博覧會東京館に出品毎日實地運轉

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）

慶尚南道

海軍飛行場竣工式 一日盛大な祝賀會開催

鎭海の海軍飛行場は去る四日以來鎭海面鹿山里海軍用地五萬五千坪の工事に着手中のところいよいよ竣工し移動式格納庫内諸施設等も出來上つたので去る一日鎭海要港部司令官は鎭海面内公職者有力者を招待し現場において竣工式を擧行し終つて格納庫内において盛大な祝賀會を開催した同飛行場は來る二十一日から擧行せらるゝ海軍小演習の背軍飛行隊の根據地となるものである(鎭海)

馬山重砲兵大隊射擊

馬山重砲兵大隊では重砲兵二ケ中隊人員二百七十名、十二サンチ榴彈砲四門、野砲七サンチ半四門とを以て昌原郡内にある砲兵射擊場において十七日間にわたり戰闘射擊演習を行ふことになつてゐる、大隊においては隊長指揮のもとに三日午前七時馬山兵舍出發徒歩行軍をなし洛東江を渡り、德村にて露營一泊翌四日昌原に宿營五日射擊場着、六七日は大隊教練、八日は射擊準備九、十、十一、十六日は中隊戰闘射擊、十三、四日には榴彈砲中隊戰闘射擊を施行し、二十日歸隊の豫定である

重砲兵秋季演習參加

第二師團管下における秋季演習は來たる二十五日より十一月三日まで、日淸戰役の古戰場たる天安成歡牙山方面の平野において擧行せられ、十月二十五、六、七日は旅團演習、二十九、三十、三十一日は旅團對抗演習、十一月二、三日は師團假設敵演習の豫定であるが馬山重砲兵大隊の二ケ中隊は砲八門と共に二十六日馬山發、二十九日より三日間行はる旅團對抗演習に參加者十一月二日歸營の豫定(馬山)

鎭海要港部秋季基本演習

鎭海要港部では三日から五日まで要港部司令官統轄のもとに麾下全般を陸上部隊と海上部隊とにわけ攻防基本演習を擧行することの演習に當たり特に大村海軍航空隊より陸上飛行機二機飛來して參加し夜間の都市燈火管制その他の行動をなすはずである(鎭海)

個人庭球選手權 高普金崔組獲得す

一日午前十時から晉州面主催にて晉州小學校において五千米徒歩競走および全晉州個人庭球選手權爭奪戰を行つたが五千米では慶南における長距離の大選手たる晉州郡の金永祚君優勝の如く一等を占めて金順濟(農校)金明錫(高普)鄭秀根(金組)李浜雨(農校)これにつぎ、庭球では準決勝にて東萊郡田組、高普の崔錫金星俊、崔普請組に敗れ、農校の大隊金啓柱、村田組は慶球俱樂部の金柴、相澤組は慶球俱樂部の金柱、森岡米組に敗られ、高普代表と俱樂部代表は滿場の拍手を浴びて對に立ち、一勝一敗何れも能く戰つたが、四對三にて高普代表金星俊、崔錫組は俱樂部選手金鉉秋を擊破して、優勝旗および京日メタルその他の賞品を授けられ名譽ある全晉州庭球選手權を獲得した(晉州)

南北棉業敷地買收 一段落つく

三井系の南北棉業株式會社の名により馬山有志後援會の努力で買收中の紡績工場敷地は、後援會諸氏の熱心な活動により着々として進捗し、現在五萬八千坪の中買收未了の分は僅々三千餘坪、所有者五名となつた譯でそれも皆馬山に散在する土地なので、もはや全部完了といふも差支ない、後援會は未解決の分はあと廻しとし會社側に引渡をなすべく、南北棉業よりは野村紡績役の來馬を求むる折柄、同氏は廣瀬三井常務取締の上馬を勸誘し二十八日大谷社長と今後の打合せをなすため大阪に向つた、後援會からの土地引繼を了し正買契約が完全に成立の上は直ちに地均工事に着手する豫定でまづ第一の急務は機關の建造にあるから臨港埋立の許可申請をなすはずである(馬山)

創京室落成式

晉州鳳凰山の三嘉女子高等普通學校講堂の落成式は三十日午前十時より本校の香ゆかしき講堂において開催、慶南道知事代理府尹、陸軍將校、晉州中學、山崎教頭外關係の官民有志約二百名參列、順序により村長の挨拶に次いで學務課長の祝辭などあり報告終り三嘉女史の謝辭あり、花束の式典、來賓および生徒多大の感動を以て終つて祝宴、一同紀念撮影、最後に代表して謝辭を述べ式を終ち後年後の聲を受け盛會裡に終了した、なほバザーは一日二日の兩日落成記念のため擴大に開催した(晉州)

釜山淸州間 直通電話架設運動

慶北慶州では釜山淸州間の電話開通は商業の發展上多大の影響がある故關係方面に鑑み道當局長にあて直通電話の架設方を要望したが、一方的運動では目的の達成も心細いので各地にも呼びかけ釜山商議所あての名を以て全體の運動として協力を求めつゝあるが、釜山においても大いにこの運動に賛手して貰ひたいとの陳情があつた(釜山)

咸鏡南道

3—0 咸興捷つ 對興南戰

咸興商業學校運動場にて開催の咸興對興南野球戰は一日午後二時五十分試合開始、咸興高普球場に太田(球)西村、熊野(壘)三氏審判、興南先攻にて開始

◇一回(興南)下司中前テキサスに出で告坂二前僞に下司封殺、竹内不投僞、宮口二前僞に告坂封殺(咸興)三者三振(兩軍〇)

◇二回(興南)黒田四球、尾口遊飛竹内猛三振に黒田二盜、川村二前失に生き黒田三振、川村捕手の暴投に二盜、前原の二僞を二壘手暴投して川村生還一點を先取、前原二進したるも新美投僞(興南〇咸興一)

◇三回(興南)竹内四投僞、下司二飛、告坂三振(咸興)要三振上田三僞失に出で中田二前安打に上田二進、下手左翼右前にライナーと呈して絶好の二壘打となり上田生還、中田三進、梶バンド成らず投手横殺しつゝ投げて中田危ふく三本間に挾殺を喫せんとしたが僅に免れたるも川村三振(興南〇咸興一)

◇四回 兩軍凡退

◇五回(興南)尾口遊飛、竹内猛一僞、倉本三振(咸興)要一邪飛遊二間を拔く安打に出で次で二盜したるも下手の遊僞に已む(兩軍零)

◇六回(興南)竹内不左飛、下司の直球を遊擊手よく捕え告坂二壘手の右を拔くライナーに生きたるも宮口遊前にゴロを呈して告坂封殺さる(咸興)梶右前直球に死し川村の右前飛球を右翼手横轉しつゝ好捕し柳一飛(兩軍零)

◇七回兩軍凡退

◇八回(興南)木村投僞、倉本投僞、竹内四二僞(咸興)上田二僞失に生き中田安打に上田生還、次いで下手二盜梶一邪飛川村右前に安打したるも下手本壘寸前に憤死(興南零咸興一)

◇九回(興南)下司遊僞、告坂三壘強襲ゴロに出て宮口捕手告坂一盜したるも竹内不左飛に已む咸興かくて三アルファ對零の接戰にて咸興凱歌を奏す、試合時間二時間十五分

興南		咸興	
下司	7	上田	5
告坂	2	中田	4
宮口	8	下手	6
竹内	3	梶	7
黒田	6	川村	9
尾口	9	柳	2
竹内猛	4	前原	3
木村	7	新美	3
倉本	5	川崎	1

	興南	咸興
打數	31	32
安打	3	4
二打	0	1
三打	0	0
本打	0	0
犠打	0	0
盜壘	2	3
三振	3	4
四死	1	0
失策	0	4

電信電話開始 咸鏡南道

咸鏡南道川内郵便所は從來郵便爲替貯金等のみの事務を取扱つて居たが同地に小野田セメント工場設置以來いちじるしき發展を遂げたので同郵便所において電信電話通話事務を開始することゝしこれが工事に着手した

全羅南道

朝鮮酒製造增加

光州郡の藥酒濁酒の造石高および燒酎と前年との比較左の如し(單位石)

	藥酒	濁酒	燒酎
昭和二年度	一三、六四〇	二三一七	一二一
同 三年度	一四、三九	一、三三	一四〇

一方集約の結果酒類製造免許者は千三百四十三人なりしものが八人に減じた(光州)

チフス豫防注射

チフスの流行期に際し光州署にて前後二回注射を施したるが獨身者および家事の都合等にて實施せざるもの、爲に市中の開業醫は道より藥劑を受取りて社會奉仕として十日まで無料にて豫防注射をなすと(光州)

木浦雜俎

◇木浦港海陸連絡の最急設備としての浮棧橋工事は豫算六十萬圓を以て昭和二年以來工事を急ぎ若干埋築工事は僅少の部分を殘し既に完了したものを完結し昭和六年度に一千噸級の岸壁のものを連結する筈であつたが今年度豫算十八萬圓の内十二萬が緊縮政策の犧牲となつたので事業繰延べの外なきに至つたから竣工も七年度に至る見込である

◇木浦上水道も各地の多分に洩れず時間給水が次第に縮少されて誠に心細い域に達してゐるが去る廿五日から廿六日にかけて八十ミリの慈雨があつたので水源地は三萬六千餘石の增水を見たが未だこれでは前途暗澹たるものである

◇木浦在庫米は殆ど無く新穀は旱魃凶作で出廻遲延し當用米の缺給不充分のため木浦公設市場白米小賣値段は三十四錢で此先き昂騰を免れぬと見られて居る矢先きに全北金堤産新米愛國四等昌六十六叺が初入荷したが時が時とて當用日用に三十四五十錢で商内が出來たが同新米背米の混入多く割高であると云はれて居るが下旬迄は他頭の新穀を入れて當座凌ぎをする外ないと云はれて居る

◇木浦穀物商組合から穀物商組合聯合會大會への提案は廿七日午後協議の結果左記の如く決し尚ほ同大會出席員は内谷組合長、森副組合長箇井理事外數名の豫定である

提出案、酒造米として移出するものに對しては特別の檢査施行方を當局に要望する件

◇木浦新聞社長は二十七日株主總會の結果福田有造氏就任に決す

◇木浦のコレラ豫防注射は二十三日から開始し二十八日までには豫定の約一萬人に達した

◇木浦小學校運動會は廿九日女學校の校庭で開催した

秋季種痘

光州面の秋季種痘は八日内地人九日十日朝鮮人の區に面事務所において實施する

和順便り

◇敬神會設立 和順では多年の懸案であつた神社建設はこの崇敬神會の設立により愈々具體化し伊勢神宮の遷座祭を機として總工費三千七百圓を投じて南山に社殿及拜殿を建設することになつた

◇新聞閲覽館設置 和順では九月中の新聞閲覽の調査で入員合計二百六十名位ほ閲覽ある見込で郡當局では係員が大多忙を極めてゐる

◇消防紅白綱團へ 和順消防組では閲覽のため十名の團體で三十日出發四日歸郡

◇若瀬の諸出 和順諸面では此程面員二十六名に達したので光州から師を招きて毎月二回づゝ督事教授を受けてゐるが昨今至る處で盛んに聞える

◇虎疫豫防注射 和順警察署では開城博覽の爲め京城に往來するもの緊き折柄とて旅行者の安全のためさる二十五日郡廳會議室に於て豫防注射を行ひ各々證明を交付した

全羅北道

消防組詰所新築

井邑消防組詰所は今回大正驛詰へ新築する事となり工費約二千圓井邑有志から寄附募集する事になり本年十一月末までに落成するはずである(井邑)

裡里から

成悅の多木老餘事の聘謝べに對し、一萬圓の饋祭を渡邊知事に贈つてはねつけられたとも當岩水氏を饋に許可する勞力して貝るれば十萬圓を手紙だした事も是認してさていはく饋の金貸額は二千萬圓現金預金二百萬圓から見れば奥さんに遣だした一萬圓の饋祭は普通人の白砂糖一斤の手士産にも相當せぬ。

◇賄賂が貧窮より賄だされるとすれば、金融組合の備用程度議査より難六ケしかるべく吾人の賄賂限度果して白砂糖何斤なるや。

◇大島内務部長はよく話す時に腰をゆすゝ癖があるのは知つてゐたがこの間、裡里對全州の野球戰で一緒に長椅子に腰かけて居たらどうも椅子が搖れてスコアーがつけられぬ。見たら震源地は大島内務部長の所で、それが全州軍不利となると一層震動がはげしくなるが殊に全州軍の打擊でバッターが一壘やると部長が腰を一振り振りだす全州軍が挽回したのは九回目でたうく九回まで振り通しだつたのには閉口した。」

農村へ珍らしい福音 金肥を半減し或は使はずにあらゆる農作物の增收が出來る

農家の肥料問題に就て八釜敷い近頃、茲に驚沃素と云ふ農家にとつて喜ぶべきものが發明された。この驚沃素を使用して肥料の自給法を行へば、今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど半額で足り節約した使用法の實驗を得ば金肥を使はずに濟むと云ふのである。更に驚沃素使用者の報告に依ると肥料は農作物に施して驚くべき增收が現れると云ふ事である。其一例として米作で今迄五俵より取れなかつた水田より十俵と云ふ二倍增收を擧げた者、麥作で三石より取れなかつた畑より六石の大增收を擧げた者、其他に蔬菜で十割以上も、桑園で五割六割も增收を擧げた者が全國的に澤山ある。農村不況の今日、金肥を節約し增收をも得らるゝ事は、實に農界への一大福音ではあるまいか。されば今日かゝる偉大の發明あるを知らざるは農家の一大損失なれば尚詳しくは發明者である東京小石川區大塚仲町四一日本土地改良研究所へ照會するがよい。同所では驚沃素に對する詳細說明書や實驗成績書等の參考書類を無料配布する筈である。

ペン習字 上達教授 男子部 女子部 會員募集

初步者より必ず上手に書ける權威式ペン字速成練習法新聞名記入ハガキで早く申込まれよ 見本男女共無代進呈す 東京目白女子大學校脇 ペン習字研究會

淋病 七日消失根治實驗

膿は三日で止り尿中永年の淋糸も七日で消失

私は發病後注射洗滌や服藥等有ゆる醫療も手を盡して效無く水に流すと淋糸は浮く凡ゆる藥を掴むの嘆に縋れず種々な廣告に迷はされ日本實藥は固より西洋の名藥まで試みしも淋糸は依然として消失せざるのみか段々の再發に苦しみ居りし處店の客から聞き東京府下…町四四…研究所へ一書を以て照會し御親切なる手紙で初めて今迄の治療の誤りを悟り自宅で治療して三日で膿は止り尿も出來る淋糸も七日消失根治再發せず同病者は必ず讀むべき良書なりと信じ效主に入用中… 千葉市出…

禿頭と若白毛の内服藥

理想的毛髮劑發見さる 原理と實驗を詳く書いた說明書を無代進呈す 東京市淺草區森田町十三 藏前醫院研究所

儲かるウサギ

農家の方の副業として又は勿論の事官吏、會社員等の方でも副業として月々數十圓位の収入が得られます。又は年收一千圓以上もあります。何つた兎は當方で責任を負つて高價に買受けますから少しの心配もありません。今回種兎の増殖のために見本として飼ひ方を書いた案内書を差上げます 御希望の方は御申込下さい 資本金五拾萬圓 東京府三河島町三二〇 大日本養兎工藝株式會社

特許 內面艶消 新 アイコク

淋病 消渴の皆樣

まだに無い良い藥を信じて居ります一錠服んで見れば必ず效驗の試し用に一錠だけは無料で何方にも喜んで差上げますから御知らせ下さい

アメリカMBと云ふ藥で效くのが體質さへ合へばキッと效く事は私の手許に有りますが副作用は少しも有りません

東京市下谷區二長町五二番地 和田牛乳店脇 山中成二

片山熊太郎先生新著 和洋四季 花卉園藝の經營

最新發行 柴田榮吉先生著

せられたるものにて材料新鮮内容豐富多數の栽培せられたる其特色は其比を見ず趣味家園藝家が試みんとする士の資料となり

正價貳圓八拾錢 送料十八錢

木の花草の花に付き四季に於ける和洋草花の栽培と其の手入法を實地に就き說明し各種花卉の栽培法を親切丁寧に說明

最新田畑山林 實地測量法

第廿二版 測量の知識を得せられよ

正價一圓六十錢 送料二錢

土地の面積を知る方法を六十一圖に依りて明瞭に示したる獨習書 東京市京橋區北紺屋町二 有誠堂書店 振替東京七〇一五九

贊化病院

京城府明治町一丁目 電話本局二四一番

內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室 醫學博士 古城憲治

日東カゼ藥

早稻田大學講義

入學は今！順次に第一號出づ!!

中學講義

坐ながら中學卒業のできる日本一の中學講義です。信用ある大學から出て居り、先生は博士や大家揃ひで、從つて講義は親切でわかり易く、卒業の後出世の途が無限に開けてゐます。前途有爲の青少年は先きを爭ふてこの講義の讀者となり、皆滿足して學習しつゝあります。未だこの講義を讀んでゐない諸君は至急見本を請求して本講義の眞價を御覽下さい。

雜誌「新天地」毎月進呈 (十月一日發行)

毎月一回發行・一ケ年半修了 學費月壹圓貳拾錢

商業講義

甲種商業學校の實力を一ケ年で養成したい人はすぐ申込みなさい。大學教授や實業家の書いた最新商業學が働き乍ら覺えられるから商店員會社員銀行員になる早道です。(十月十日發行)

雜誌「商業青年」毎月進呈

毎月一回發行・一ケ年修了 學費月壹圓貳拾錢

女學講義

小學校卒業位の學力があれば誰れにでもソカル講義錄で、しかも僅か一ケ年の獨學で、家庭の一般常識も養はれ、專檢や小學校教員檢定を望む婦人にもよい參考書です。(十月一日發行)

雜誌「女學の友」毎月進呈

毎月一回發行・一ケ年修了 學費月壹圓貳拾錢

今秋創刊の二大講義

模範新式 受驗講座

出た！ 涌く如き大好評！ 高校專門校等各校一般受驗者用最高唯一無二の大講座 各校全教授悉く執筆す、讀め在學生も中學卒業生補習科豫備校生も(九月二十日發行)

新雜誌「受驗戰線」毎月進呈 一部貳拾錢

毎月一回發行・六ケ月完了 學費月壹圓貳拾錢

建築講義

唯一の完備せる大建築講義 實益と趣味との大殿堂。內容最も優秀、工手學校、高校の學生は勿論、一般人住宅常識の庫たる無二の新大講義、講述平易懇切、建築全般の綜合的知識の泉。(十月五日發行)

毎月一回發行・一ケ年修了 學費月壹圓五拾錢

電氣工學講義

遞信省電氣事業主任技術者資格檢定試驗は獨學者唯一の登龍門である。本講義は之が受驗準備書として、母校電氣工學科諸教授が全學科を平明に說ける模範的講義である。豫科講義は小學校卒業程度の初學者に電氣工學の基礎を平易明快に講述す。(十月十日發行)

電氣工學豫科講義

毎月一回發行・一ケ年修了 學費月壹圓五拾錢

但し豫科講義は六ケ月修了・學費月八拾錢

文學講義

文化人たるの第一資格は、高級なる文學的教養を有つことの外にない。一般文藝の愛好者、文檢國漢文受驗者、讀め！ この完備せる『文學講義』を。新秋新學期の開始にあたつて、特に本講義を机邊にすゝめる。(十月八日發行)

毎月一回發行・一ケ年半修了 學費月壹圓貳拾錢

政治經濟講義

今や大衆は政治と經濟の展開裡に置かれ、その適正なる知識と理解は全社會人に要求されてゐる。而して、本講義こそ此の趨勢に應じ此の要求を遺憾なく滿すべく企圖せる大學講義である。新大衆の必讀を希ふ。(十月六日發行)

毎月一回發行・一ケ年半修了 學費月壹圓貳拾錢

法律講義

苟くも聰明なる社會人として實際的に行動せんとする誰もが知らねばならぬものは法律の知識である。本講義はこれらの法律を平易明快に解說したるもの、新時代に生きんとする者に本講義を薦む！(十月七日發行)

毎月一回發行・一ケ年半修了 學費月壹圓貳拾錢

ハガキにて各科別に御申込下さい

內容見本進呈

發行所 東京・牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五・三四六 振替東京一二三 大阪六八九〇〇

學校の成績

は頭が第一である頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆帽子印荒川

ノーシン

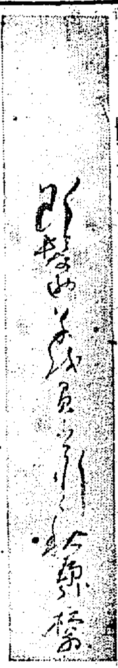
今タツタ一服のんでごらんノーシンは藥學博士御推奬の頭痛即効藥で忽ち頭はすつきりし面白い程勉强が出來る

總督認可 京城第一自動車學校

生徒募集 入學隨意 學費低廉 京城自動車講習所 創立十週年の貢獻に依り昇格記念 校舍新築內容充實理想的設備 新シボレー、新フオード、ヘップ、オーバランド其他數車廣大なる實習場に於ける教授振を見よ 二錢切手封入申込規則滿呈 京城府黃金町六丁目(御國醫院前)

痔疾專門 京城肛門病院

入院隨意 京城府明治町二丁目本通り中央 電話本局三〇七二



―新妻の子を負ふて行く秋野哉―

松井松翁氏筆

京日歌壇

尾上柴舟選

雨のなき一日つゞけば町々の道のほこりは眞白にたつも　忠北　吉川其老

なれてなほ悲しからずやひねもすを小暗き部屋に砧うつ人　開城　石禾夕美

流れくる汗をぬぐはず一杯のアイスクリームのむがよろしさ　京城　木戸冲つ濱

滅びゆくもの抱かんか新らしきもの求めんかただに惑ふも　京城　大塚英二

月影の背くうつれる櫻間にうから集ひて歌をうたふも　京城　國安鄲美子

ひこばえのやはら野邊に風わたり光亂るゝ丘を登るも　龍山　二宮司宜

水のごとく心とけ合ふ人なきや一滴の水を手にのせて思ふ　宣川　中谷露人

わらび萌り翁關うゐの往きちがふ日はゆたかに青葉となりぬ　安東　岩上松雄

戀するも戀せらるゝも生くる身のおのづからなる酒にはあらずや　京城　柳井啟子

書畫に就いて（六）

長尾雨山

であありますから如何に出來上つたものが美しくとも價値のないものになるのであります。それで昔から、この書畫を修養される方々は心の修養をも併せてしなければならないといはれてまづ精神修養をなしこれを根據として書畫の修養をしたのであります。即ち心的しなければ出來あがつた書畫も正しくないといはれたものであります。最近はそれ程ではなくなつたけれども、それでも内地ではその氣分が殘つてゐるのでありますしかし朝鮮ではこの點が少し缺へて、まして心の修養をしないで手先ばかり眞似るものが出來て來てゐるのであります。即ち先生の繪を描くことばかり眞似て、その精神を見習ふといふものが少いのであります。自分の實際的の修養を忘れないでやるといつたやうな傾向が幾分多く私共の目に觸れると思ふのであります。

×　×

かういふ傾向は矢張りこの朝鮮にも多いやうに思ふのであります。誰がかうとはこの席では申上げませんが、概して通じていへばかういふやうな點が往々見受けたのであります。これは大いに注意を要することだと思ふのであります。これはひとり朝鮮ばかりではなく内地にもあるのであります。

更に傾斜角からいふ稍拾なる藝術に從事してゐる方には勿論これを愛好される方にはこれによつて自分の精神の修養をされるのであるから、そのつもりでかかれることが必要であり、また鑑賞されるといふことが必要なのであります。少くとも私はその心持でをられることを望むのであります。

×　×

この藝術といふことについて分類して申上げるとよろしいのでありますが、時間が許しませんのでそれまでくはしく申上げることは出來ませんでしたが、更に角これを藝術的に取扱ふ方とまた實用的にやる方と、趣味的にやる方と三通りありましてそれ〴〵立場によつて多少考へ方も違ひますのでこれをことごとく統一しなければならない必要はありませんけれどもしかし同一に取扱ひして行つても決して誤りがないのであります。

今まで私の申上げましたことは豫めお斷り致しましたやうに極めてお話を致しまする迄の時間とまたそれをお話する時間がありませんでしたので離散になつて終ひましたけれどもこの雨可なり多情に殘してゐますので大體疲勞を致しましたからこれでご免蒙りたいと思ひます。（完）

創作　冷酒（六）

中島啓輔

感情の起くまゝに、殆ど無意識といへるやうな言葉を、父にたゝきつけた藤作は、その夜のうちに何れへか飛び出してしまつた。そして、それきり、彼は歸つて來なかつた。翌日もその翌日も。一月たつても、一年たつても。

×　×

藤作が家を出て十日余りたつた頃、東京の場末の裏町を、あかにまみれたよれ〳〵の袷を着て、帽子もかぶらず、大きな目籠を背に、『屑い〳〵』と呼びあるいてゐる男があつた。ほんとの屑屋にしては、何だかなれない物ごし、第一、見た所の人品が、屑屋には余りにふさはしくなかつた。

それは、勿論、藤作だつた。

彼は、あまり感情に走り過ぎて、とんでもないことをしたとは思つたが、今更のこ〳〵と歸ることは、父には兎も角として、梶子に對する意地が承知しなかつた。

『よし、仕方がない、おれはおれだけのことをして見せる』

野蠻の熱情の血は、彼の意地の後押しをして、彼を東京まで運んでしまつたのだ。が、來て見れば頼るべき所もなかつた。いや、あるにはあつたがそれ、皆父の知人であつたので、勿論そこを訪ねる氣にはなれなかつた。で、仕方なく、彼は殘り少ない金のなくなるまでを四谷の木賃宿に過ごし作ら職か今後の方法を見つけやうとあせつたが、急に職も見つからず、うまい考へも出なかつた。いよいよ切羽つまつて、同宿の老人の教へて吳れるまゝにその日の食を得るために屑屋になつてしまつたのだつた。そして、世を呪ひ、人を呪ひ、遂に自分をまで呪つた。

『何のために生きてるんだ、畜生早く殺せ。』

裏町の人なき露路の暗がりで、彼は幾度泣いたことか。幾度自殺を計つたことか。然しそのたびに彼を殺しきらない何ものかがあつた。恰もなぶり殺しにして喜ぶ殺人鬼のやうなものが、どこかに居て彼を死なせなかつたのだ。それ故藤作は到底自殺することは出來ないとさとると反發的に勉強する氣になつて、九月の編入試驗を受けて、中央大學の夜學部へ籍をおいた。

その年のくれだつた、彼はとある家で買つた古新聞の中にその日の新聞がまじつてゐるのを見つけて、何氣なく見ると、三面の記事の下に××座の掃除夫採用の廣告が目についた。で、早速履歴書を出した處が、幸にも採用になつて、彼は翁の職のはんてんを着るやうになつたのだ。

生活は屑屋時代に比べたら可なり樂になつた。勿論その苦るしさに於いても格段の差があり、僅ながらもきまつた給料が取れるので今までのやうにのみとしらみの巣窟の不潔な宿に居ないでもよくなつた。彼は更に角、生活の安定を得た。

けれども、彼の内面的な苦惱は少しも救はれなかつたばかりか、生活上に余裕の出來たことはかへつて内面的に苦しむ機會を多くして、彼を益々自暴自棄の中へ眺り込んで行く。デカダンになり世紀末的になり虛無的になり、時にはまるで狂人のやうな心持になるのを、彼自身も意識した。

『酔ては醒熊だ！』

彼は學校へも行かなくなつた。

『酒だ、女だ、生きてゐる間を强ひて意義づけやうといふなら、それは酒だ、女だ、この外に何があると……畜生』

立つても坐つてもゐられない心持を、たゞ表面だけの仕方なさのあきらめと徹底とで捕へて、ともすれば頭を表はさうとする懊惱を酒と女で誤魔化して行く。そして彼はます〳〵荒み切つていつた。

或る夜のことだつた。藤作はまだ昨夜の酔のさめやらぬ酒臭さい息を吐きながら、大聲でいつものやうに唄を歌つてゐた。そこへ、同僚で一番年上の、もう頭の禿げた男で、いつもはきつと藤作に負ける男が、相撲をとらうといひ出した。

『よし、禿頭なんぞに負けるものか』

彼はかういつて、禿頭と引つ組んだが、不思議にも今日は苦もなくまけてしまつた。

『余り大きなことはいふない、これからは……』

禿頭は威張つた。

『何を、ちやもう一度こい』

『よし。』

だが、二度目もそれから、三度目も、まけてしまつた。

余りにもろい自分が、藤作にもわからなかつた。

『は……藤作、手前昨夜の仕業が過ぎたな』

『は……』

彼は笑ひながら、昨夜も彼の下宿へ遊びに來た女工のお由のことを考へてゐた。

その日の暮れ方、彼は自分の仕事を終ると、例の通り樂屋の供待へ行つて、三合余りの冷酒をコツプであほつて、すた〳〵と××座を出た。

移動鏡

朝鮮文藝讀本

井上收、市山盛雄、難波專太郎、井上位人各氏の間に『朝鮮文藝讀本』を編まうといふ話が纏まつたさうだ、内容は今まで本紙をはじめ『朝鮮新聞』『朝鮮及滿洲』『朝鮮公論』その他へ發表された半島の文人達の創作、詩、短歌、俳句等を網羅して特に朝鮮味豐かな調子の高いものにしやうといふのだから、出版の上は確實に百パーセントの人氣を呼ぶに違ひない。

◇この『文藝讀本』は勿論一冊のみでなく將來は一年ごとにその年の諸作を纏めやうといふのだから、半島文壇の決算報告としても確に存在の理由を肯定されるだらう。

◇このよき企ては四氏によつて實現に近づきつゝあるが、たゞ茲に殘つた難は最後の關所が倖々の智だらうだ（この難關の正體は暫く預かる）詰局に邪魔はつき物です、三人寄つてすら文殊の智惠があるのに、まして四人集まつて百步の難關が一またぎ出來ぬるとは受けとれません、半島の文人よこぞ〳〵文藝讀本出版助行に盡瘁であると聽かされます（王自石）

京日詩壇

佐藤清選

八月集…4

不安

藤森清

とがつた岩角の上に立つて
自分は沖を眺めてゐる
巨口開き血潮噴ふ波濤の上に
かすれ〳〵の悲鳴に交り
せまりくる黒雲の様なものをみる
くろ〳〵くると波上にまはり
黒炎ふき〳〵せまりくる不安のかたまり
だがおれは一つも恐れはしないぞ
神を信んずるから

烈日

烈日の太陽の下は
煉獄の風景だ
血池もある　針山もある
空を飛ぶ鳥も絶へきれぬ地獄の
國に狂はう
人もとけたコールタールで塗られながら
生きながら國土へいかう
神の試練だ！

新

人に憎くまれると
憎みかへさうと思ふ
人に叩かれると
叩きかへさうと思ふ
憎みが、憤怒が、いつも湧かう
湧からうとする
恐ろしいことだ

ざんげ

人を殺した
犬にくひつかれた
蛇に手をまかれた
喧嘩をした
家が焼けた
罰が落ちた
連日の悪夢よ！
神を祈らないからだ

猫

鈴木妙子

くすんだ青磁色の光
にぶい黒ずんだ光
それらが奇妙な影をつくり
微妙に変叉してゐる
或るたそがれの骨董店
灰色の猫が
さむ〳〵と
部屋の一角から
背空を見つめてゐる

人間よ！

杜田宛一

肉迫だ、突破だ！
思ひ切つて人生にぶつゝかるんだ！
鐵門も、拘束も突破つて行くんだ
そして鋭たら舌をかみ切つて死ぬんだ
人生に怖れる様な奴は
惡に眼ゑと鹽を食はれて仕舞へ
俺は背後の現を引裂いてやらあ
人間よ！
明聽な殺言みたいなことはよすんだ
お前の生命はちびて行つてるんだ
お前の生命は傷が大きくなつてるんだ
下らぬ事なんか考へるな！
墓穴なんかけりとばして仕舞へ

廢船

民木兄

人生は突堅に眞の味があるんだ
夜の大空にまたたく星の群は
情熱の紛末でせうか
それとも理智の花粉でせうか
いいえ、あれは若者のために
捧げられた動かし難い光離の
燈臺の灯だ
西の空に明滅する可憐な星
東の空に輝く大輪の星
友よ自由に自己の燈臺を選んで
安全に遠い航海を續けるがよい
いま私の船は脊い尾を曳いて
消えた流れ星をめあてに
破れた帆をあげ
私の病み衰へた腕は暗い
腹想に朽ちた櫂をやつと
握りしめて
背教の濁をよわよわとひきながら船出したのだ。

無題

藤森信

俺の立つてゐるこの大地よ！
裂けよ！
恐ろしい地鳴りと一やうに
ダイナマイトの砕ける様に
俺は眞さかさまに地下の國へ墜落しよう
そこで俺は何を習はうか
どんなにして人を傷るべきか
どんなにして人を蹴落すべきか
おべつかを習はう
僞善を習はう
あるとあらゆる不善を習はう
正義を踏みつぶして不正義の術を習はう
そして悪魔に愛のマスクをかぶせてもらはう
俺は再び地上に上つてこう
奴を傷つて　奴をまるめて
聖人になつて君子になつて
一つ神様にまつられうか

募るもの

短歌『雜詠』柴舟先生選
川柳『同』剣花坊先生選
俳句『同』亞浪先生選
詩、童謡、民謡　佐藤清先生選

詩、童謡及民謡を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙を使用し封皮には種別を明記の事

締切　十月卅一日

會報　編輯局選

建築講義錄

實力養成　職業補導

僅か一日一時間半の獨習で立派に建築家（監督、設計、請負）の資格を得られる最も信用ある講義錄

今や大改訂成り新々内容の充實さ新らしき講義に依り其眞價を高む

苦學力行獨學立志建築業者及建築志望者の最大幸福！！

小學卒業の學力さへあれば何人にも解る專門的技術を普及する通信教授にして毎日面白く新智識を修得する

講習科目：西洋家屋構造　日本家屋構造　規矩術　製圖　建築材料　建築數學　施工法　鐵筋混凝土　鐵骨構造　請負制度　建築法規　住宅建築　商店建築　學校建築　社寺建築　茶室建築　圖書館　病院建築　活動館劇場　工場及倉庫　電氣設備　暖房換氣

會費　一ヶ月金八拾錢　四ヶ月金參圓　八ヶ月金六圓　十四ヶ月金拾圓五拾錢

編輯顧問　工學博士　伊東忠太先生　工學博士　佐藤功一先生

内容見本入會案内贈呈

東京市四谷區大番町十番地　帝國工業教育會　振替東京三〇八七〇　電話四谷三八七番

日本大學文學部講師　石丸梧平氏著

人生如何に生くべきか

▽四六判函入　▽參百五十頁　▽價一圓廿錢

やさしい言葉で人生の根本問題を語る。

內容一班
第一篇　學問とは何ぞや
第二篇　人間は何處から來て何處へ行くか
第三篇　人生如何に生くべきか　（一）人間觀覽の主題（二）人生の考へ方（三）事實と價値（四）文化生活とは何ぞや（五）道德とは何ぞや
第四篇　禁斷の實と十字架の論理
第五篇　一新時代の宗教觀
人生問答十六　（一）女と酒（二）傾く家運（三）結婚生活（四）人事複雜（五）友人なく（六）背教者（七）職業問題（八）女教師生活（九）孜苦（一〇）病苦（一一）無所有生活の愉快―その他―
（六）煩悶を新生へ（七）現實を掴む力（八）愛の創造（九）人の性は惡か（一〇）資本主義と社會

石丸梧平個人雜誌　人生創造　石丸梧平、喜世子編輯　生きて行く道
◇每月一冊　◇半年分一圓二十錢　◇一年分二圓二十錢　◇見本希望者は郵券十錢封入申込

青年期の性欲問題　◇四六版函入・四百頁・價一圓三十錢

石丸喜世子著　愛の苦行（感想集）　◇四六版函入二百四十頁　◇價金八十錢

東京市神田表猿樂町二番地　振替東京八〇八九八番　人生創造社出版部

和の松

朝博の慶北食堂でも絶對防腐劑のはいらぬ高級銘酒ワカマツを御飲み下さい。

大邱　若松吟釀

新開業、茶代廢止、和洋室完備　顧客本位

東洋ホテル

經營主　篠田東一

大連市伊勢町十六　電話七二九三番

新涼ご寐冷え

食傷による下痢と腹痛に　所謂お腹の掃除に

糖衣アドース錠

醇良强力なる殺菌劑で下痢腹痛の原因たる腸内の有害孔斯菌細菌を迅に吸着排除する唯一の止瀉整腸理想藥であります

一般下痢　腸加答兒　急慢性腸カタル　醱酵性下痢　胃酸過多症　コレラ　疫痢　腸チフス　食餌及藥物中毒

〇・二〇　一・〇〇　〇・五〇　三・〇〇

大阪市東區道修町二　藤澤友吉商店　支店　東京　京城

A―31

院長　醫學博士　佐藤小五郎

佐藤内科院

京城本町二丁目（巴城館）　電話本局五〇七番

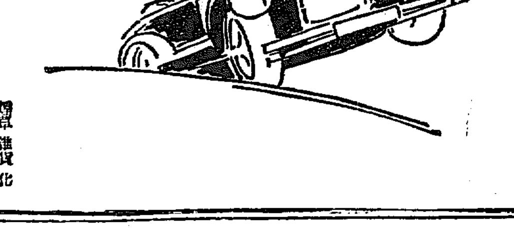
資本金　壹億五千萬圓

株式會社　安田銀行　京城支店

京城府本町二丁目

タバコのみの　歯磨スモカ

人間といふものは凡ての急速を怖れる動物だが　スモカのきゝの速いだけには無上に痛快がる！



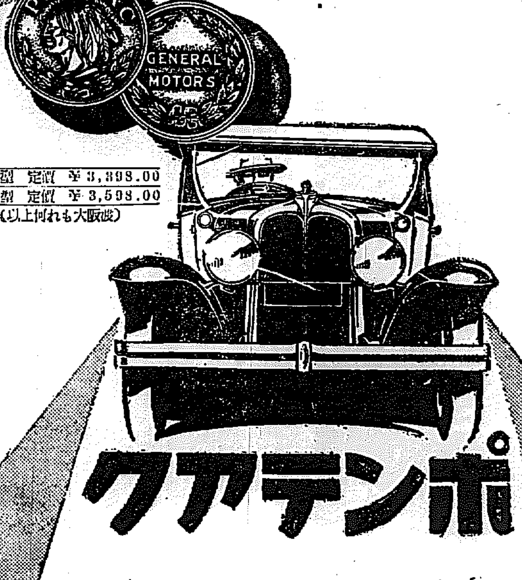
定價十五錢　煙草　雜貨　化粧品　藥店

京城永樂町二丁目

入院隨意　酒井婦人病院

電話一八一番　三三〇三番　酒井一郎

何と言つても　づつうには　帽子印荒川ノーシン　を措いては他に推奨すべきものを知らず



輕型　定價 ¥3,398.00
セダン型　定價 ¥3,598.00
（以上何れも大阪渡）

ポンテアク

豐富なる輕快味

ポンテアクといふ名を聞いた丈けで迅速と輕快と粹美とを聯想せしめます。

ポンテアクの素晴らしい人氣は、昨年中に二十七萬臺を賣り本年上半期丈けでも已に三十萬臺を賣り日本でも本年は昨年の三倍賣れてゐる事實によつて證明されます。

日本の鑑識ある買主は次第に本車の價値を認め需要は日に月に增す一方であります。

ポンテアク號はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり

日本ゼネラル・モータース株式會社　シボレー、ポンテアク、オークランド　特約販賣店

W・W・テイラー商會　京城府太平通二丁目

日本ゼネラル・モータース株式會社

ポンテアク號はゼネラル・モータースの製品なり

お客様洪水の この頃の京城驛

一日の平均一萬五千人 轉手古舞ひの係員

京城の玄關、京城驛は毎年九月から十月の半にかけては旅行シーズンに入るので六、七、八の三ケ月さびれてゐた客車が次第に賑ひ、外人旅行客が激増するのが常であるが、殊に今年は朝博が開催されたとて

普通客 の增加は勿論、團體客殺到して非常な雜沓を呈してゐる、鐵道局、各旅館事務所からは特に朝博旅客係を設け、京城驛の助役室を臨時出張所として運輸事務の萬全が期されてをり、一二等待合室の右側の案內係では係員を大きまして土地不案內のお客の指導にあたる等、驛はあげてこれら旅客のために働いてゐる、去る十二日から二日まで朝博見物に押寄せた團體數は二千四百二十七でその人員十三萬二千五百四十三人を示してをり內地から團體客などは京城を中心として仁川、開城方面に旅行するのでそれらの往復と市內人員とを合せた數で人員は二十九萬一千二百七十六人を算してゐる、これは團體客のみに限られてゐるがこの外普通列車の乘降客でも通常日には一日に多くて五千餘人の來往しかなかつたものが朝博開會と同時に九千、一萬と殖え最近では一日に一萬五千人が平均となつてゐるといふ有様で

朝博の すばらしい景氣を雄辯に物語つてゐる。なほ團體客の殺到はこゝ一週間前からで開會初はまだ團體客も成立されてゐぬかといふ氣持もあづかつて團體客も頗る少く驛では手持ち無沙汰の感があつた、しかし十日前後には仁川のコレラ發生といふので團體客に恐怖をあたへ各團體から申込を取消すといふ悲觀狀態であつたが、コレラも仁川の一角だけにとゞまり他地方に發生しなかつたので客も心配けなく最近の盛況をしめしてゐるが朝博もいよいよ本舞臺に入り、今後殺到する團體客について驛では一層の轉手古舞を演じること、思はれる

洪陵裕陵に 御參拜

閑院宮殿下には浮田事務官を御使として田中府通譯官の御案內で洪陵並に裕陵に御參拜あらせられる

連日の滿員で 有卦に入った宿屋

あてが外れた 朝鮮側や龍山方面

京城驛における團體客の洪水は府內各旅館にそのまゝの姿となつて現れる、朝鮮旅館、龍山方面の旅館等は相變した趣の客がないやうだが朝鮮ホテルを初めとして天眞樓、山本、備前屋、浦尾、不知火の各一等旅館を初めとして驛前の各旅館などは連日滿員をつげてゐるなかにも團體客専門の鐘大門通り六丁目の某旅館の如きは一日に三百人以上の客を收容し六疊の室に七人を容れ辛うじて室は間に合せて居るが、困つたのは料理をつくる板場さん達で狹い料理場では三百人からの料理など殆ど不可能で仕出しを注文するといつた騒ぎである、恵まれた各旅館は多の客さびれ時の損失をこの期にかせがうとすこぶる鼻息にいつた形である

總出動でも てなす

楠驛長語る

楠京城驛長は語る

最近の旅客の往來はすばらしいものです、驛では、團體客のために特に團體出入口を設け、團體食堂の設備さえして、便宜を計つてゐるのですがなにしても少い時でも五千、多い時には一萬人以上ですから全部に充分なる滿足をあたへることは不可能なことですが、驛では總員總出動して萬全を期して居ます

澄宮樣御參內 御祝詞言上

【東京電報】皇后陛下御誕辰の御祝ひのため澄宮樣には二日午前九時半御自動車にて宮中に御參內 天皇陛下に御祝詞を言上あらせられ更に皇后陛下御誕辰の御祝詞を言上あらせられ更に御祝宴の一部に御出席あらせられた、次いで同時半頃三皇女殿と御の御祝宴の上十時半御退出になつた、又同時頃北白川宮大妃、竹田宮大妃兩殿下にも御參內皇后陛下に御祝ひを申上げられた、皇后陛下にはその後の御經過至極御順調に拜され昨夜は竹村乳人がはじめて皇女殿に御乳を挙つたとのこと で新宮殿下もいと御健かにわたらせられてゐると拜承する

閑院宮殿下へ 名產品を献上

朝博出品物中から 總督、總監が詮衡

總督、總監は閑院宮殿下に朝鮮の名產品を献上することゝなり目下朝博出品物中から種々詮衡中である

宮田前警視總監も 結局起訴されん

材料も確實につかんで 當局も積極意見

【東京電報】和歌山遊廓移轉問題に絡み宮田前警視總監の問題は同事件の詐欺被告平渡信が目下豫審中に屬してゐるため起訴如何は判明せぬが司法當局としてはすでに起訴の材料を握つたものとされ、平渡の豫審終結をまつて右確定を見るはず、しかし宮田氏が神戸修三から七萬八千圓を受取つて返還した點は明瞭であるので金山檢事正としてはあくまで積極的に起訴の意見を有してゐるとの事である

前內閣の某大官

一兩日中に檢擧か 證據蒐集はかどる

【東京電報】疑獄事件私鐵事件は天岡直嘉小川平吉兩氏の起訴收容で一段落をつげた形で東京地方裁判所檢事局も一服の態であるが在監者の取調べおよび證據蒐集等の進捗により一兩日中に前內閣某大官級者役果、前代議士實業家等三名位の檢擧をみ醜類の一掃をみるはずである

長尾檢事正 けふ歸城

某重大事件に一進展

某事件に關し司法當局部の召喚に應じ打合せのため中野次席檢事、堤書記とともに上京中の京城地方法院檢事局長尾檢事正は四日午後七時京城着列車にて中野檢事を殘し堤書記とともに歸城のはずである、同檢事の歸城は某事件に關し一進展を來すものと見られ今後の檢事局の動きは一層注目されるなほ同檢事局は東京方面において某事件に關し新事實の應援新人の召喚等ありたる如くすこぶる緊張味を帶びてゐる

咸南に鵞口 瘡牛發生

【警務局着】咸南新興郡東上面に九月廿日頃まで牛の疫似流行性鵞口瘡發生し三日までに七千七頭の多數に上つてゐるが更に蔓延の兆がある、本病は死亡率五パーセントに過ぎないが、傳染極めて速で殊に乳牛がこれに侵されると忽ち千牛に傳染し收拾出來ないので死亡率の少き割合に損害多きを投び、ある、大正八年も全鮮に約四萬頭の本病の流行を見、損害一千二百萬圓以上に上つたことあり、當局では極力防疫につとめてゐる

展望車崇る

吉井從五位らが 鐵道局長を彈劾

【鶴岡電報】先月三十日山形縣鶴岡市で鐵道從業員慰問大會が開催された際の伊藤仙台鐵道局長の一行は時に一行のため展望車を連結し大名行列をなして乘込んだ鶴岡列車に乘合せたのが折柄山形市文藝講演會を終え湯田川温泉に行く三上於菟吉、吉井勇、田中純、白鳥省吾氏等一行八名で政府の緊縮を叫ぶ折柄江木鐵相さへ二等車におさまるのに一局長がわざ〳〵展望車を連結せしむるは怪しからんと直に右文士連の名をもつて伊藤局長彈劾状を江木鐵相の手もとに發送した

自轉車泥棒

府內吉野町柴田建具店雇人渡邊唯一(二〇)は本年八月頃から十數回に亘つて自轉車を乘り逃げ入質して居たが一十九日練兵町三番地、官吏宋某の自轉車を窃取して元町一丁目板谷質店に入質するところを三日龍山署員に逮捕された

教科書中の 資料寫眞

朝鮮教育會の編纂

朝鮮教育會では檢定教科書に現れた朝鮮資料寫眞帳を作成し各方面の需めに應ずることになつてゐるが右寫眞帳は百葉から成り地理、歷史、國語その他の教科書中、いやしくも朝鮮の資料を入れてあるものは、その寫眞を蒐集編纂したもので裏面には詳細なる說明を附刷し、一目朝鮮の知識を得るに十分である、教育會では過般開催された全鮮教育大會出席者中內地

秋雨さびし 田中總裁の黨葬

勅使も參向あつて きのふ盛儀を極む

【東京電報】政友會總裁故田中義一男の黨葬は秋雨さびしき三日午後零時半より大谷本願寺並に青山齋場にて盛大に執行されたこの日青山北町の男爵邸は

喪主 龍夫氏以下近親者は九時半より自宅出棺の讀經開始十時半分一同故總裁と最後の別れをなし自宅式を終へ同十一時には喪主 天皇陛下、皇后、皇太后兩陛下より侍從、御使を御差遣御幣帛を賜ひ、かつ優渥なる御沙汰書を賜はつた。かくて十一時五十分白木の棺は喪主龍夫外同勢に警視廳の一個大隊が儀仗として步兵第三聯隊の一箇大隊が午後零時二十分洪大尉の指揮する到着し政友會所屬兩院議員および

面影 故人を物語るもの、如く靈前に飾られやがて贈られた榊、花輪等三百余、故男の元田、久原氏等および河合、大蔵各大臣陸海各自動車をつらねて齋場に向ひ、午後零時十分到着した青山齋場には中央に祭壇を設け、さゝやかに『立憲政友會總裁陸軍大將田中義一の柩』と大書され 天皇陛下、皇后、皇太后兩陛下を初め奉り秩父宮、高松、閑院、北白川、伏見その他各宮殿下御下賜および各方面よりの

各方面の名士等約二千名參列、同一時十分より大谷御導師の讀經により式は開始された、同四十分 天皇陛下勅使七尾侍從、皇后陛下御使、皇太后陛下御使參向遊ばされ各宮家の御代拜あり續いて政友會を代表して高橋是清氏、民政黨を代表して濱口總裁之輔氏各弔辭を奉讀あり、終つて喪主の朗讀あり、政友會代表高橋是清氏並に親族の燒香あり午後二時より四時まで一般會葬者の燒香ありかくて四時四十分齋場を出て落合火葬場にて荼毘に附せられた、遺骨は鄕里萩の東安寺と東京に分骨される

死に來て 彷徨ふ

不具を悲觀した青年

【釜山特電】三日午前五時頃釜山驛前の廣場を徘徊する擧動不審の青年があるのを巡回の警官が取調べた處、懷中に現金三百余圓と一通の遺書を所持してゐたが、この青年は慶尚北道高靈郡、水原村農業常太郎長男鄭曉昌三郎(二二)と稱し生れつきの跛者である事を悲觀し、極度の厭世に陷り死に場所を求めて實父の金四百圓を持ち出して二日朝釜山に來たり、各所を徘徊して當てもなくさまよつてゐたもので、釜山驛では直に保護を加へると同時に鄕里へ照會を發した

留守宅荒し 逮捕さる

最近官吏、會社員等の留守中の家庭へ主人の友人だが一寸散步に出て金を忘れて來たから借して呉れと云つて十圓二十圓と借りて行く者あり、主人が歸つて初めて詐欺にかゝつたことを知り屆出で居たが二日本町一丁目附近を徘徊する擧動不審の男あるを本町署員が認め取調べると右は香川縣生れ前科五犯兇王一郎コト森晋五郎(四〇)と判明し犯人なること判明したが被害は相當多額に上る見込みで余罪取調べ中である

唐手術の大 宮氏來る

琉球獨自の武術として知られてゐる唐手術を得意とする大宮城長順氏が去月北陸地方へ武德會に巡遊の途次入城し、身心の修練と武士道鼓吹の目的で在鮮の各部隊並に府、各學校、官廳、銀行、會社等各方面を歷訪して氏得意の唐手術を紹介する由であるが、一日本社を來訪し帰上來朝以來で唐手術および精神を浴びる體術ともいふべきものを紹介するところがあつたが、教育參考資料としても意義あるものであるが、今回の京城滯在は約三週間の豫定でその滯在期中希望者には講習會を開いてその指導にあたるはずである

大鐵對龍鐵 (五回大鐵の今田本壘に走り込んで刺さる)

龍鐵勝つ 6—5

大鐵遂に惜敗

朝博記念野球戰 第一日

朝博記念鐵道大會野球大會は三日午後二時卅分から京城運動場に於て京城實業野球聯盟の京龍鐵、遞信、殖銀、鐵道、京電、大阪鐵道局の六團入場式を擧行し、東拓田淵大阪鐵道局長の始球式後午後四時五分から龍山鐵道局對大阪鐵道局の對戰にうつて第一日の火蓋を切つた、大鐵先攻(球審)佐藤(壘審)鍬山

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(先)大鐵	2	0	2	0	1	0	0	0	0	5
龍鐵	1	0	0	0	0	2	0	3	A	6

◇一回(大鐵)壇谷左飛となる、島田第一球を投左を拔く安打で出で、川崎左翼テキサスに送り、今田の三ゴロに走つて三、宗政遊球四球を得て二死滿壘の好機を、菅一球を遊撃左を拔いて島田、川崎相次いで生還す、坂田三併となり▲(龍鐵)先得して代る西村遊邪を突きグランドヒットとなつた、能代の投バンドに進み、小幡絶好の中堅前ライナーを放つて、西村を還らしめ、一點をかへす、櫻井左飛、小幡一壘牽制に刺されて終る(大鐵二龍鐵一)

◇二回(大鐵)中村左飛、川久保三直し、壇谷遊併▲(龍鐵)柳三振す、平井三併、能勢二併(兩軍零)

◇三回(大鐵)島田第二球目を右翼線そひの三壘打を見舞ひ、西村の三壘逸球を逸球し一擧生還す、川崎遊併、今田二飛宗政遊堅左を强襲に出で、二盜す、菅三壘左を拔く安打で續く宗政生還す坂田三邪飛、二盜を增す▲(龍鐵)吉田二壘前上を拔く三壘打に出た、石橋遊併となる、西村(消)一直、能代四球に出で、小幡右飛して止む(大鐵二龍鐵零)

◇四回(龍鐵吉田右翼へ能勢投手と代る)(大鐵)中村中堅前安打を放つ、川久保の投バンドで送る、壇谷中飛、捕手の逸球に中村三進したが、島田中飛となる▲(龍鐵)櫻井一邪飛、柳二飛、平井遊直となる(兩軍零)

◇五回(大鐵)川崎二失に生き、今田の三ゴロを二壘に川崎を刺さんとし、ハンブルに生かす、宗政の一壘側絶好のバントに川崎生還、今田一擧本壘を突いて刺される、菅遊併、中村右飛、一點を加へる▲(龍鐵)能勢四球を利す、吉田右翼左へ快打す、この間能勢三進し吉田二盜を企て刺され石橋遊飛、西村中飛で好機を逸す(大鐵一、龍鐵零)

◇六回(大鐵)中村中飛、川久保三振にとられ、壇谷遊併▲(龍鐵)能代遊併、小幡中右間を拔く三壘打を踏り、續いて櫻井右翼頭上を越す三壘打を迎打して小幡生還す、柳二倒の間櫻井生還二點を回復し、平井左前ライナーに出で、能勢中飛(大鐵零龍鐵二)

◇七回(大鐵)島田遊併となり、川崎二併、今田投腹に出で、二盜を企てならず退く、▲(龍鐵)吉田中飛、石橋遊飛となり、西村(消)三遊間を拔く安打を見せたが、能代投併となる(兩軍零)

◇八回(大鐵)宗政中飛、菅死球に出づ、坂田、中村左飛▲(龍鐵)小幡が一球を三壘線を沿ふ好打二壘打を放つ、櫻井三振せる三遊間に柳右飛の間三進す、平井ル遊球に生きこの寸間小幡生還し、能勢一、二間後にテキサスとなり平井三進能勢の二盜ケン制球の隙に平井よく生還同點で能勢一點を勝ち越す、石橋遊飛(大鐵零、龍鐵三)

◇九回(大鐵)ピンチヒッター小船二併、壇谷中堅前安打に出づ島田一壘ゴロで二壘に封殺、島田の二盜を一二間に封殺し結果六A對五鐵道軍勝つ、閉戰五時四十分

大鐵 谷田 島田 川崎 今田 宗政 菅 坂田 中村 川久保
遊三二一中右左投捕

龍鐵 村代 幡井 西 能 小 櫻 柳 平 吉 石
二三左中捕一右投三

	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四死	失策	殘壘
大鐵	35	5	9	1	2	1	2	2	6
龍鐵	32	6	9	2	3	2	2	4	6

備考 三壘打島田、吉田、小幡、櫻井 二壘打小幡、遊球柳 試合時間一時間三十五分

第二日は滿 俱對京電

朝博記念野球戰第二日目は四日午後四時から京城運動場において滿俱對京電戰を擧行する

主將は織田君

日獨對抗競技

【東京電報】日獨對抗陸上競技の日本代表選手主將は二日夜の選手會の結果織田選手に決定した

全鮮鄉軍 武道大會

第一位は大邱と湖南

第二回全鮮在鄉軍人大會第一日の武道大會は三日午前九時より步兵第七八聯隊營庭に開催され正午終了したが成績左の如し

銃劍術
一等 群山分會 中本一男
二等 大邱府北分會 宮崎智
三等 京城第十分會 時任丈
四等 金堤分會 宮原熊
五等 新義州分會 上原繁光
六等 平壤分會 德重綱二
同 忠州分會 櫻井勘一
同 統營分會 河本貫一
同 全州分會 高田武夫
同 興南工場分會 森謹孝

軍刀術
一等 京城第九分會 平野茂一
二等 公州分會 有松榮雄
三等 會寧分會 古城岩秀
四等 咸興分會 君島盛興
五等 金泉分會 大西照雄
六等 居昌分會 神宮昌輔
同 江東分會 佐友信尚
同 第九分會 甲斐熊次郎
同 龍山分會 阿部國一
同 惠山鎭分會 限田驛十

劍道大會成績表

支部名	序列	銃劍術 勝	銃劍術 負	劍術 勝	劍術 負	總計 勝	總計 負
大邱	1	10	9	10	7	20	16
湖南	1	15	4	5	12	20	16
京城	2	10	9	9	8	19	17
咸南	3	8	11	10	7	18	13
平壤	4	3	13	4	4	7	17

銘仙は御用の 柄のよい 品のよい 値の安い 京城本町二 [illegible]

サンベルト 海軍省指定工場 阪東式調帶合資會社 THE SUN BELT 神戸市明和通二丁目 京城驛前 朝鮮代理店 サンエス調帶營業所

マラソンコース決る

朝鮮神宮競技マラソンコースは左の如く決定した、京城運動場を三周半して裏門を出て直ちに左折し黄金町六丁目電車停留場に至り、更に右折、一路將軍橋前に出て太平通を經て、南大門前を通り、電車線に沿ひて、漢江通を過ぎ人道橋を渡り鷺梁津驛前通過、永登浦に向つて進み、永登浦に入る汽車踏切の直前にて左折し水原街道に入り馬場を渡り文化洞部落を過ぎ約半哩した處より往路をそのまゝ引返してトラックに入り半周してゴールに入るに決定した

海外短信

ニューヨーク市民への厚き感謝

【ニューヨーク發聯合】市來乙彦氏が東京市長を辭任した當時代理市長をつとめた船田中氏は目下米國各地を訪問中であるが最近當地に來たりニューヨーク市長ウオーカー氏と會見した船田氏はウオーカー氏との會見中において一九二三年關東大震災當時ニューヨーク市民が東京市民に與へた多大なる物質的援助に對し深甚なる感謝の意を表した。なほ船田氏は東京市長堀切善次郎氏より託された東京市の寫眞帖一冊をウオーカー氏に贈呈した

ムツソリニ氏四十六回誕辰祝賀

【ローマ發聯合】イタリー首相ムツソリニ氏は最近第四十六回の誕辰を生誕の地プレダピオ附近のカーペナの邸宅において近親と共にいとも簡素に取行つた。然し當日は世界各國からの祝賀電報は山と積まれた、當日のムツソリニ氏は非常な御機嫌で末子のロマノと戲れ大なる遊びをし續けて終日を送つた、快心の笑を漏らした氏は人口增加運動と共に大わらべとなつて小麥增收運動を奬勵し自ら國民にその範を示し居るといふ熱心さを示し時として自ら百姓と同様に早朝より起き出で田園に鎌鍬を取つて全國民に模範を示して居る。第四十六回の誕辰を迎へたこの氏の朝は例の如く朝七時に起床し夜遅くまで山と積れる國事の處理に邁進し益々イタリーになくてはならぬ人物となつて居る。

(寫眞はムツソリニ首相)

レコード破りの 米國飛行郵便

【ワシントン發】米國の飛行郵便は年々益々增加して行く。去る七月中における米國飛行郵便は六十三萬三千八百十ポンドの多量に達してをり六月に比べると約四萬六千ポンドの增加を示してをり今日までのレコードを破つた。

本壘打王の滯納

【セントペテルスバーグ(フロリダ州)發聯合】本壘打王ベーブ・ルース君どうした譯かパサディナにある彼の家屋敷に課せられた税金十四ドルを滯納して最近御目玉を頂戴したとはルース君扱つたり

けふの朝博

四日の演藝館
(第一回)正午より一時まで 新町券番『朝鮮小唄』
一時より二時まで 漢城券番 朝鮮博覽會祝賀舞、奉先舞、妓生の奏曲、オリエンタル、ドナウ、クシマス郵便

朝博ニュース

十月六日畜產館では畜產デーを催し、當日は動物愛護の人寶傳をもなし、更に畜產協會特設館で買物をした人に福引券を呈する

×

慶南館では慶州の梨と三浪津の林檎で人氣を呼んでゐるが、その御禮に、十月五日果物デーとし抽籤により一等以下五等までに賞品を出す

×

二日入場者は有料三萬九千百九十九名無料六千三百二十四名計四萬五千五百二十三名

×

全北では十月五日を全北デーとし大いに宣勢の宣傳をなす意氣込み

中風よけ
一、毎月寅と酉の日、おこらぬさきの中風よけ祈禱執行
一、毎月子と午の日、中風病人の中風よけ祈禱執行
一、御祈禱御守札申込は、住所姓名年齡並に酒飲む飲まぬを明記のこと
中風よけ由來書は申込次第發送
日本一ケ所 京都府丹波國鶴ケ岡 中風寺

進呈 伊勢神宮遷宮寫眞帖 寫眞三十二入美本 遷宮物語付
三錢切手七枚封入申込者に進呈。早い者勝ち先着者五百名限
東京神田區神保町十七 大光館書房

精米機及農具製作 各種機械修繕
仁川驛前 合資會社 金剛鐵工所

徽章マーク
賞牌・徽章 七寶入・徽章 メダル・帽章 金釦・衿章 ネームプレート 銅眞鍮看板 ホーロー看板 諸金屬製作販賣
清水徽章製作所
諸彫刻一式 御註文の節はカタログ進呈
電東五六一四 大阪東區南農人町一ノ三一

投網並釣具
品質の優良價格の低廉發送の迅速なる弊店を御利用下さい
投網 四分目 二尋 拾參圓 / 五分目 二尋半 拾五圓
霞網 三間 參圓四拾錢
漁釣具一式 京城府明治町一丁目(交番所前) 秋岡商會 電話本局二一三〇番 振替京城二九五六番
御小賣卸定價表進呈

眼科專門 京城若草町 金井眼科醫院 (朝鮮銀行裏通り) 入院隨意 日曜祭日診察 若草町電話一五五六

井戸ポンプ 打込專門製造元 日本一安價ノ店ハ 名古屋市南區熱田金山 伊藤ポンプ製作所 (カタログ進呈)

煎餅ギカイ製作販賣 名古屋市

安心して使へる體溫計 ルージ 半分計 金三圓三十錢 一分計 金二圓三十錢

小鳥動物鳥籠餌 京城府明治町二丁目 牧野小鳥店 電本三五〇八番 振京一二三八番

京日案內
見習 看護婦採用 多少經驗あるもの 希望者は本人來談 京城明治町二丁目 中央婦人科醫院
空間 練兵町電停附近二階六疊二間家族的御世話致します 姓名在社
看護 看護婦及見習入用 來談ありたし午前中本人 南山町二ノ六 片山內科醫院
求貸家 家賃五十圓以上一戸建當方希望の方は左記へ 姓名在社
高級 霞柩自動車 各宗派完成 株式會社 京城旭町一丁目 電本一五六七番 京城自動車
古本 高價買入 御一報次第參上 京城本町二丁目 電本三九五番 群書堂書店
恩給 立替は特に迅速に手續簡易に取扱致候 京城若草町四丁目 電本二六六九番 丸大商會

特別案內 ばい毒專門 りん病 電本三三三六 特に慢性淋疾 京城本町警察署上前側入 和田醫院

運命の浪 【129】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

亡父の片身（三）

てうど榮江は中央郵便局から戻つたところだつたので、直にその遺言を手にすることができた。

「あら？、妙な遺言ね、知らない人からなのよ、半澤清なんて私全然知らない人よ」

さう獨言をいつて、暫く考へて居たが、兎に角自分にあてたものだつたので、譯まないながら開封して中をみた、中には小さな紙ぎれが一枚はいつて居て、その紙ぎれに鉛筆で、路ばたのベンチのうへかなにかでかいたやうな、粗末な文字で左の文句があつた。

あなたの探して居らつしやる、大切な片身の品が、偶然にも私の手にはいりました、私にとつては無用な品です、あなたの戀しい胸にお返ししやうと存じます、今夜の十時ごろに、日比谷公園の音樂堂の入口に來て下さい、そこでお渡しいたします。

郵便でおとゞけいたさうかと思ひましたが、あなたのためには最も大切な品であることを知つて居ますので、他人の手にわたつて了つてはと存じ、故意とお呼び立ていたしたわけです、どうぞ惡からず、委しいことはお目にかゝつた上のことにいたします。

讀み終つた榮江の目はかゞやいた。

「あゝ、きつとあの腕時計よ、まア嬉しい、これから直行つて……」

彼の女は盲目的に狂喜した、直ぐにも飛んで行かうと思つた、然しまたよく考へてみると、この紙片の上に現れた文句のやうに、果して自分に好意を寄せて呉るものなら、日比谷公園まで呼びださないでも、自分がやつて來て手渡ししてくれゝばいゝのに、のみならず

あの腕時計の持主が、自分であるといふことを、何によつて知つたのだらう、手がかりは內側に彫りつけた、エス、サルワタリの、ロー字だけなのに……と、思ふと一層に不安の念も湧いた、あの腕時計を知つて居るものは、あの色魔の半田清一郎以外にないと考へつくと、いよ〳〵不安の念は增した。

「あの色魔かも知れないわ……」

榮江は二階の自分の室に來て、行かうか行くまいかと考へ煩らつた、然し秤かない氣の彼の女は、多少の危險を冒しても、父の片身はとり戻したかつた、是非とり戻さなければならないと思つた。

一人で考へて居るところへ、潤香がそつと入つて來たので、榮江は潤香にそのことを話すと潤香も自分の弟のことから、內心に心配して居たので、それもたしかめたいと思つたので、

「私もご一緒に參りますわ、二人なら大丈夫よ」

「さう、行つてくださる」

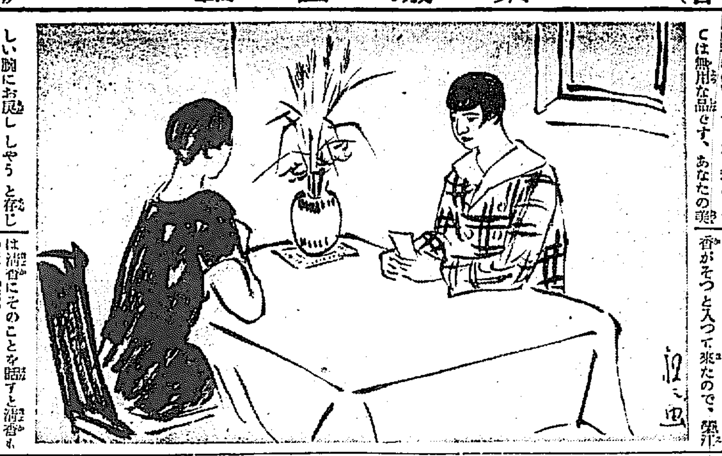
「え、いろ〳〵ご厄介になつたご恩報じよ、それに少し私も思ふこともありますし、是非行つてお取り戻しになつた方が、お金で買はれない片身の品なんですからね」

「え、音樂堂の入口ですつて……」

「えゝ、變な場所へ人を呼びだすのがどうも意味があるらしいの」

「本當ですわね」

八千代とも相談して出ると思つたが生憎八千代はその晩かへりが遲かつたので、二人して九時ごろ久世山の家をでた。



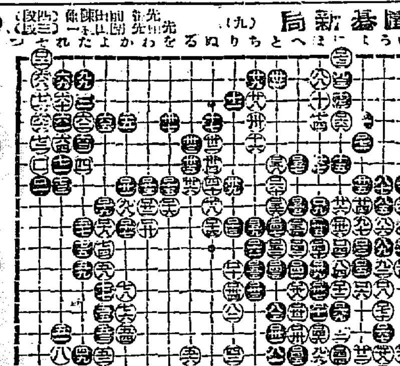
京染　みのや呉服店

十字街

◇若草町、上本町の四辻の十字街附近、鉄物屋あり野菜乾物屋あり、菓子屋あり、學生の溜室あり、多種多樣で本ブラ族の足をとめてゐる◇第二高女十六日に武道館創

◇京城少年聯盟來る六日を聯盟總出動しての動物愛護デーにする
◇朝鮮の本町通りの賑かさは素晴らしいものだが一寸奥へ入る横町、黃金町あたりはヒッソリ
◇鍾路から南大門に至る南大門通りの寂寥は近來いちじるしい
◇鍾路、球崎がしが酒店、洋食屋が出來たが、今度けみつわといふ三好野式の喫茶、汁粉屋が出來た
◇旭町一丁目の入口と白石組前に街飾を施設して本町に負けない氣勢をあげた

圍碁新局（九）



出版界

▲東洋（十月）我が國外交意識の革新（河瀨蘇北氏）對支暗雲の前途懸案解決に就て（森長吾氏）日支交渉を前に支那の動きを見る（村上博氏）朝鮮の感傷（淺野蔵郎氏）その他（東京市麴町區內幸町一ノ三東洋協會）五十錢

▲民謠月刊（十月）郷土民謠研究號、各地の民謠が網められてゐるほかに、民謠の作家におくる（外山卯三郎氏）民謠の價値（伊藤公）ツエッペリン伯號來航事件（伊福部隆氏）など論文も載つてゐる（東京神田區小川町四一奉文館）本號特價三十錢

▼內外論壇（十月）極東に於ける近世政治上の問題に關する所見（佐野信郎氏）日本民族の特色と母性愛（鶴田氏）その他（東京市麴町區內幸町一ノ六その社）三十錢

▼文藝（九月）東京市外瀧野川田端六四六文藝作家本部二十錢

▼農業世界（十月）蜜蜂の新研究（五氏）朝鮮蓮優良甜瓜とその栽培法（五穂光造氏）その他栽培讀物などに關する記事も載つてる（東京市日本橋區本石町三丁目博文館）四十錢

▼詩神（十月）ミハイル・ゲラーシモフ研究號、外、塩田、村田、尾瀬、岡田の諸氏執筆（東京市外瀧ノ川町金王八その社二十五錢）

▼日本魂（十月）後藤武夫氏主盟金融救濟機關號、敎化總動員號（東京市京橋區南八丁堀一ノ九その社二十五錢）

▼浮光（十月）成興佛敎四十錢

▼潜　雜誌（十月）北海道國內北海道商會二十錢

▼浄瑠璃世界（三〇八號）京都市上京區紫野南舟岡町八八ノ一二その社卅錢

▼法律新報（一九五號）東京市丸の內三ノ一二その社卅錢

▼養鷄雜誌（九月）東京市四谷區旭町五六山の手ビル養鷄事業社卅五錢

▼海外（十月）『南米を凝視して』號（東京市外落合町文化村その社四十錢）

▼門（五號）詩誌（滋賀縣彦根町櫻馬場門發行所卅錢）

▼朝鮮醫學會雜誌（九號）京城帝大學醫學部內朝鮮醫學會五十錢

▼警察組合公報（七〇號）中央職業紹介事務局非賣品

▼勞世（九月）大阪市天王寺區堂ケ芝町九一その社四十錢

▼寶塚之日本（十月）名古屋市南區瑞穗町その社三十錢

▼野菜時代（九月）東京市日本橋區通二の四その社三十錢

▼大阪朝日藝品通報（九六七號）大阪市東區道修町二丁目その社十錢

▼勝世（附錄・美術特輯號、院展南畫院、青龍社の日本畫を輯む）大阪天王寺區堂ケ芝町九一その社四十錢

▼藝世時評（四四號）東京市四谷區愛住町五五その社五錢

▼考へ方（四八號）特色版（東京市神田區一ツ橋通町考へ方研究社五錢）

▼朝鮮之朝鮮（二〇號）群山大和町二その社一ケ月五十錢

▼東亞經濟報（九月）京城黃金町三丁目その社三十五錢

▼朝鮮消防（九月）朝鮮總督府警務局內朝鮮消防協會十五錢

讀者らん

▲內地某常設館の樂士達につぐ一殺多生觀に結ぶ方兵衞が樂士尊から時計に會つて大立廻りを演ずる時妙な西洋劍に用ひるやうなはやしを入れられては折角の大立廻りも駄目になした劍戟物には劍戟物にふさはしいはやしを用ひられたし（活動狂）

▲四五日前の晩であつた私が櫻井町停留場より電車に乘る時一人の紳士風の若き男が自分も男の子を連ていながら外の子供を抱えてのりそれはまあよいとして電車の中にて老人に席をゆづりし時の方も同病院まで行つた、僕に見六同院私は赤十字病院に行く途中そ上げた志しと思ふ、京城驛しといへども紳士も學生も天下に我一人といふ風に電車の中にがんばつてゐる、それに若い者として珍しい事の心底は見上げたものといはねばならない、私は本日某の住所をさがせし所本町三丁目五七K君といふ方と分つたので世人に一言御い心の持ち主を吾等ふ讀に希望すると同時にお知らせ致します（龍山知らせたき生）

▲近頃不良の徒輩の跳梁は全く寒心すべき現象だ某夜十時半頃八通り繁なる茶寮町停留所附近にて人妻らしき女に二十八九才位の不良青年が怪しからぬ行爲におよばんとした、然し氣丈夫なその女の人は反對に彼奴の面頰をひしいだ、目擊した僕は實に痛快であつた、博覽會開催の折柄御多忙とは思ひますがこの方面にも警察當局の御注意を願ひます（夜歩き生）

▲龍山の旅館に一夜どまりした晩夜分に燈せられて困つたこんな際であつたら京城に宿つた方がよかつたのにあまりけちんぼした（へ博見物生）

▲或る夜本町を散歩して〇月堂で十錢四ケのキャラメルを求めた所中味は一物とんでもないまづいしごまかし物の様だそしてたべると腹が變てこである當局御注意ありたしだ（五十錢生）

▲かわいゝ〳〵子猫が居ますゆゑ愛猫家に差上げます（本局一六七九）

うつうつに　ノーシン

演藝案內

中央館

マキノキネマ　三日、四日（二日間）短期興行　階上十錢　階下十錢

樂しき思出　マキノ御室スタヂオ特作映畫　キング所載時代大衆劇映畫　原作 吉川英治　色 中島寶三　監督 マキノ省三

寶鏡秘史　萬花地獄大會　劍を織りゆく人々

小阪東太郎・片岡千恵蔵・光江姫子・松浦築枝・鈴木澄子

◇徳川十一代將軍家齊の治世も晩年は紛然大江戸の腐敗は其の名の如く下隅にまで及びつゝ行つた。其の文政四年の春一匹は甲州御代崎の萬石騎大の大內記の許に於けるくり展げられるまでの怪奇は全篇にくりひろげられます

東亞倶樂部

富る一日より特別大阪格料理　三名篇上映　大衆本位　階下二十錢　小學生十錢

東亞キネマ現代劇　浮氣の卷　第三篇

大正館

三日、四日（二日間）短期大公開

浦田スタヂオ超特作品　島津保次郎監督作品　獨得現代喜劇映畫　結婚花嫁の歌　五卷

京都スタヂオ特作品　衣笠貞之助監督　杉山公平撮影

義士傳月江戶　前原伊助

米國ユニバーサル・ピ・ー社特作　大活劇　旋風雷電

浪花館

十月一日より特別大興行　浪曲界の一頃　酒井雲

京洛秘帖　八卷

天國の人　十卷

小兒良藥　ヒヤキ應丸

愛兒の危險は三、四才まで

何はさて！本劑は片時も手離せぬ……

御母さまの心配を除き子達を達者に守る無二の家庭藥

主効　カン、ムシ、ネツ、キゼツ、ヒキツケ、チ、アマシ、下痢、便秘、ヨナキ、ホウソウ、ハシカ、弱イ小兒

本舖　大阪市天滿　樋屋合資會社

秋の胃腸疾患と下痢、腹痛には　腸胃全治　一道丸

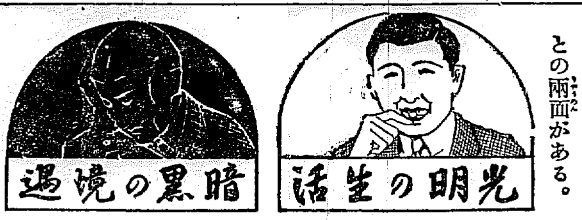
北米ロビンソン博士の實驗賞讃により海外までも名高い＝卓効薬！

岡田、福田、伊藤各醫學博士推奬證明

高級藥　レーベン

主効　腦病神經衰弱＝生殖器の神經衰弱＝

地球は常に半面は光明で、他の半面は暗黒であるが、人世も亦此の如く、光明と暗黒との兩面がある。



光明の生活　暗黒の境遇

腦が健康であると、氣分が自づから愉快でニコ〳〵する、腦力も明晰で記憶力、思考力強く、學問も事業も、頭を苦しめずに成功に進み、随つて性的機能も健全で人生無上の幸福が年を取つても衰へない、笑ふ門に福來るとは此の事で斯かる人から見れば、人生は地上の樂園である。

腦が惡るいと頭が重く氣が暫き、一日として面白い日はなく顏をシカメて居るから、商賣も榮えず、學問も事業も、人より餘計に苦勞して而も失敗し、生活難に困しみ、婦人はヒステリーになり、生殖器の神經まで衰弱して、人生無上の幸福を喪失し早老若枯の深刻なる衰に陥る所る人の爲めには、人生は生活苦の地獄である。

◎暗黒より光明へ……一轉して＝復活の曙光！

同じ人間と生れ、二度と來ない貴い月日を光明の中に生活すると、暗黒の境遇に沈淪するとは、大變な損得、幸不幸であるが、只今腦病、神經衰弱、生殖器機能衰弱で悲觀して居る人も『レーベン』を服むと、一回毎に若々しい生命力が蘇生して著るしく健腦、強精となり、地球が一回轉して暗黒の面が忽ち光明に變ずるが如く復活する、唯各自に留るべきことは、地球の半面が暗黒になる時でも、一足飛びに眞の夜中にはならない、夕陽西に傾むきて、黄昏となり、薄暮となり、たん〳〵更けてから眞の深夜となる、神經衰弱も、初めは格別の病苦もなく、病人らしくもない位のブラ〳〵病であるけれども、たん〳〵進行して眞の暗黒の境遇に陷るのであるが、幸に此病の徴候は一々秋毫しなくても、誰でも自覺的に分り易い徴候であるから早く氣を付けてなるべく輕い內に『レーベン』を服用し、本劑の誇りとする貴重成分の賦活なる同化作用により、新たに腦漿を增し腦の斤量を殖やし、代謝的に溜い疲勞素を去つて腦病の症候を一掃し、頭をハツキリ明快にし、元氣を增し全身の血液を若返らせ、內分泌を旺盛にし、缺乏せる精力を補ひ充實し、生殖器機能にまで靈能を及ぼさしめて光明的生活に復活されよ『レーベン』は健康男女にも必要なる腦力強壯劑にして、常用すれば大効があるが、慢性の頭分泌んだ腦病、神經衰弱、生殖器機能衰弱にも奏効的確なることは實驗上、斯界隨一の良藥なりと激賞せられつゝあり、て、頑症者は復活一層迅速である。

「レーベン」主効　腦病、神經衰弱、ヒステリー、腦充血、貧血、頭痛、逆上、眩暈、便秘、耳鳴、不眠、陰萎、遺精、記憶力減退

藥價　一圓、二圓、三圓五十錢、五圓、徳用十圓　試用五十錢

全國有名藥店にあり。品切の節は發賣元へ……

『レーベン』は和漢洋藥物界の粹を世界的に集大成したる文化的高貴藥なれば、本邦醫學大家は勿論北米ロビンソン博士も斯界に推賞せられ海外までも服用者日に盛んなる著名藥なり。

增田博士述最新療法書＝全二冊＝一般男女の常識的保健法、患者が復活までの親切な手引（無料進呈）ハガキで御申越下さい。

進呈　東京市銀座弓町二十二番地　振替東京七七七七番　電話京橋三〇八番　弘濟藥院　中南定太郎

東京市麻布區新堀町　合資會社　南信堂新藥部

腸內强力殺菌新藥……整腸劑　ワカ末

適應症　腸カタル・疫痢　腸チブスの初期　赤痢・小兒綠便

同廿五瓦入金一圓廿錢　徳用五十瓦入金八十錢　錠劑百錠入金壹圓五拾錢

小兒用　ワカ末丸金壹圓

アンチベリベリン

ドクトル　遠山椿吉之助氏發見　藥學部

（英米獨政府專賣特許）

（説明書送呈）

何者か克く覇を爭ふものぞ

一に其の發見の年月に於て

二に其の治療上の貢献に於て

見よ我アンチベリベリンを

夙に世界最先の脚氣新藥として鳴り

既に人命救助に最高の實績を擧ぐ

目種　廉低格價

劑スキエ　液射注　劑丸　劑末力强

東京市麻布區新堀町　南信堂新藥部

森信汽船出帆（仁川）

江華安東線（毎日往復）　延坪島線（隔日往復）　富里・南陽線（月八回往復）　牙山・唐津線（月四回往復）　長項・群山線（月六回往復）　南浦院線（月八回往復）　瑞山・泰安線（月十回往復）

物ハ各本社送迎ノ上御利用ヲ　荷物其他各沿岸行帆船　仁川港前（電話一六三番）

出帆案內書申越次第進呈

森信汽船會社

國嶋谷汽船出帆（仁川）

〇南洲地（天津、大連、營口、靑島、安東縣）　大阪、木浦、釜山、浦項、郡山、長崎、門司、新潟、敦賀、函館、小樽

○各船共總トン數二千噸以上ノ客室ヲ有シ　無線電信裝置アリ

大連天津直行（大連汽船天津支店）

二川（京城）

敦賀　大成丸　成丸　丸　丸　月　日午後

裏日本北海道（釜山、木浦、群山）

濟南浦陸

代理店 三和町　日鮮海運出張所

二川（京城）

敦賀・大成丸・長成丸　月　日午後

代理店 本町四丁目 日鮮海運株式會社

い各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線電信裝置アリ

仁川代理店 本町四ノ一一　電話五八五番

京城代理店 國際運輸株式會社支店

大阪商船汽船出帆

神戸、大阪行（群山、木浦經由）

△温州丸　△山南丸　△天津丸　△千天丸　△小野丸　△名古屋丸（南浦、鎭南浦、東京行）

濟津、雄基行　長崎、鹿兒島、三角行　元山丸　新潟、新高丸　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月二回●北米行毎月一回●濠洲行毎月一回●南洋行毎月一回●臺灣行毎月一回

大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇・二二一

京城代理店國際運輸株式會社支店　電話本局一一七〇番

仁川出帆

尼ケ崎汽船　仁川出帆

群山、尾ノ道、阪神　十月四日
群山、生、阪神
正丸　群山、榮、阪神
玉丸　群山、浦、木浦、阪神　十月八日
赤丸
群山、吉、阪神
群山、木浦、阪神　十月六日
秀吉丸
神戸丸、代
百濟丸　群山、阪神

尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店

高杉回漕部　仁川海岸町（電話五九番）

山下汽船　川崎汽船　仁川出帆

京濱直行
福丸　名古屋、清水、京濱　月　日
大富丸
阪神　三鍾丸
阪神　紅福丸
阪神　第二丸

川崎汽船株式會社　山下汽船株式會社

協同海運會社　電話八二〇番　電話八六七番

朝鮮郵船出帆

△金剛山探勝航路開始　九月十六日ヨリ　成北丸

元山出帆　長箭　同日午後八時半
元山着　每日午前八時半　同日午後三時半

博多航路（博多行）

●慶州丸　十月一〇日　西湖津、各港經由博多行
●京城丸　十月八日　北鮮各港經由博多行

〇清津丸

咸鏡北道、雄基、清津、鏡城、元山經由　咸南丸　每日午後八時半

北鮮各港經由博多行

長箭行　長壽山丸　十月一四日
木浦行　濟州丸
南浦行　十月一三日
不浦行　昌慶丸　十月一一日
濟州行　金剛丸　十月九日
大連行　羅南丸　十月二四日
釜山上海行　平安丸
大連行　羅南丸　十月一九日

（仁川出帆　仁川出張所）

木浦出帆
大阪行　長壽山丸　十月一六日
京城行　ちようせん丸　十月七日
多島海行　共和丸　十月一一日
釜山上海行　平安丸
仁川行　昌原丸　十月六日
釜山上海行　安丸　十月九日

釜山出帆（釜山支店大倉町）
東京行　長壽山丸　十月一八日
大阪行　
大阪北鮮行　
東京北鮮行　芝浦丸　十月八日
大阪西鮮行　慶興丸　十月九日
長崎三角行　慶尙丸　十月一〇日
鹿兒島行　羅南丸　十月六日

大阪（釜山）行　咸鏡丸　十月二日

上海行　平安丸　十月一日
北鮮行　釜山丸　十月一九日
濟州島行　濟州丸　十月一〇日
江原道行　雄基丸　十月一八日
江原道行　順興丸
宇品大阪行　江華丸　十月一七日
城津元山行　立神丸　十月二一日

（元山出帆）（代理店國際通運支店）

京城南大門通二　朝鮮郵船株式會社
電話本局二四一九・二四八〇番

仁川出張所　仁川本町四丁目

辰馬汽船出帆（仁川）

喜福丸　月日　阪神、清水、東京
福山丸　月日　阪神、清水、芝浦

辰馬汽船　仁川代理店

朝日組回漕部　電話五二九・六二〇番